選科					
文科學科目ヲ修ムルモノ	第一學年	一九、一	一七、〇	一七、六
	第二學年	二一、二	一七、九	一八、九
	第三學年	二〇、一	一九、二	一九、七
	第四學年	二〇、一一	一九、三	二〇、四
理科學科目ヲ修ムルモノ	第一學年	一七、二	一七、〇	一七、一
	第二學年	二二、九	一七、五	一九、七
	第三學年	二〇、〇	一九、四	一九、八
	第四學年	二一、〇	二〇、三	二〇、八
家事科學科目ヲ修ムルモノ	第一學年	二一、一	一六、二	一八、一
	第二學年	二〇、二	一七、二	一八、四
	第三學年	二一、五	一八、九	一九、一一
	第四學年	二一、一	一九、二	二〇、五
保姆養成科		二二、一〇	一六、二	一八、二

◎卒業者

第一回卒業（大正二年三月）

○印ハ甲種學資受給者
▲印ハ乙種學資受給者
×印ハ結婚者
（　）内ハ選修科目名

◎國語漢文部

「岩瀬」×▲河本茂登（裁縫）
「細田」×▲吉中ヒロ（裁縫）
「都竹」×▲田中さゝ（園藝）
奈良女子高等師範學校生徒主事兼教授「中島」×▲伊藤カズ（習字）
「信原」×▲中井隆（圖畫）
朝鮮大邱公立高等女學校教諭×▲松居靜江（音樂）
「阿部」×▲大野久ゑ（園藝）
「坂本」×▲宍戸茂（園藝）
死亡×▲鹽見タキ（習字）

◎地理歷史部

×▲市川たま（園藝）
×▲石井スミ（裁縫）
「今里」×▲小野田エタ（音樂）
「景山」×▲手塚康子（習字）
愛媛縣立大州高等女學校教諭▲中村コテフ（裁縫）
京都市立二條高等女學校教諭「野村」×▲齋藤とし（園藝）
大連市神明高等女學校教諭「山田」×▲伊佐逸（習字）
大阪市立高等東女學校教諭「阿部」×後藤ひろ（裁縫）
「安藤」×▲志田ハツネ（習字）
「宮澤」×神代玉野（習字）
長崎縣私立鶴鳴高等女學校教員×▲杉村春野（習字）
「市川」×▲和田ゑをほ（裁縫）
「原谷」×▲鈴木きよ（音樂）

死亡

長野縣松本女子師範學校教諭兼舍監 ×▲多田あや（圖書）
「栗原」×▲石垣つる（裁縫）
「秋草」×▲濱野チカ（圖畫）
京都女子高等專門學校教員「本村」×▲荒木ユキヨ（裁縫）

◎數物化學部

「服部」×二川すゞ（圖畫）
長崎縣佐世保高等女學校教諭 ▲大村ミツ
「吉岡」×神崎美津
「二村」×▲加島ミネ（圖畫）
「長井」×▲堀　あい
京都市立二條高等女學校教諭「安岡」×▲千葉ミキ（裁縫）
▲菊池ソノ（圖畫）
倫書女子專門學校教員 ▲廣部りう（圖畫）

◎博物家事部

東京府立第六高等女學校教諭 ×▲岩崎文江（圖畫）
「井上」×▲奥中マサエ（圖畫）
東京私立九段物華高等女學校教員「竹村」×▲三原モト（圖畫）
「近藤」×▲水谷ひで（圖畫）
「清水」×▲坂口ゑ祢（圖畫）
鹿兒島縣立第一高等女學校教諭 ×田中ムメノ（音樂）
福岡縣私立筑紫高等女學校教員「武吉」×▲住江ムツ（圖畫）
「中山」×伊藤茂世（裁縫）
「木村」×▲花房スエ（圖畫）
「富本」×▲高橋安（圖畫）
「華岡」×▲關口綾子（圖畫）
「河東」×▲三宅アイ
死亡

山形縣女子師範學校教諭 ×▲新關マツ（裁縫）
神奈川縣小田原高等女學校教諭「沼田」×▲北川恒（圖畫）
「横山」×▲小石菊枝（圖畫）
大阪相愛高等女學校教員「吉田」×▲林　絹（音樂）
▲竹內久代（圖畫）
死亡
▲中原菊枝（裁縫）
「江本」×三戶セツ（圖畫）
東京府立第三高等女學校教諭「森」×▲寺島以登代（圖畫）
「黃木」×▲中村みき（圖畫）

第二回卒業（大正三年三月）

◎國語漢文部

死亡 ▲西宮アヤ（圖畫）
死亡 「友松」×▲草苅龜代（裁縫）
「奥村」▲鈴森ひで
「加舍」×▲水島千代野（習字）
（保科）×▲佐香　正（圖畫）
「金子とのゑ」×▲緒方久子
死亡
「吉井」×▲小原せい（圖畫）
「田上」×▲岡村ヤスコ（圖畫）
「堤」×▲深見コトモ（圖畫）
東京府立中野家政女學校教諭「小林」×▲松井きゑ（圖畫）
德島縣立伽藍高等女學校教諭「佐々木」×▲中原ミサヲ（圖畫）
奈良女子高等師範學校講師在外研究中 ▲森山ヨネ（習字）
神戶市立第一高等女學校教諭「岡」×▲宇野ヨシ（裁縫）
女子學習院教授「奥山」×▲伴　玄げ（習字）
「田中」×▲筏島　文（習字）
×▲西牧ユキヨ（圖畫）

畫北第三高等女學校教諭 「田宮」×▲野村ニシ（裁縫）
「露木」×▲清美久仁（圖畫）
靜岡縣立藤枝高等女學校教諭 「山本」×▲松井花（習字）
大阪市南區道仁幼稚園保姆 「福田」×▲増田シツヱ（習字）
長崎市立高等女學校教諭 ▲是久ミサヲ（習字）
大阪市東區集英幼稚園保姆 赤羽吉子（習字）
荒井マツヱ（裁縫）
「佐久間」×有野松枝（習字）
島根縣松江高等女學校教諭 ×久野春榮（裁縫）

◎地理歷史部

死亡 「市川」×▲横山初二（圖藝）
大阪市堀江幼稚園保姆 華岡文子（音樂）
「神谷」×▲杉浦フミ（習字）
大阪府女子師範學校教諭 「仲野」×佐藤まれ（圖藝）
「安江」×元井せし（裁縫）
京都府女子師範學校教諭 「秋山」×▲中村つま（圖畫）
「田代」×▲竹崎愛（音樂）
▲山本晴（裁縫）
東京府立第五高等女學校教諭 松本なを（習字）
「後藤」×▲近藤キミヱ（裁縫）
「寺島」×▲藤谷きくの（圖藝）
死亡 「荒井」×▲泉八重（音樂）
東京府立第三高等女學校教諭 「佐藤」×▲阿佐美千代の（裁縫）
大阪府堺高等女學校教諭 「水智」×▲末トマ（習字）
「河野」×高橋ハル（習字）
（七月卒業）
「石川」×齋藤もゑ
死亡 ▲鰐部美尾（圖畫）
大阪市東區船場尋常小學校訓導 ×▲田村千世（習字）
「村田」×松田ゆき（裁縫）
「福永」×▲大中道さわ（圖畫）
「菊池」×▲笠原イツ

「平出」×▲青木きをゑみ（裁縫）

◎數物化學部

大阪府立阿部野高等女學校教諭 「石川」×▲岩澤ヲハマ
「小原」×澤田キヨ（圖畫）
愛知縣立刈谷高等女學校教諭 「岡本」×片田つね（圖藝）
「草地」×▲江森しげの（圖藝）
死亡 ▲安田すゑ（裁縫）
「阪本」×▲根來とま（裁縫）
佐賀縣立小城高等女學校教諭 「白土」×▲武藤よね

◎博物家事部

「新居」×赤岩トミ（圖藝）
奈良女子高等師範學校助教授兼教諭 「神田」×▲中原イネ（圖藝）
「植田」×▲宮城タマヨ（裁縫）
東京府私立青山女學院教員 ×▲山田キク（圖畫）
死亡 ▲藤田ヨシ（圖藝）
「樋口」×▲中野リン（裁縫）
死亡 「西村」×塚崎ナルコ（圖畫）
▲大關ふく（圖藝）
大阪府立岸和田高等女學校教諭 ×川岸宇乃
神戸市立第一高等女學校教諭 「山本」×▲石橋サヲ（裁縫）
「新嘉喜」×許田操（裁縫）
熊本市九州中央高等女學校教諭 ▲湯淺レツ
神戸海運町野田高女 ▲菅井きよじ（圖畫）
富山縣滑川高等女學校教諭 ×▲渡邊りよう（裁縫）
「田島」×▲泉みな（圖藝）
「倉橋」×大塚楓（圖藝）
「松崎」×▲田中ミキ（圖藝）
「藤木」×▲岡ヒデ（圖藝）

「駒井」×▲森　モト（圖藝）　死　亡
山口縣立防府高等女學校教諭
「久富」×▲山下タカコ　死　亡
「菅沼」×▲原谷喜美子（音樂）　富山縣女子師範學校教諭

第三回卒業（大正四年三月）

◎國語漢文部

死　亡
▲石水てつ
大阪府立泉尾高等女學校教諭
「大賀」×○吉田琴野（圖書）
死　亡
▲河野　榮（習字）
死　亡
▲河本志を（習字）
×▲吉原キヨコ（裁縫）
×▲高橋哲（習字）
大阪府立市岡高等女學校教諭
「棚橋」▲松本たつ（裁縫）
廣島縣私立廣島女學校教諭
「玉井」×館　種子（圖畫）
▲多胡ジュン（習字）
死　亡
長崎　光（圖書）
「林」×▲名越　エイ（音樂）
「大野」×▲飯田玄伊子（圖書）
死　亡
「河越」×▲牧野　淑（習字）
州立臺北第三高等女學校教諭
▲加村きよる（習字）
「吉川」×西坂ヒサ（圖畫）
「高橋」×▲江頭シマ（圖書）
大阪聖母女子學院高等女學校教員
「田中」×▲柴田靜子（習字）
三重縣立津高等女學校教諭
▲竹島とよ（習字）
大阪市西區廣教尋常小學校訓導
「澤田」×▲中林ウラ（圖畫）
新潟縣立村上高等女學校教諭
「眞柄」×▲横山ミサオ（裁縫）
「酒井」×▲若木喜久（圖畫）
死　亡
「桑澤」×有光小靜（裁縫）
富山縣女子師範學校教諭
「佐伯」×▲庄司トモエ（圖畫）（七月卒業）

「佐藤」×▲山口　旭（圖藝）
大阪府私立緑花高等女學校教員
「眞山」×森　ゆき（習字）
「北村」×鈴木圓子（圖畫）
滋賀縣立日野高等女學校教諭
水谷とみを（裁縫）
「廣江」×浮須フミノ（習字）

◎地理歷史部

▲伊東ツカ（習字）
死　亡
「小栗」×三條さわ（裁縫）
「土屋」×宍戸ミヤ（裁縫）
「中島」×米里ハナ（圖藝）
「九鬼」×▲石川つる（裁縫）
末弘杉枝（音樂）（七月卒業）

◎數物化學部

「伊藤」×▲岡田キヲ（圖藝）
▲加藤テイ（裁縫）
「佐藤」×▲清水千代（音樂）
「三宮」×▲谷　千鶴江（圖畫）
「三宅」×▲橋本吉子（裁縫）
「神保」×▲渡邊ラッ（裁縫）
「赤城」×▲猪股あげな（裁縫）
▲太田道子（裁縫）
死　亡
「岡中」×▲高橋マスエ
「中村」×▲上田サト（圖畫）
▲内田くに（圖畫）
「白瀬」×▲市川ふみこ（音樂）
福岡縣立八女高等女學校教諭
奈良女子高等師範學校教授
「永井」×▲波多腰ヤス（圖畫）
×馬場ヒトエ（圖藝）

「中村」×久木田元子（裁縫）
大阪府立夕陽丘高等女學校教諭「麻」×▲岸田セキ（園藝）
「島」×▲高山キャウ（園藝）
愛知縣岡崎市立高等女學校教諭▲鈴木をし（裁縫）

◎博物家事部

「井上」×永野艶（園藝）
神戸市女學院教員×▲渡邊ちせ
「高貫フミ」×▲猪俣久子
福岡縣立浮羽高等女學校教諭「田代」×▲中西セキ（圖畫）
「牧野」×▲山田みつ
×▲三好政
「宮里」×▲浦添澄（裁縫）
「篠原」×▲牧野なを（園藝）
「石塚」×▲丸山みさを（園藝）（七月卒業）

第四回卒業（大正五年三月）

「沼波」×▲有井信（裁縫）
「三橋」×▲永井ふみ（園藝）
大阪府立大手前高等女學校教諭×▲諏訪弘（裁縫）

死亡「西村」×▲福見ユキ（裁縫）
×▲吉松千代（園藝）
▲玉垣としを（裁縫）
×▲松野マツヱ（圖畫）
「甲田」×▲清水節（園藝）
「三井」×▲黒部ウタ（圖畫）
死亡「志田」×▲佐藤よし（園藝）
死亡諸井はつ（園藝）

◎國語漢文部

「伊藤」×▲藤原つぎ（習字）
死亡「井内」×▲西居淑子
大阪府立阿部野高等女學校教諭「西山」×▲松村薫（習字）
「大原」×▲殿村キミノ（習字）
「太田」×磯とる（習字）
谷タヘ（圖畫）
「立澤」×▲小泉ハツセ（音樂）
死亡「中島」×▲上原節子（習字）
死亡▲浦野ツネ（裁縫）
「野田」×▲三好登女（習字）
大阪府立大手前高等女學校教諭「藤澤」×▲平野くに（習字）
大阪府立生野高等女學校教諭「小松原」×▲薄田清（圖畫）
「庄川」×▲菊池キミ（圖畫）
千葉縣松戸高等女學校教諭▲關根せつ（習字）
「桑原」×▲今村多美（七月卒業）

愛知縣愛知淑徳高等女學校教員「稲垣」×▲伊藤チヨ（習字）
東京府立第八高等女學校教諭「林」×▲中島ぶん（習字）
「徳久」×▲吉永ヨネ（習字）
宮崎縣都城高等女學校教諭「大脇」×▲甲斐ヨシ（裁縫）
▲和田ミキヱ
「多田」×▲神谷せい（習字）
東京共立女子職業學校教員「中野」×▲安藤ミツヱ（習字）
死亡▲宇田川松代（音樂）
「植松」×○丹ノブ（習字）
×▲松本皐月（圖畫）
「古池」×▲本田さく（音樂）
大阪府金蘭會高等女學校教員「青木」×若松キヌヨ（圖畫）
▲森戸うめ（園藝）
死亡杉谷茂子（習字）

◎地理歴史部

東京府立第八高等女學校教諭 ×▲畑田 綠（習字）
「大橋」×▲蒲田 つる（圖畫）
死亡 「岡本」×▲井上 愼（習字）
大阪府立夕陽丘高等女學校教諭 「國井」×小關勝子（裁縫）
▲渡邊 繁野（圖畫）

◎數物化學部

岐阜縣立中津高等女學校教諭 ▲今淵正武
朝鮮京城女子高等普通學校教諭 「神阪」×▲那須滋乃（圖畫）
死亡 「中村」×▲白石美壽能（音樂）
×倉並定枝（裁縫）
「兒玉」×▲宇高ラク（圖畫）
沖繩縣立高等女學校教諭 ▲謝花 節（裁縫）
「橫井」×柴 千代（七月卒業）（裁縫）

死亡 ▲榆井八重
「大鹽」×▲青山 慶（圖畫）
「尾崎」×西田登美（習字）
「米鹽」×▲中島 歌子（圖畫）
大阪府立富田林高等女學校教諭 ▲澤田ノブエ（裁縫）

「神谷」×永井周子（圖畫）
死亡 「田村」×▲鷲野ミツエ（裁縫）
女子學習院助教授 ▲內山チヨ（習字）
死亡 奈良縣立櫻井高等女學校教諭 ▲八木小ゑ花（圖畫）
「三野」×▲櫻井マスエ
「平田」×▲德山 敬子（裁縫）

◎博物家事部

北海道廳立函館高等女學校教諭 ▲市田キヨ（裁縫）
「飯尾」×▲荒井純子（圖藝）
「神澤」×▲笠原松野（圖藝）
「伊馬」×池田タミ（圖畫）
愛知縣女子師範學校教諭 ▲村上つぎ（裁縫）
「山本」×▲廣井 勝（音樂）
「木谷」×▲永井よし（裁縫）
「宮腰」×▲松田久尾（圖畫）

第五回卒業（大正六年三月）

◎國語漢文部

女子學習院助教授 「石井」×▲長瀨ゆき（習字）
奈良縣天理高等女學校教員 「本多トメ」▲本間 弘（習字）
×今村シキ（習字）
「萩」×○原田一枝（習字）
「入倉」×北島ツル（習字）
「鯖木」×▲渡邊ミツギ（圖藝）
「玉井」×櫻井輝子（圖藝）
兵庫縣立明石高等女學校教諭 直良 音（圖畫）
「山科」×▲福田鐵枝（音樂）
「藤井」×薄金玄づ（圖藝）
「喜勢」×▲上原るい（裁縫）
×下村わさ（裁縫）

山口縣立山口高等女學校教諭　小田八重子（習字）
▲香川靜重（習字）
「谷」×長谷川すゞ子（音樂）
「竹尾」×▲松山チヨ（習字）
「中村」×▲伊達平野（習字）
兵庫縣立神戸第一高等女學校教諭　▲安田福子（習字）
神奈川縣私立搜眞女學校教員　○溝上遊龜（圖畫）
「島雄」×▲島田ふみよ（裁縫）

◎地理歷史部

「石井」×佐久間かつ（園藝）
「和田」×▲安井喜代美（裁縫）
「中西」×的塲しづ（裁縫）
「藤原」×▲重岡エイ
死亡　×▲佐久間さき（圖畫）

◎數物化學部

「加藤」×▲福島としろ（習字）
奈良女子高等師範學校助教授兼教諭生徒主事　○米澤光（裁縫）
死亡　○高橋セツ（習字）
「竹田」×鈴木鋭（習字）
死亡　熊谷絅子（園藝）
「三上」×▲鳴澤エイ（園藝）
東京府私立立教高等女學校教員　「撿澤」×▲土屋みわ（習字）
東京府青山學院高等女學部教員　「近藤」×▲田島ユキ（圖畫）
「渡邊」×藤本たか（習字）
谷ミツヨ（園藝）
「那須」×▲相澤照子（圖畫）
「越野」×山田豐（園藝）
「白井」×谷口喜代（習字）

死亡　▲吉浦鎭世（園藝）
「增山」×▲青木ふよ（圖畫）
「綾井キク」×▲西川綾子（圖畫）
「三浦」×▲岡本谷子（裁縫）
茨城縣女子師範學校教諭　▲瀨谷希志（裁縫）

◎博物家事部

「糸永」×▲手島キヨ（音樂）
×西澤照（裁縫）
×▲岡田タキ子（習字）
靜岡縣三ヶ日實科高等女學校教諭　▲田中米子
死亡　「田村」×▲佐原宣子（裁縫）
▲長廻節代（裁縫）
「八幡」×櫻井きみゑ（裁縫）
死亡　「松永」×▲紀太ツル（裁縫）
「坂田」×清野敏子（裁縫）
「菊池」×有馬ちゑ子（裁縫）
「矢田」×▲露木勝ゑ（裁縫）
「福田」×▲椎名おすへ（園藝）
「桐畑」×玉置さと（裁縫）
「澁谷」×▲重松シノ（音樂）
「林」×▲鴻海薫（圖畫）
大阪府立生野高等女學校教諭　「大塲」×▲木下芳江（裁縫）
死亡　「吉田」×保々いわほ（裁縫）
奈良縣郡山高等女學校教諭　「田村」×▲近藤濱（裁縫）
京都市立堀川高等女學校教諭　「筒井」×○小松加美（園藝）
兵庫縣赤穗高等女學校教諭　「上田」×○左方チヨ（裁縫）
山梨縣立甲府高等女學校教諭　「八代」×▲笠井光江（裁縫）
死亡　秋山ゆゑ（裁縫）
「坂」×久留琴
「撿原」×○藤森みさほ（園藝）

第六回卒業（大正七年三月）

◎文科

死亡 「今村」×里村ツル
死亡 ▲原谷せよ
「鳥井」×▲長束マキ
大連神明高等女學校教諭 ×○大戸しけゐ
「笠島」×小林ツギ
京都市第一高等小學校訓導 「中野」×本田ミツノ
福島縣立安積高等女學校教諭 中島みさを
「小西」×深田フサ
死亡 遠藤アイ
大阪府立夕陽丘高等女學校教諭 「三船」×久松琴
兵庫甲南高等女學校教員 杉本ツユ子

◎理科

大阪府立堺高等女學校教諭 「伊藤」×成瀬はふ枝
「幡野」×椿貞子
「原田」×大三輪房子
藤堂三ツ枝
大阪府樟蔭高等女學校教員 河村カネ
「吉雄」×平山繁子
福岡縣立福岡高等女學校教諭 長崎タエ
「藤田」×田中チカ
古武光香
「坂口」×宇佐美幸子
靜岡縣氣賀實科高等女學校教諭 杉山敏子
「林」×渡貫幾久

和歌山縣師範學校教諭 外山倭文子
大阪府樟蔭高等女學校教員 「加納」×竹下愛
「栗原」×鈴木しづ
「遠藤」×北野幾代
「平田」×島尾ヨシエ

◎家事科

山梨縣甲府湯田實科高等女學校教諭 「伊藤」×中込鶴子
「濱」×三宅達子
「豊田」×廣政ちよ
「大喜多」×垣本マサル
「兼光」×村田シヅヨ
×坪根ハツ
「山縣」×長富アキ
大阪私立天王寺高等女學校教員 ×小林ヤス
東京市立第一實科高等女學校教諭 「清水」×入谷富美
神戸市立第二高等女學校教諭 「杉原」×笠井シカ
「川崎」×横山峰子
大阪市立高等西華女學校教諭 内田フミヲ
「山本」×伍賀壽美
大阪市立西九條幼稚園保姆 「淺野」×富はま子
山口縣立徳山高等女學校教諭 杉原シヅ
死亡 「磯部」×神谷やも
「星野」×中居レイ
「大賀」×永田小喜野
「片岡」×平山春榮
「田代」×清水貞
南雲ハツヨ
三重縣立鈴鹿高等女學校教諭 「小林」×福岡りと
「南」×▲岡本シズ
新潟縣立長岡高等女學校教諭 毛利セン

第七回卒業（大正八年三月）

◎文科

「稻葉」×土屋ナラエ
「河合」×一井操
「上山」×諏訪靜江
「田島」×川路實子
茨城縣立土浦高等女學校教諭 「塚田」×赤羽根とは
死亡 武藏瀧子
富山縣立魚津高等女學校教諭 久保田民
「後澤」×横山玉惠
「菊山」×高畑京
三宅マサ
鈴木於佐
「渡邊」×森田みつね
「柿元」×峰松靜子
廣島市立高等女學校教諭 吉村カネコ
島根縣立松江高等女學校教諭 坪倉久米
朝鮮京城第二公立高等女學校教諭 柳樂美嘉
野村ユウ
「山下」小郷小福
「松岡」×遠山千代子
大阪府立夕陽丘高等女學校教諭 佐々木ウタコ
水野スエ
「數田」×矢野サフ

◎理科

東京府東雲高等女學校教員 「市原」×後藤コト
「大吉」×倉重しづ
「渡邊」×細溪美子
「八原」×栗原マスエ
「松浦」×小田コトエ
「甲田」×粟屋マサ
福岡縣京都高等女學校教諭 佐々木菅子
大阪府立阿部野高等女學校教諭 芳賀和喜
「大久保」×田中トシ
東京府私立愛業高等女學校教諭 「吉田」×市原てい
京都府京都市立堀川高等女學校教諭 「安田」×原ヨネ
「福家」×常陰シズエ
死亡 「芥川」×兒玉とし
「貴志」×石田トミ
大阪府立寢屋川高等女學校教諭 石橋ふじ
長野縣松本女子師範學校教諭 「二ノ宮」×宮島しづ
「岡本」×天津キミ
長野縣立上田高等女學校教諭 金子富美子
東京市私立中村高等女學校教員 上島幸子
室賀とし
埼玉縣立浦和高等女學校教諭 「山田」×後藤鈴
「增田」×相浦ケイ

奈良女子高等師範學校教諭兼助教授生徒主事 「田中」×武名穗
死亡 「門脇」×竹內さだ
「戶田」×松田榮
大阪市立東區高等東女學校教諭 大阪市立東集英技藝學校教員 石田ゑか
「伊吹」×田中多惠

◎家事科

「青山」×松村すか
神奈川縣私立横濱高等女學校教諭「水江」×淺尾やす

大阪市立高等西華女學校教諭 三輪ゑつ
大阪府立市岡高等女學校教諭「廣田」×宮脇カツ

第八回卒業（大正九年三月）

◎文科

原田とめ
「西垣」×淺井文
渡邊信代
横山壽々惠
吉村滿代
奈良女子高等師範學校教諭 棚橋みさを
「塚本」鷹見乙女
山岸かね
三重縣四日市市立高等女學校教諭 松木益枝
調須磨

死亡
原正子
大阪市私立プール女學校教員 小原ふさ
「兼松」×玉城芳江
「葭田」澤野はる
鹿兒島縣立第一高等女學校教諭 吉野エイ
廣島縣立廣島高等女學校教諭 田村茂
「永原」×黒田初
「松野」×谷萩すが
「寺田」×大前花枝
大連市立高等女學校教諭「本吉」×大貫とよ

◎理科

「波多野」×鶴羽アキ
「河内」×兒玉セツ
「米垣」×井口壽賀野
大阪府立市岡高等女學校教諭「中鶴サカエ」×松本夫佐子
「荒川」×伊藤セイ
「三橋」×永井ミヨ
森谷八千代

東京府立小松川高等女學校教諭 大澤イト
大分縣立中津高等女學校教諭「梶原」×井原ナヲミ
岡山縣笠岡高等女學校教諭「吉久」×東野マサ
香川縣立丸龜高等女學校教諭「向井」×泉谷花子
三谷シマエ
光江芳子

◎家事科

大阪帝塚山學院教員 岩井薫
死亡 大上タカ
「丹野」×毛呂コト
「中」×禱ウミチ
永見ノブ
「栗田」×佐藤千代
「栗田」×太田カヲル
「桐原」×柴田たけ

新潟縣糸魚川高等女學校教諭 「馬場」×藤田ミツエ
大阪市立東區女學校教諭 吉弘ミチ
「中村」×林ゑさ
「中山」×伊藤安野
×上本朝子
「楠本」×本田信
「麻」×島崎シナ
「柴田」×林千代子

第九回卒業（大正十年三月）

◎文科

大阪市立高等西華女學校教諭「柴田」×齋藤まは
「下田」×美川トク
「平尾」×關喜美
「菅谷」×進藤眞砂

東京府私立淑德高等女學等教諭「林」×大松谷キヌ
大阪市立高等西華女學校教諭富田ゐき
「渡部」×浜田トク
名古屋市立第三高等女學校教諭加治のぶ
中野サチ
埼玉縣女子師範學校教諭桑田常
「鵜島」×待山しづ
大阪府私立大谷高等女學校教員佐治悦子

市瀨友子
死亡
奈良縣女子師範學校教諭「細野モト」×市島陽
「大森」×原チセ
死亡河端チユ
「中田」×笹岡ハルエ
大阪明淨高等女學校教諭梅村郁子
「山形」×大野フサ
京都市立堀川高等女學校教諭「重田」×山添さと
「木村」×中井アズミ
稻荷山粂子

「柴田」×水野ゑげる
朝鮮大邱公立高等女學校教諭×廣內敏
×森くわ
「杉野」×高野柳

奈良女子高等師範學校助教諭「南」×足立澄
京都府精華高等女學校教諭「杉田」×若林トミ

◎理科

死亡
死亡井上マサ
星八重
岡春野
金光榮

大阪市立高等西華女學校教諭氏家カリエ
愛媛縣立今治高等女學校教諭八木カヅ子
「水谷」×金田春野
朝鮮元山公立高等女學校教諭「餅田」×草崎はぎ

「箕浦」×芝ミサヲ
「菅谷」×莊司玉藻

福岡縣立門司高等女學校教諭「井本」×定村清子
東京市私立頌榮高等女學校教員「沼野」×中山富士子
「加藤」×高濱明子
京都府立龍知山高等女學校教諭「曾根」×大久保喜代子
「矢田」×大崎みどり
死亡「縣」×草間ゐい
「笹田」久保田操

◎家事科

京城第一公立高等女學校教諭伊賀崎ヒデ
「石井」×中村トミエ

廣島縣三原女子師範學校教諭池田マサコ
死亡長谷川秀子

第十回卒業（大正十一年三月）

◎文科

「十時」×柏木綱　大橋富美
「岡」×椎葉スエ　奥村ふさ
石川縣小松高等女學校教諭　「高橋」×太田鹿野　死亡　「高尾」×野口喜代
兵庫縣立神戸第一高等女學校教諭　田中喜美代　京都豊園幼稚園保姆　「武井」×君塚通子
大阪府立阿部野高等女學校教諭　中村モト　臺灣州立臺南第一高等女學校教諭　中村宗亥
福岡縣立折尾高等女學校教諭　「野口」×後藤貞子　京都市立堀川高等女學校教諭　宇川きやう
「山村」×細見澤子　大連高等女學校教諭　「松村」×藤野カネ
「松本」×土屋孝子　「藤伊」×矢部環
「藤生」×竹内よし　富山縣小杉實科高等女學校教諭　小島朝子
「寺島」×平井貞　「相浦」×遠藤ハジメ
大阪府立岸和田高等女學校教諭　「澤」×岸邊もと　「岸本」×仲地芳
「神保」×土岐しげ　死亡　「樋口」×肥田より
「本川」×能勢ウタ　死亡　堀畑敏（七月卒業）
「國井」×島田貞（七月卒業）

◎理科

「二ノ宮」×宮崎せつ　「堀」×森下喜子
「近澤」×野尻八重　「大西」×吉井イク
「神野」×上田初生　香川縣高松市私立明善高等女學校教諭　大德トミ

京都府立第二高等女學校教諭　市村カズ　「原田」×新木松代
「服部」×高野靜子　「新名」×野中靜子
東京府私立中村高等女學校教員　細萱けみる　「鳥居」×竹内初枝
「大野」×島崎光江　大阪府立睦屋川高等女學校教諭　「岡田」×池峰ユキ
小國みちる　死亡　川村壽
鹿兒島縣立伊作高等女學校教諭　衆行グサ　死亡　多賀樟尾
「永山」×二階堂安惠　千葉縣立東金高等女學校教諭　「工藤」×村井みよ
北海道廳立函館高等女學校教諭　山本幸　死亡　「小林」×木村年
大阪府私立櫻花高等女學校教員　「青木」×井筒壽子　「坂口」×三村六枝
「坂手」×宮川百々代　大阪市大谷高等女學校教員　桐畑タキ
「木村」×田中モン　「進藤」×中村トメコ
「平田」×箕浦千代子　鈴木ユキ

神奈川縣秦野實科高等女學校教諭「中村」×河瀨マチノ
愛知縣名古屋市立第一高等女學校教諭「後藤」×斯波雪枝
坂野靜江

◎家事科

「板橋」×馬場もと
「原田」×津田ミツヨ
山形縣女子師範學校教諭×奥山靜
「戒野」×谷本喜代
「吉田」×本田はる
「田久保」×早田キクノ
大阪府生野高等女學校教諭「南部」×脇島一枝
「信江」×見滿龜野
「窗田」青山茂
「牧野」×西美江
「小豆澤」門脇千代子

大阪府立市岡高等女學校教諭山本春喜
京都市平安高等女學校教員「牧村」×源里惠
和歌山縣立和歌山高等女學校教諭江川文子
「鈴木」×北村愷子

「石黑」×但馬美代
「三部野」×宮地壽惠子
小澤春子
大阪市私立大谷高等女學校教員片山重子
東京府私立女子聖學院教員館のぶ
「中野」×佐藤多喜惠
「村井」×武田照
野澤靜枝
松倉クニ、死亡
福井縣立小濱高等女學校教諭「深井」×山田谷
鹿島縣女子師範學校教諭佐藤セキ

大阪市立高等西華女學校教諭「北村」×岩島澄
死亡
北海道小樽高等女學校教諭「須田」中山ヤス

選科

◎文科

「内藤」×小倉博

◎理科

大阪私立梅花高等女學校教員寶角リツ

◎家事科

「岩橋」×高橋節

第十一回卒業

◎文科

福岡縣立福岡高等女學校教諭「是木アキ」×鷲峰讓子
「須貝」×岡田ヨシ
白井いく
「東原」×松岡君代

（大正十二年三月）

宮城縣立第二高等女學校教諭「岩名」×菊澤銳子（地理）
濱田千惠（外國歷史）
死亡
岡山縣私立山陽高等女學校教諭 西川喜美代（地理）
山梨縣女子師範學校教諭 堀川志津（地理）
「都鳥」×大澤良子（外國歷史）
「橘」×高谷道子（外國歷史）
三重縣四日市高等女學校教諭 多羅尾和（外國歷史）
大阪府立生野高等女學校教諭 多久和靜子（外國歷史）
山形縣鶴岡高等女學校教諭 內藤よし（地理）
「漆原」×中川政榮（外國歷史）
「吟柳」吉良田鶴（外國歷史）
東京私立上野高等女學校教諭 松平慶子（外國歷史）

◎理科

青島高等女學校教諭 伊藤はる子（動植物）
「石引」×小野きく（物理化學）
「亭坂」×南條由（物理化學）

長崎市立高等女學校教諭 正木千枝（外國歷史）
「小林」×桑野信子（外國歷史）
「五藤」×祖父江倪子（外國歷史）
宮城縣立涌谷高等女學校教諭 阿部フミ（外國歷史）
佐藤みち（外國歷史）
「佐々木」×門倉ツネコ（外國歷史）
木梨康子（外國歷史）
三重縣立尾鷲高等女學校教諭 廣部千鶴（外國歷史）
「宇高」×松野百合江（外國歷史）
「上村」×川上ちゑ（地理）
湯上綾子（外國歷史）
「石原」×小川文代（動植物）
臺灣新竹州立新竹高等女學校教諭 山崎カヨ（物理化學）
京都府立京都第二高等女學校教諭 朝倉三代（物理化學）

香川縣高松高等女學校教諭 和田靜江（化學）
「金津」×古市キヨ（植物）
「加納」×岩附あや子（動物）
千葉縣千葉高等女學校教諭 ×草野智惠子（物理學）

◎家事科

岐阜縣立岐阜高等女學校教諭 ×岩田のぶ
「岩瀨」×越智倭文
大阪市愛日裁縫女學校教員 西海玄ず
「大西」×福井政雄
川上ハル
大阪府立堺高等女學校教諭 「苅屋」×若林キヨウ
金森たまい
石川縣大聖寺高等女學校教諭 松平ふみ
京都市立第一高等女學校教諭 「米村」×辛木多惠
大阪市高等東女學校教諭「高橋」×鹿內マサ
長野縣立上田高等女學校教諭 高松ますみ
「森」×和田美代

「櫛井」×戸口文子（動植物）
大分縣別府高等女學校教諭 「結城」×山形アグリ（物理化學）
宮本梅（物理化學）

堺市立實科高等女學校教諭 「多賀」×福本喜久
×筒井まさ枝
「永井」×杉岡スミ
野村ハキ
山本サカエ
大阪府女子師範學校教諭
栃木縣宇都宮高等女學校教諭 松平ふみ
大阪府立生野高等女學校教諭 「福田」×八重野花子
「富士谷」×田邊テル
安藤ツル
埼玉縣本庄高等女學校教諭 「本橋」×小島こう
「杉本」×歌原フク

北海道市立小樽高等女學校教諭　須田マサ

選科

◎文科

「奥」×小西淑子（外國歷史）

「福住」×中垣ゆき

◎理科

大阪市立高等四華女學校教諭　久保房（植物動物）

◎家事科

「西橋」×鈴木多嘉子

愛媛縣女子師範學校教諭　牧野德子

第十二回卒業（大正十三年三月）

◎文科

東京川村女學院教員「井出」×丸岡ひで（外國歷史）

「加藤」×牧野てい

「鳴澤」×山本鈴子

「上田」×赤尾ハルエ

「宮川」×山田ノブ

岩永孝（外國歷史）

大阪府立生野高等女學校教諭　伊藤靜子（外國歷史）

大阪府立阿部野高等女學校教諭　太田春日（外國歷史）

大部チヨ（外國歷史）

梶尾幸倉（地理）

大阪府立富田林高等女學校教諭　勝山ムメ（外國歷史）

愛知縣女子師範學校教諭　金子たけの（地理）

「川井」×古內ヒテ（地理）

大阪府私立梅花高等女學校教員「黑岩」×稻澤夫佐子（外國歷史）

「眞藤」×內川さだ（地理）

栃木縣女子師範學校教諭　鈴木シケ（外國歷史）

和歌山市私立修德高等女學校教員　中村美佐穗（外國歷史）

◎理科

淺間トセ（物理）

朝鮮京城第一公立高等女學校教諭　石川まさよ（化學）

栃木縣立宇都宮高等女學校教諭　大境きよ（植物）

「佐々木」×望月トキ（動物）

死亡

小川晴（外國歷史）

死亡

「中山」×布施せん（外國歷史）

「西川」×金山むつ（外國歷史）

「西谷」×奥島信（外國歷史）

×林キヨ（外國歷史）

福岡縣女子師範學校教諭　向井生寄子（外國歷史）

三重縣立尾鷲高等女學校教諭　森たね（外國歷史）

「山上」×大畑數（外國歷史）

福岡縣大牟田高等女學校教諭「森田」×末藤篤子（外國歷史）

米澤ハル（地理）

「堤」×西脇小夜（物理）

京都私立精華高等女學校教諭　中屋浪子（化學）

神戸親和高等女學校教員「中河」×筋師ふみ（植物）

「藤井」×齊藤幸（動物）

「鈴木」×山田あや（化物理）
茨城縣立水海道高等女學校教諭　鈴木も乃え（化學）
宮崎縣師範學校教諭　宮永ハジメ（物理）
茨城縣女子師範學校教諭　村井幸江（化學）

◎家事科

東京府立第六高等女學校教諭　安藤トリ
兵庫縣立豊岡高等女學校教諭　池田節
佐賀縣女子師範學校教諭「池田」×北島タキ
「池田」×佐藤トメ
「市瀬」×倉賀野歌子
香川縣高松高等女學校教諭　遠藤ヤスエ
死亡　大山高子
「神山」×後藤ひさ
「金井」×勝野とよこ
兵庫縣立龍野高等女學校教諭「許野」×吉田フジ
作花文

「堀口」×大熊八重子（化物理）
東京府私立杉立高等女學校教員「眞島」×高垣幸惠（植動物）
「蓮覺寺」×高野綾（化物理）
愛媛縣立松山高等女學校教諭　山崎綾子（化學）（七月卒業）

「高柳」×春本てる
立石郁惠
高知縣立高知高等女學校教諭「田中」×米倉マスエ
「田中」×武藤和賀
長崎縣立壹岐高等女學校教諭　谷ヒデ
鹿兒島縣女子師範學校教諭　豊田光子
島根縣女子師範學校教諭　浪花益子
西村カヨ
「東島」　隈上タツミ
愛媛縣立西條高等女學校教諭　平野鷹子
「法師山」×若林シノフ

「眞父江」×古川照
滋賀縣長濱高等女學校教諭　髙橋民
大阪大谷高等女學校教員　三木カヨ
「三島」×甲田ヲルコ
「水澤」×田村ツチ
「美野」×渡邊キヨ子

選科

柴田ハツコ

◎文科

奈良女子高等師範學校助教諭兼生徒主事補　菊山靜
死亡　「阪井」×岡田ナカ（地理）

◎理科

大阪府立清水谷高等女學校教諭　松本義江（物理化學）

◎家事科

大阪府立高津中學校教諭　山本輝子（物理化學）

「松本」
鳥取縣立鳥取高等女學校教諭　平井久子
死亡　松本トヨコ

「八島」×樋泉英
島根縣立松江高等女學校教諭　柳原芳野
「山口」×堀江ヒヲ
新潟實科高等女學校教諭　鷲頭芳乃

京都市私立相愛高等女學校教員「澤田」×寺西沖乃（外國歷史）

松永みち子

奈良縣立宇陀高等女學校敎諭　新井露子
京都同志社女學校敎員　新井花枝

第十三回卒業（大正十四年三月）

◎文科

「青柳」×江川たつ子（外國歷史）
池田サワ（地理）
×岩永キクエ（外國歷史）
「岩永」×井口悌（外國歷史）
「菅」×島田妙子（外國歷史）
「小島」×津村朋子（外國歷史）
佐藤壽（外國歷史）
莊司紀（外國歷史）
白石倭文子（外國歷史）
鈴木シン（外國歷史）
小橋美子（外國歷史）

臺灣第一師範學校敎諭
福岡縣立朝倉高等女學校敎諭
靜岡縣立巴高等女學校敎諭
死亡
靜岡縣田方郡田中村大仁高女
千葉縣佐倉高等女學校敎諭
「鈴木」

富山縣女子師範學校敎諭　鈴木芳子（外國歷史）
死亡　武谷アイ（外國歷史）
長崎縣立長崎高等女學校敎諭　高岡多喜（外國歷史）
福岡縣立直方高等女學校敎諭　大野伊勢（外國歷史）
朝鮮京城女子高等普通學校敎諭　中本ミミエ（外國歷史）
本校研究科　船越照世（外國歷史）
靜岡縣立巴高等女學校敎諭　宮川はつ（地理）
「梅村」　毛利梅子（外國歷史）
長崎市活水高等女學校敎諭　本川智登勢（外國歷史）
矢野宮（七月卒業）（外國歷史）
愛媛縣女子師範學校敎諭　横山尚代（外國歷史）

「中澤」×澁谷直

◎理科

「石原」×石井辰子（物理化學）
「市川」×須永登美（植物動物）
大阪市私立大谷高等女學校敎員　多田千代（植物動物）
「谷岡」×岩井雪子（植物動物）
「谷口」×西村キヌ（植物動物）
福岡縣立大牟田高等女學校敎諭　「坪井」×柴田ミツエ（動物植物）
大阪市私立大谷高等女學校敎員　福永靜（物理化學）

宮城縣第一高等女學校敎諭　「日下部」×田山薫（物理化學）
兵庫縣立第二神戸高等女學校敎諭　「杉野」×大前幸子（植物動物）
死亡　藤岡トメエ（植物動物）
死亡　古市ひで子（植物動物）
宮地美都子（物理化學）
鹿兒島縣立伊作高等女學校敎諭　宮本富美（物理化學）

◎家事科

鳥取縣立米子高等女學校敎諭　揚たつの
「石川」×井手光枝
北海道市立北部高等女學校敎諭　伊藤コウ
奈良縣女子師範學校敎諭　江川たけの
愛媛縣立松山城北高等女學校敎諭　大喜多カツ
岡山縣立笠岡高等女學校敎諭　「太田」×間野綾子
「隆山」　乾玄づ

「越前」×堀美代

宮城縣第三高等女學校敎諭　近藤澄
靜岡縣濱松市立濱松高等女學校敎諭　佐々木幹枝
滋賀縣立彥根高等女學校敎諭　佐藤つる子
京都府立京都第二高等女學校敎諭　佐藤鶴子
奈良縣立高田高等女學校敎諭　篠崎シツエ
奈良女子高等師範學校生徒主事補兼助敎授　白石タキコ

香川縣女子師範學校教諭　鎌田チヨエ
福岡縣久留米高等女學校教諭　上城サヲ
京都府福知山高等女學校教諭「木原」×平岡八重野
「栗本」×竹原喬子
大阪府立夕陽丘高等女學校教諭　高崎幸子
島根縣立今市高等女學校教諭　土橋敏子
兵庫縣尼崎市立高等女學校教諭　内藤英
大阪市濱美第五尋常高等小學校訓導　中谷貞子
熊本縣立松橋高等女學校教諭「福田」×中村トシ　野崎馨
「星」×竹山きみる

選科

◎文科

小鹿アキ子（外國歷史）
奈良縣立櫻井高等女學校教諭　角前あい（外國歷史）

◎家事科

「杉田」×小坂宮子
「杉本」×曾根チヨ
愛媛縣立大洲高等女學校教諭　李カヨ
東京府北多摩郡砧村成成學園　高岡英
石川縣女子師範學校教諭「水上」　堀川きみ
長野縣諏訪高等女學校教諭　松原フジエ
大阪市立高等西華女學校教諭　古谷喜美
三宅秀
宮崎規子
吉住末子
奈良縣立櫻井高等女學校教諭　中西あい（地理）
三重縣宇治山田高等女學校教諭　井阪篤子（地理）（七月卒業）

大阪市私立金蘭會高等女學校教員　石田秋子
奈良縣立宇陀高等女學校教諭　上田秀子

第十四回卒業（大正十五年三月）

◎文科

伊藤あい（地理）
千葉縣銚子高等女學校教諭　伊藤文（外國歷史）
兵庫縣立第一神戸高等女學校教諭　岡本いく（外國歷史）
大江登代子（外國歷史）
大阪府立岸和田高等女學校教諭　大谷美根子（外國歷史）
京都府立舞鶴高等女學校「金田」×篠田笹枝（外國歷史）
北海道廳立岩見澤高等女學校教諭　木島ミシゲ（外國歷史）
幣原康（外國歷史）
長野縣中野高等女學校教諭　宗節（外國歷史）
青森縣立八戸高等女學校教諭　園田孝（地理）
栃木縣足利高等女學校教諭　高杉和子（外國歷史）
大阪府女子師範學校教諭　「野口」×眞方伸子（外國歷史）
愛媛縣立宇和島高等女學校教諭　樋口百合子（外國歷史）
日比野利（外國歷史）
廣下光野（外國歷史）
藤田みさほ（外國歷史）
「牧田」×仁科かね（外國歷史）
牧村多喜（外國歷史）
俣野信（外國歷史）
松谷ミエ（外國歷史）
宮前さだ（外國歷史）
森野美知子（外國歷史）
×長尾芳香
「森川」×宇高アイ

寺澤きみ（外國歴史）

◎理科

徳島縣立三好高等女學校教諭　赤尾榮（物理化學）
東京府立第八高等女學校教諭　伊藤芳子（物理化學）
「岩崎」×森川敬子（物理化學）
大阪府立堺高等女學校教諭　駒しもん（植物動物）
大阪府立女子專門學校教員　「澤田」×田邊キヨノ（物理化學）
愛媛縣立松山高等女學校教諭　角南明（植物動物）
福岡縣女子師範學校教諭　長濱ミ子（植物動物）
東京府立第四高等女學校教諭　新沼ツネヲ（植物動物）
福岡縣早良高等女學校教諭　松永貞子（植物動物）

佐賀縣女子師範學校教諭　大江文（物理化學）
龜野ふさゑ（植物動物）
楠よしの（植物動物）
福岡縣組合立早良高等女學校教諭　八尋タツ（植物動物）
三重縣宇治山田市立高等女學校教諭　山本敏子（植物動物）
新潟縣立柏崎高等女學校教諭　山本操（植物動物）
「吉浦」東京府立第八高等女學校教諭　平木千秋（物理化學）
吉村和子（植物動物）

◎家事科

「池田」×鱸俊子
石川縣立金澤第二高等女學校教諭　池田トミ
福岡縣柳河高等女學校教諭　糸永テル
宮崎縣立宮崎高等女學校教諭　坂本靜子
鹿兒島縣伊作高等女學校教諭　相良シカ
奈良女子高等師範學校助教諭兼訓導（在外研究中）　島田春野

「大熊」×久保田節
京都府立京都第二高等女學校教諭　大墨靜枝
愛知縣知多高等女學校教諭　「加藤」×杉戸ちゑ
岐阜縣多治見高等女學校教諭　加藤ゆき
鳥取縣女子師範學校教諭　桑原カツ子
秋田縣女子師範學校教諭　小島チヨミ
和歌山縣女子師範學校教諭　郡敏子
高知縣高知第二高等女學校教諭　中島富士
滋賀縣八幡高等女學校教諭　西谷愛
「二瓶」×平田ヒデ
滋賀縣大津高等女學校教諭　信正繁子
「林田」×鈴木芳子
「原野」×上村シズエ
富山縣魚津高等女學校教諭　細谷操

濱松市立濱松高等女學校教諭　進藤智子
愛媛縣立今治高等女學校教諭　首藤幸子
和歌山縣立和歌山高等女學校教諭　莊司カツ
三重縣名張町實科高等女學校教諭　白神淑子
兵庫縣立明石高等女學校教諭　塚田しん
長崎縣立大村高等女學校教諭　友永美代子
奈良女子高等師範學校訓導兼助教諭　中澤かゑめ
「本間」×加藤ハツコ
奈良女子高等師範學教助教諭　前田アサエ
和歌山市立第一高等女學校教諭　三井チヨ
兵庫縣立社高等女學校教諭　三根スミ
安井愛
安武李季
「山田」×黒宮ひさ子

選科

◎文科

「今谷一×」帷子ミヨ（地理）
兵庫縣立加古川高等女學校教諭　岡本ちよ（外國歷史）
神戸私立松蔭高等女學校教諭　河野千代の（外國歷史）
「楠島」×　喜田はつ　脇本田鶴（外國歷史）

◎理科

岡山縣私立山陽高等女學校教諭　勝矢ヨシエ（物理化學）
滋賀縣大津市立高等女學校教諭　西原露子（物理化學）　村田愛子

◎家事科

聽講生

◎家事科

金武照

大阪府立阿部野高等女學校教諭　重田すゑ（外國歷史）
滋賀縣八幡高等女學校教諭　多林和（外國歷史）
神戸私立成徳高等女學校教諭　槇山春（地理）
兵庫縣立淡路高等女學校教諭　松村咲子（外國歷史）
「南部」×　宮崎ひさ子（外國歷史）
大阪私立梅花高等女學校教員　二村成（物理化學）
「山本」×　半田秋子（物理化學）　佐藤かね

第十五回卒業（昭和二年三月）

◎文科

東京目黒實科高等女學校教諭　小野寺孝（外國歷史）
兵庫縣立第二神戸高等女學校教諭　後藤まさ（地理）
高井季（地理）
兵庫縣私立神戸山手高等女學校教諭　津吉菊枝（外國歷史）
東京市立第一實科高等女學校教諭　鳥居美子（地理）
京都市立第二高等女學校教諭　野村かほる（地理）
「山田」×　本多悦子（地理）
佐賀縣師範學校教諭　給田あや（地理）　吉澤サト（地理）

◎理科

死亡

赤木郁子（植物）
「大宜見」×　和宇慶カメ（動物）（物理化學）

兵庫縣私立神戸野田高等女學校教諭　木村もへ（外國歷史）
長野縣飯田高等女學校教諭　酒井さ玄子（外國歷史）
竹内冨子（外國歷史）
福岡縣久留米高等女學校教諭　飛松ヨシキ（地理）
新潟縣立柏崎高等女學校教諭　野田ヒサ（外國歷史）
山形縣立鶴岡高等女學校教諭　服部峯子（外國歷史）
鳥取縣立倉吉高等女學校教諭　山崎薫（外國歷史）
「横山」×　塘谷松枝（外國歷史）
朝鮮開城好壽敎女子高等普通學校教諭　李禮行（外國歷史）

愛知縣立新城高等女學校教諭　植村カズノ（植物）（動物）（物理化學）
京都私立精華高等女學校教員　大塲サチヨ（物理化學）

山形縣女子師範學校教諭　笠間トキ（植物）
京都府立桃山高等女學校教諭　曾我部かすゑ（動物）
山形縣酒田高等女學校教諭　外村シヅ（化學）
大阪私立羽衣高等女學校教員　農野喜代（植物）
死亡　杉小娣（動物）
神奈川縣厚木高等女學校教諭　三島みさを（動物）
熊本縣第一高等女學校教諭　湯地登女（化學）

◎家事科

埼玉縣浦和高等女學校教諭　伊東千代子
臺北第一高等女學校教諭　大村壽々子
朝鮮京城第二公立高等女學校教諭　小關キミヨ
埼玉縣久喜高等女學校教諭　佐藤光子
「高島澄江」×藤澤澄子
朝鮮忠清南道大田高等女學校教諭　築地キヲ
大阪府堺市立堺高等女「早島糸子」學校教諭　×橋本伊都子
奈良女子高等師範學校助教諭　福田房

死亡　浦野照子
朝鮮淑明女子高等普通學校教諭　金淑培
山形縣宮内高等女學校教諭　齋藤芳
栃木縣立宇都宮第二高等女學校教諭　篠原智惠子
兵庫縣町立三木實科高等女學校教諭　瀧野せつ
靜岡縣富士高等女學校教諭　富井サキ
岡山縣勝山高等女學校教諭　松倉うめ
光藤靜子

「新名」×西マサエ（動物）
島取縣淀江實科高等女學校教諭　栩野節（化學）
福岡縣小倉高等女學校教諭　中村ミサヲ（物理）
大阪府立清水谷高等女學校教諭　野田君子（植物）
山口縣立下關高等女學校教諭　三浦かつ子（動物）
宮本貞子（植物）

奈良女子高等師範學校助教諭　溝上泰子
臺灣第一師範學校教諭　村岡禎子
大阪府立泉尾高等女學校教諭　森本守枝
山口縣長府高等女學校教諭　山本スエ
富山縣滑川高等女學校「和田」教諭　×孫山かをる

選科

◎文科

大阪市四華高等女學校教諭　岩橋淑（地理）
大阪府私立金蘭會高等女學校教諭　小川雪江（外國歷史）
小谷喜代子（外國歷史）
京都府立綾部高等女學校教諭　長廻マツ子（外國歷史）
大阪府私立梅花高等女學校教諭　松見文子（外國歷史）
名古屋市相山高等女學校教諭　宮澤鈴枝（外國歷史）

◎理科

大阪府立夕陽丘高等女學校教諭　馬木サイ（物理化學）

死亡　宮下よし子
岡山縣瀨戸高等女學校教諭　元岡靜輿
神奈川縣藤澤實科高等女學校教諭　山田道江
富山市富山高等女學校教諭　吉田千代子

奈良縣私立天理高等女學校教諭　上原テイ（地理）
和歌山縣立有田高等女學校教諭　河井加壽（外國歷史）
大阪市東區高等東女學校教諭　島田美代（外國歷史）
人見たき（外國歷史）

「萬里小路」×淺田壽美子（外國歷史）

大阪私立金蘭會高等女學校教諭　岡田イネ（物理化學）

岡山縣津山高等女學校教諭　柴田ゆゑ
山口縣立長府高等女學校教諭　村井ゆゑ（物理化學）
京都府福知山高等女學校教諭　山田とく（物理化學）

◎家事科

今西キヨ
「桑野」×齋藤初枝
神戸市私立松陰高等女學校教員　鯛中壽子
滋賀縣立草津高等女學校教諭　西川みさを
奈良縣立五條高等女學校教諭　福西タマ
「増戸」×池部芳子

京都府宮津高等女學校教諭　中西千代（物理化學）
長野縣豐科高等女學校教諭　安尾シヅ（植物動物）

「石原」×野村萬千代
大阪府立夕陽丘高等女學校教諭　久保ツヲ
岐阜縣立羽島高等女學校教諭　棚瀬隆子
福井富美子
「古川」×小西幸子
奈良縣私立天理高等女學校教員　森下喜代

第十六回卒業（昭和三年三月）

◎文科

茨城縣立土浦高等女學校教諭　會田たけ子（外國歴史）
廣島縣私立竹原高等女學校教員　石崎チエコ（地理）

東京市私立川村女學院教員　飯田よね（外國歴史）
潮田スイ（地理）

朝鮮京城同德女子高等普通學校教諭　遠藤房野（外國歴史）
鳥取縣立鳥取高等女學校教諭　荻原壽（外國歴史）
熊本縣松橋高等女學校教諭　下門サカエ（地理）
福島縣立相馬高等女學校教諭　關キイ（地理）
宮崎縣都城高等女學校教諭　田上キヨコ（地理）
秋田縣花輪高等女學校教諭　西嶋蕃（外國歴史）
佐賀縣女子師範學校教諭　萩原シゲ（地理）
高知縣立安藝高等女學校教諭　松崎エイ（地理）
大阪府私立天王寺高等女學校教員　村田美佐（地理）
大阪府市立堺高等女學校教諭　森木美津子（地理）
山本花子（地理）

◎理科

秋田芳子（物理化學）
兵庫縣明石女子師範學校教諭　伊藤靜子（植物動物）
福岡縣久留米高等女學校教諭　上野トキ（物理化學）
奈良女子高等師範學校助教諭　金森咲（植物動物）

山口縣立岩國高等女學校教諭　岡田錦子（外國歴史）
愛媛縣私立今治精華高等女學校教員　久保するこ（外國歴史）
奈良女子高等師範學校助教諭　杉村富美（外國歴史）
山梨縣立山梨高等女學校教諭　高村ヨネ（地理）
北海道苫小牧高等女學校教諭　二階堂カツ（外國歴史）
岐阜縣立大垣高等女學校教諭　萩野せつ（地理）
廣島縣立府中高等女學校教諭　間片協（外國歴史）
大阪府立寢屋川高等女學校教諭　向井フサ子（地理）
臺灣臺中州立彰化高等女學校教諭　百瀬美鶯（外國歴史）
大阪府私立樟蔭高等女學校教員　山尾勝子（外國歴史）
大阪府立清水谷高等女學校教諭　吉井シヅ（外國歴史）

靜岡縣女子師範學校教諭　旭みさ（物理化學）
兵庫縣私立龜山高等女學校教諭　上田しげ子（植物動物）
佐賀縣伊萬里實科高等女學校教諭　大松クリ（植物動物）
大阪府市立堺高等女學校教諭　河備公枝（植物動物）

石川縣立金澤第二高等女學校教諭（植物）高岡雪子
鹿兒島縣立第一高等女學校教諭（動物）伊達トミ
朝鮮光州女子高等普通學校教諭（植物）文南植
佐賀縣私立清和高等女學校教員（化學）（物理）（動物）矢野志女

◎家事科

和歌山縣有田高等女學校教諭 尼崎歌子
山形縣米澤高等女學校教諭 石川貞
宮城縣古川高等女學校教諭 岡部琴子
和歌山縣立橋本高等女學校教諭 小川靜枝
長野縣野澤高等女學校教諭 河越時子
奈良女子高等師範學校助教諭 北原ふじ子
廣島縣吳市立實科高等女學校教諭 重村チエコ
福岡縣京都高等女學校教諭 末次スミ子
岐阜縣羽島高等女學校教諭 高畑彪子
山形縣鶴岡高等女學校教諭 田上ヒ美
福岡縣立直方高等女學校教諭 武本種子

兵庫縣私立日ノ本女學校教員 高見惠（物理）（化學）
神奈川縣小田原高等女學校教諭 土井文代（化學）（物理）
三重縣立阿山高等女學校教諭 松山キヨ（植物）（動物）
神戸市山手高等女學校教員 山崎アヲ（物理）（化學）

臺灣臺中州立彰化高等女學校教諭 飯田瑞子
「今村」×佐藤トヨ
富山縣高岡高等女學校教諭 小川郁子
岩手縣女子師範學校教諭 大信田キミ
京都市立堀川高等女學校教諭 北畠八重子
北海道廳立根室高等女學校教諭 駒込クニ
長野縣須坂高等女學校教諭 清水英子
埼玉縣本庄高等女學校教諭 鈴木柾子
兵庫縣立社高等女學校教諭 村上クラ
兵庫縣私立神戸山手高等女學校教員 竹尾敏
石川縣羽咋高等女學校教諭 谷奥まつ

神奈川縣鎌澤實科高等女學校教諭 千坂みよ
兵庫縣立第一神戸高等女學校教諭 土岐八重
大阪府立泉尾高等女學校教諭 七尾照子
宮崎縣立宮崎高等技藝學校教諭 福山トイ
靜岡縣立靜岡高等女學校教諭 松下ふぢゑ
栃木縣立宇都宮高等女學校教諭 ×三溝文子

選科

◎文科

名古屋市私立昌華高等女學校教員 神谷數子
京都市私立成安女子學院教員 松邊シゲノ（外國歷史）
高知縣安藝高等女學校教員 森村次榮（外國歷史）

◎理科

京都市立第二高等女學校教諭 塩谷春子（物理）（化學）
京都市私立成安女子學院教員 森末千（化學）（物理）

朝鮮京城府進明女子高等普通學校教諭 土井濟江
岡山縣勝山高等女學校教諭 德山文與
大分縣高田高等女學校教諭 野村悌子
香川縣立大川高等女學校教諭 福家フジエ
愛知縣丹羽高等女學校教諭 三科あさ
廣島縣廣島高等女學校教諭 山本テイ

三重縣立飯南高等女學校教諭 福地みや子（外國歷史）
大阪府淀ノ水高等女學校教員 松本やゑ子（外國歷史）
長崎縣私立瓊浦高等女學校教員 吉村茂子（外國歷史）

大阪府私立天王寺高等女學校教員 中村ヰル（動物）
柳澤ちさと（物理）（化學）

◎家事科

島根縣立今市高等女學校教諭　荒木登美子
神戸市私立森高等女學校教員　岡田ミツエ
　　金森越
名古屋市立第一高等女學校教諭　寺澤淑子
「松下」×兒山アキ

第十七回卒業（昭和四年三月）

◎文科

栃木縣女子師範學校教諭　石岡林（外國歷史）
岐阜縣武儀高等女學校教諭　井口ふさ（外國歷史）
三重縣女子師範學校教諭　大久保みね（地理）
愛媛縣松山城北高等女學校教諭　片山キサエ（外國歷史）
岐阜縣中津高等女學校教諭　河井八重子（外國歷史）
大阪府立佐野實科高等女學校教諭　櫻井喜代（外國歷史）
兵庫縣洲路高等女學校教諭　田卷靜（地理）

大阪府私立樟蔭高等女學校教員　飯島貞子（外國歷史）
京都府桃山高等女學校教諭　大墨直枝（外國歷史）
兵庫縣加古川高等女學校教諭　關やす（外國歷史）
奈良縣立高田高等女學校教諭　本莊晴子（外國歷史）
愛知縣岡崎高等女學校教諭　和田眞雪（外國歷史）

福岡縣門司高等女學校教諭　糸山好子（外國歷史）
廣島縣立廣島高等女學校教諭　小野春枝（外國歷史）
兵庫縣神戸山手高等女學校教員　大門一枝（外國歷史）
石川縣女子師範學校教諭　加藤やゑ子（外國歷史）
島根縣濱田高等女學校教諭　小林さだ子（外國歷史）
京都市京都第二高等女學校教諭　關壽賀子（外國歷史）
群馬縣高崎高等女學校教諭　田村福子（地理）

佐賀縣清和高等女學校教員　佃かすい（歷史）
北海道北見女學校教員　中島ハルエ（外國歷史）
山形縣山形第二高等女學校教諭　平間瑞代（外國歷史）
　　吉田節（外國歷史）

◎理科

埼玉縣越ヶ谷實科高等女學校教諭　赤倉富美子（物理化學）
福岡縣八幡高等女學校教諭　石坂愛（物理化學）
朝鮮平安北道新義州公立高等女學校教員　內田スマ（動物植物）
　　篠原みどり（動物植物）
東京市私立大妻高等女學校教員　仙頭榮（動物植物）
富山縣女子師範學校教諭　谷ゑく乃（物理化學）
奈良縣郡山高等女學校教諭　西野タマエ（物理化學）
愛媛縣周桑高等女學校教諭　「矢野」×清水俊子（物理化學）

◎家事科

京都市京都高等女學校教員　愛川孝子

兵庫縣立神戸第二高等女學校教諭　峠信（地理）
愛知縣名古屋市立第一高等女學校教諭　長谷川露子（地理）
　　松永よし（外國歷史）

北海道旭川高等女學校教諭　厚見俊子（物理化學）
京都市立女高等女學校教員　磯山利（動物植物）
本校研究科（中華民國人）　王秀英（物理化學）
兵庫縣神戸市立女子商業學校教諭　杉野直子（動物植物）
大阪府女子師範學校教諭　武野貞子（物理化學）
山口縣女子師範學校教諭　西浦小留（動物植物）
京都市立堀川高等女學校教員　濱上ミキ（物理化學）
茨城縣下館高等女等校教諭　山本き賀（動物植物）

宮崎縣都城高等女學校教諭　井上房惠

兵庫縣立社高等女學校敎諭　上田シヲ
廣島縣立上下高等女學校敎諭　大深章子
大阪市立東高等女學校敎諭　加藤八重子
山形縣余目實科高等女學校敎諭　菊池ミツ
熊本縣本渡高等女學校敎諭　後藤ユキ子
和歌山縣橋本高等女學校敎諭　阪井ヨシ
群馬縣伊勢崎高等女學校敎諭　鈴木よし江
石川縣羽咋高等女學校敎諭　高畑喜美
岐阜縣中津高等女學校敎諭　田村貴久榮
京都市淑女高等女學校敎員　浪江綾子
朝鮮大邱公立高等女學校敎諭　表景祚
山梨縣巨摩高等女學校敎諭　間瀨悅乃
奈良女子高等師範學校助敎諭　森田トシエ
長野縣南佐久家政女學校敎諭　渡邊不丙子

選科

◎文科

三重縣尾鷲高等女學校敎諭　小倉富美子
新潟縣中條農學校敎諭　柏谷トヨ
山口縣岩國高等女學校敎諭　金谷政子
愛知縣名古屋市立第二高等女學校敎諭　黑神園子
香川縣三豐高等女學校敎諭　坂根富士惠
山形縣米澤高等女學校敎諭　佐治うた子
埼玉縣飯能實科高等女學校敎諭　高岡ハツ
福岡縣戶畑高等女學校敎諭　田中節子
兵庫縣第一神戶高等女學校敎諭　寺中路
和歌山修德高等女學校敎員　廣瀨清子
福井縣鯖江女子師範學校敎諭兼鯖江高等女學校敎諭　長谷川愛子
岐阜縣笠田農林學校敎諭　宮田ちつ
熊本縣多良木實科高等女學校敎諭　山下ハツネ

大阪市私立天王寺高等女學校敎員　上杉幸子（地理）
奈良市私立實英高　女學校敎員　川島美代（地理）
奈良女子高等師範學校訓導兼助敎諭　城野はる（地理）
　中川ヨシ（外國歷史）
　藤田ヨシ

◎理科

北海道札幌藤高等女學校敎諭　黑瀨靜江（物理化學）
大阪府八尾高等女學校敎諭　本間サカエ（物理化學）

◎家事科

兵庫縣神戶修德高等女學校敎員　荒川松
滋賀縣立八幡高等女學校敎諭　飯田つや
奈良縣立高田高等女學校敎諭　西川シゲ
　森田モト野

兵庫縣神戶第一高等女學校敎諭　上田ユクエ（外國歷史）
京都市私立平安高等女學校敎員　木下春子
　立石榮（外國歷史）
　西橋節子

三重縣桑名高等女學校敎諭　兒玉房子（物理化學）
岡山津山實科高等女學校敎諭　增井トキエ（植物動物）

大阪市私立靜德高等女學校敎員　伊豆津ミツ
大阪市大阪高等女子職業學校敎諭　中島久米子
兵庫縣神戶野田高等女學校敎諭　古屋キミ子

◎保姆養成科

第一回修了（大正十年三月）

大阪府池田町立幼稚園保姆　大平トシ　×柳澤貴美
「蔭山」×三長きみね　「篠島」×小室久子
舊姓名「水野たね」×黒田照子　「古澤イシ」×市原匂
×渡邊幸　大阪市西區桃園幼稚園保姆　南エイ
瀧谷澄子　「森崎」×堀キヨ

第二回卒業（大正十一年三月）

「稻垣」×横田ヨシ　「北田」×兵頭千枝
富山縣女子師範學校保姆「沼田」×北川和　「森口」×水木スヾ
大阪市御津幼稚園保姆　大森トミ　「沼間」×瀧石節
「田中」×小野福　福井縣武生幼稚園保姆　大橋智應
「倉田」×橋本こう　「谷輪」×西山さい
大阪市立道仁幼稚園保姆「藤原」×稻田アイ　和歌山市外和歌浦幼稚園保姆　根來定代

「山田」×藤田花子　森下イワ子
奈良女子高等師範學校保姆「淺野」×小泉九二子　死亡　「須子」×田旗フミ
大阪市西區西六幼稚園保姆　篠田イク　「鈴木」×梯八千代

第三回卒業（大正十二年三月）

大阪市立道仁幼稚園保姆　石塚みほ　滋賀縣彦根町立幼稚園保姆　宇佐美田鶴子
死亡　林田操　矢追順
神戸市立清風幼稚園保姆　大久保智敎　大阪市立堀江幼稚園保姆　松本ヌイ
前橋市前橋幼稚園保姆　岡田ヨシ　兵庫縣御影幼稚園保姆　小林米子
大阪市立西六幼稚園保姆「榎本」×高木嘉子　×關谷光
大阪市立松島幼稚園保姆　相澤ゆき　「佐野」×春日キク
「青木」×廣居シウ　「染田」×武野輝子
下關市立幼稚園保姆「雜賀」×岩崎美彌子　死亡　小路サトエ
京都市立幼稚園保姆　立花滿子　京都市立小川幼稚園保姆　清水禎子
「小倉」×天野隆惠　愛媛縣俵津町立小學校訓導　×森脇房江
「鳴澤」×本間雪　「森崎」×今村ハナ
「針生」×成田三千尾　×森元鈴子

宮崎縣東臼杵郡恒富幼稚園保姆　妹尾ハルミ

第四回卒業（大正十三年三月）

死亡　相原志ほ

×安藤昌見

大阪市立大寶幼稚園保姆　出口きよ子

「富田」×森山貞枝

京都市立豐園幼稚園保姆　×綾部タマ

×今村トミ

神戸市私立城口幼稚園保姆　小笠原操

大阪市立本田幼稚園保姆「岸畑」×河本ミサオ

山形縣女子師範學校保姆　越地節

「齋藤」×小澤トシ

清水トミエ

奈良女子高等師範學校保姆　關ろみ

松江市折づる幼稚園保姆　井上トク

×市野きみけ

「關」×勝山靜

玉木×阿部クハ

滋賀縣八幡町立幼稚園保姆　中田シゲ

「中谷」山中愛子

「長柄」×森川とし榮

「野地」×齋藤良

「樋口」×三宅カツ子

×福田ヤス

札幌市北九條小學校訓導「田口」×今野キヨエ

竹尾葉末

「古莊」×小川豐

×堀内藤枝

森澤清子

森田スエノ

矢追英子

「山田」×槇原登子

第五回卒業（大正十四年三月）

大阪市立安治川幼稚園保姆　玉田艶子

秋山文子

「小豆澤」×長崎鶴子　出原ヨシエ

大阪市立大寶幼稚園保姆

池田壽賀　「齋堂」×青木明江

福島縣二本松町幼稚園保姆　磯目トク　中北みさを

「伊藤」×野中幸代　藤田ツル

大阪市立姫嶋幼稚園保姆　茨木千代　宮本マツ

大阪市立廣教幼稚園保姆　大村綾子　「竹前」×津野松生

愛知縣女子師範學校保姆　北山ナホ　辰巳キク

奈良女子高等師範學校保姆　小平コウ　愛媛縣女子師範學校保姆　×宮本ヨシヲ

奈良縣女子師範學校保姆　淨謙チサ子　×村井千代

「杉村」×本間カツ　東京市麻布幼稚園保姆　森口絢

奈良縣丹波市町私立天理幼稚園保姆　高橋テル　山崎薫

「植田」×菅原信榮　「山田」×今岡乙女

「大戸」×近藤エイ　「渡瀨」×今井はつ

第六回卒業（大正十五年三月）

大阪市立明治幼稚園保姆　安藤みわ
奈良女子高等師範學校保姆　江口稔子
×河井季子
兵庫縣山崎町立幼稚園保姆　小林冨
阪部ミサエ
長崎市勝山小學校附設幼稚園保姆　白土キミ
大阪市立四天満幼稚園保姆　瀧川愛子
塚原照子
中西照子
大阪市立四天満幼稚園保姆　中川タマ
兵庫縣二見町立幼稚園保姆　那波とく
大阪市立道仁幼稚園保姆　春田淳子
大阪市立日吉幼稚園保姆　林愛子
滋賀縣長濱町立幼稚園保姆　日高ミキ
奈良女子高等師範學校保姆　田中カツ
大阪市立中大江幼稚園保姆　徳岡壽
名古屋市立第一幼稚園保姆　松浦喜美子
右松ユキ
「三谷」×丸山雪子
「森田」×戸澤美代
「保川」×森川絹枝
大阪市立四天満幼稚園保姆　山田まは
山田よし子
「廣池」×今井泰子
死亡　藤枝マサ
山本マスエ
大阪市立江戸堀幼稚園保姆　横井ミヲオ
兵庫縣印南郡米田幼稚園保姆　渡邊露子
群馬縣伊勢崎町立幼稚園保姆　岡野貞子
滋賀縣日野町立幼稚園保姆　×岡村しげ

京都府伏見町立幼稚園保姆　井上冨子

第七回卒業（昭和二年三月）

兵庫縣加古川町立幼稚園保姆　×淺井千代
淺井春枝
京都府伏見町立幼稚園保姆　×奥田ヒサノ
大阪府池田町立幼稚園保姆　鴛淵春江
靜岡縣藤枝町立幼稚園保姆「大里」×天野かな
大連市南山麓幼稚園保姆「大隅」×河原はま
大阪市難波元町幼稚園保姆　飯田絹子
×梅津ヒサノ
×中辻ハツエ
中原晴子
福山サクラ
槇山ゆき
大井きぬ
川口トミ
兵庫縣米田村立幼稚園保姆　木俣なを
愛知縣常滑町立幼稚園保姆　後藤あや子
大阪市立汎愛幼稚園保姆　小林冨士子
「清水」×森田德子
大阪市立高塲幼稚園保姆　立石艶
大阪市立粉濱幼稚園保姆　大門和
大阪家なき幼稚園保姆　土持アサオ
×外山酉己子
大阪市立桃園幼稚園保姆　鳥居ヨシ
中川英子
松井三保
增井アサエ
三上直
×光藤天津子
奈良縣女子師範學校保姆
大阪市立東江幼稚園保姆
兵庫縣龍野町立幼稚園保姆

島根縣平田町立幼稚園保姆　三牧敏子
宮井ヒサエ
×村上芳子
大阪市立高臺幼稚園保姆　×山上元子

第八回卒業（昭和三年三月）

群馬縣箱林幼稚園保姆　赤澤アキ
東京市聖德幼稚園保姆　阿部リウ
大阪府岡町幼稚園保姆　篤田すま
兵庫縣豐岡町立幼稚園保姆　石田雪
大阪市立明治幼稚園保姆　稻葉春子
大阪市立日吉幼稚園保姆　岩井玄づる
奈良縣丹波市町天理幼稚園保姆　大西千賀
沖繩縣那覇市天妃幼稚園保姆　國場トミ
奈良縣五條町立幼稚園保姆　兒玉郁子
兵庫縣國府村立幼稚園保姆　柴田梅
杉谷操
滋賀縣日野町立幼稚園保姆　山本純子
和歌山市立和歌山幼稚園保姆　井谷貞子
井上キミ子
大阪市立北大江幼稚園保姆　中田美津枝
大阪家なき幼稚園保姆　橋詰蕗子
山梨縣上野原町幼稚園保姆　二宮ミヤ
奈良縣高田町立幼稚園保姆　牧浦ヨシ子
大阪府池田町立幼稚園保姆　別府義子
廣島縣庄原町立幼稚園保姆　松田キヌエ
和歌山縣新宮町第一幼稚園保姆　宮井秋
大阪家なき幼稚園保姆　森垣操
安福貞子
大阪市立明治幼稚園保姆　今井奈美江
大阪市立久寶幼稚園保姆　岡田ミサ江

京都府峰町幼稚園保姆　桑野文子
×小島アイ
岡山市立弘西幼稚園保姆　小寺幸惠
大阪府堺市立第一幼稚園保姆　柴田てい
大阪府堺市立第一幼稚園保姆　高垣靜子
永田イク
岡山縣江原幼稚園保姆　平井萬知子

第九回卒業（昭和四年三月）

大阪市立浪華幼稚園保姆　服部トク枝
大阪市立桃園幼稚園保姆　牧村富美子
島根縣江津町立幼稚園保姆　堀明子
名古屋市立第二幼稚園保姆　三宅恭子
大阪府八尾町立幼稚園保姆　向井ツルエ
大阪府濱寺町双葉幼稚園保姆　森田光子
兵庫縣城崎町立幼稚園保姆　湯田スミエ
岡山縣味野町立幼稚園保姆　足立こう
奈良縣八木町立晩成幼稚園保姆　石井君子
名古屋市立第三幼稚園保姆　梅原美代子
大阪市立櫻川幼稚園保姆　岡林多惠
小倉市立幼稚園保姆　笠幸
滋賀縣長濱町私立聖德幼稚園保姆　柏原安美
北尾美彌
大阪市立四九條幼稚園保姆　小林峻子
大阪市立西天滿幼稚園保姆　赤松ユキエ
大阪市立滿川幼稚園保姆　阿部百枝
大阪府牧方町幼稚園保姆　石田美子
名古屋市立第三幼稚園保姆　上野鈴子
大阪市立滿川幼稚園保姆　岡本幸子
滋賀縣長濱町私立聖德幼稚園保姆　笠井すが
岸本貞子
廣島縣豐田郡木ノ江町立幼稚園保姆　黑田秀子

佐々木ミチ　大阪市立集英幼稚園保姆
島田千代　德ヰク　奈良女子高等師範學校保姆
長屋サト　兵庫縣城崎郡日高幼稚園保姆
中田花子　秋田縣女子師範學校附屬幼稚園保姆
橋本芳江　沖繩縣那覇市眞教幼稚園保姆
平良ハル　大阪府池田町立幼稚園保姆
堀野正　三浦すみ子　埼玉縣秩父郡秩父町立幼稚園保姆
山内靜江　愛媛縣三島町私立三島幼稚園保姆
森田シツヨ

◎特設豫科

第一回修了（大正十五年三月）

于式玉　島弘子　三重縣龜山町立幼稚園保姆
相原たか　滋賀縣蒲生郡必佐幼稚園保姆
長岡アヤコ　三重縣龜山町立幼稚園保姆
中島春野　大阪市立廣教幼稚園保姆
西川千代　京都市立柳池幼稚園保姆
樋口時子
法貴鈴　名古屋市立第一幼稚園保姆
松岡チズ
邑井清野
山岸春子

第二回修了（昭和二年三月）

葉雅棣　錢青
陳嶺　程國
楊慕蘭　劉漢
王美潤　琛

第三回修了（昭和三年三月）

王金英　果富美
梁左四

第四回修了（昭和四年三月）

于式金　曲桂
龔均遂　陳培
楊慕洗　蘭莉
劉雲逃　李

卒業及修了者人員調

◎本校本科

（昭和四年六月一日調）

（×印ハ選科卒業生
▲印ノ藏講修了者）

學部 / 卒業		國語漢文部				地理歷史部				數物化學部				博物家事部				合計			
		選修科目				選修科目				選修科目				選修科目				選修科目			
		習字	圖畫	裁縫	缺ノモノ	計	習字	圖畫	裁縫	缺ノモノ	計	習字	圖畫	裁縫	缺ノモノ	計	習字	圖畫	裁縫	缺ノモノ	計
大正二年三月卒業（第一回）		七	一二	四四	—	一二八	三	一四	三	—	一二	一	一	二七	四	一五	一	二	一二	八	五六三
大正三年三月卒業（第二回）		一一	三	二八	一	一三六	二	三	一	四	二	二	一	四	二	一四	—	一	三	一	五一三
大正四年三月卒業（第三回）		一〇	六	二七	四	一三〇	一	一	二	四	二	一	一	五	五	一二	—	一	五	一	八一三
大正五年三月卒業（第四回）		一五	五	三	二	二九	三	三	—	二	一	二	一	五	二	一三	一	三	二	五	四一六二
大正六年三月卒業（第五回）		一三	三	一	二	一〇	二	二	—	二	三	二	一	四	二	一〇	—	二	三	一	五五六
計		五六	一八	一〇	二	三一〇	一九	三	二	一	三	二	一	一	一	三	一	二	一	九	三一〇
大正二年三月卒業（第一回）	習字	七	一	二	四	一五	一	二	一	二	一	一	一	二	一	一	一	二	一	一	三一〇
	圖畫	一	二	一	一	四	一	二	一	一	三	一	一	二	一	四	一	二	一	一	五二六
	音樂	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	八八八
	裁縫	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	圖畫	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	缺ノモノ	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	計	一一	二七	四一五	一	二一二	一一九	八七	五一二六	五六三	二八七	一一	二	一一	一	一五	一	二	一	一	三一〇
大正三年三月卒業（第二回）	習字	一一	三	二八	一	一三六	二	三	一	四	二	二	一	四	二	一四	—	一	三	一	五二六
	圖畫	三	一	四	三	一一	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	八八八
	音樂	一	四	一	一	七	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	裁縫	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	圖畫	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	缺ノモノ	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	計	二一	八一	一二六	二	三一四	二	三	一	四	二	二	一	四	二	一四	—	一	三	一	五二六
大正四年三月卒業（第三回）	習字	一〇	六	二七	四	一三〇	一	一	二	四	二	一	一	五	五	一二	—	一	五	一	八一三
	圖畫	六	二	七	四	一三〇	一	一	二	四	二	一	一	五	五	一二	—	一	五	一	八一三
	音樂	二	一	一	一	五	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	裁縫	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	圖畫	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	缺ノモノ	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	計	二一	一一	五一	二	三一四	二	三	一	四	二	二	一	五	五	一二	—	一	五	一	八一三
大正五年三月卒業（第四回）	習字	一五	五	三	二	二九	三	三	—	二	一	二	一	五	二	一三	一	三	二	五	四一六二
	圖畫	五	三	二	一	一一	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	音樂	三	二	一	一	七	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	裁縫	二	一	一	一	五	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	圖畫	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	缺ノモノ	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	計	二一	一一	五一	二	三一四	二	三	一	四	二	二	一	五	五	一二	—	一	五	一	八一三
大正六年三月卒業（第五回）	習字	一三	三	一	二	一〇	二	二	—	二	三	二	一	四	二	一〇	—	二	三	一	五五六
	圖畫	三	一	二	一	一一	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	音樂	一	二	一	一	五	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	裁縫	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	圖畫	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	缺ノモノ	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	計	二一	一一	五一	二	三一四	二	三	一	四	二	二	一	五	五	一二	—	一	五	一	八一三
計	習字	五六	一八	一〇	二	三一〇	一九	三	二	一	三	二	一	一	一	三	一	二	一	九	三一〇
	圖畫	一八	一〇	三	一	三一〇	一九	三	二	一	三	二	一	一	一	三	一	二	一	九	三一〇
	音樂	一〇	六	二	一	一九	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	裁縫	三	二	一	一	六	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	圖畫	二	一	一	一	五	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	缺ノモノ	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一	一	一	一	六八五
	計	二一	一一	五一	二	三一四	二	三	一	四	二	二	一	五	五	一二	—	一	五	一	八一三

學科 / 卒業		文科				理科				家事科				合計			
大正七年三月卒業（第六回）		二一				一二				一九				五二			
大正八年三月卒業（第七回）		二三				一四				二〇				五七			
大正九年三月卒業（第八回）		二〇				一三				二四				五七			
大正十年三月卒業（第九回）		二三				一五				三一				六九			
大正十一年三月卒業（第十回）		二四 × 二				一四 × 一				二七 × 二				六五 × 五			
大正十二年三月卒業（第十一回）		二三 × 三				一三 × 一				二四 × 四				六〇 × 八			
大正十三年三月卒業（第十二回）		二三 × 三				一六 × 二				三六 × 三				七五 × 八			
大正十四年三月卒業（第十三回）		二二 × 四				一三				三五 × 四				七〇 × 八			
大正十五年三月卒業（第十四回）		二三 × 一〇				一七 × 四				三 × 二四 ▲ 一七 × 一四六				七〇 × 二〇			
昭和二年三月卒業（第十五回）		一八 × 一一				一七 × 一二				二五 × 一二				六〇 × 三〇			
昭和三年三月卒業（第十六回）		二六 × 六				一六 × 四				三四 × 一〇				七六 × 二〇			

年月	種別	卒業者 本科	技藝專修科	補習科修了者	小計
明治四十五年三月		六九	二五	七	一〇一
大正二年三月		八三	二八	二〇	一三一
大正三年三月		八五		二五	一一〇
大正四年三月		八〇		二六	一〇六
大正五年三月		七六		一七	九三
大正六年三月		七九		一三	九二
大正七年三月		七四		二〇	九四
大正八年三月		八四		一六	一〇〇
大正九年三月		八一		一六	九七
大正十年三月		九六			九六
大正十一年三月		一〇五			一〇五
大正十二年三月		一〇四			一〇四
大正十三年三月		三一			三一
大正十四年三月		七二			七二
大正十五年三月		七四			七四
昭和二年三月		八〇			八〇
昭和三年三月		八九			八九
昭和四年三月		八七			八七

昭和四年三月卒業（第十七回）		二一	一六	二九	六六		
		× 九	× 四	× 七	× 二〇		
計		二六七	一七六	三三八	一一〇		
		×・四八	× 二三	▲× 四四一	▲× 一七八一		
總計						一、二二六	本科卒業者一、一一〇 選科卒業者一一五 臨講修了者（朝鮮人）一
保姆養成科							
大正十年三月修了（第一回）	大正十一年三月卒業（第二回）	一〇	一八	二六	二九	二八	一〇
大正十一年三月卒業（第二回）	大正十二年三月卒業（第三回）	一八	二六	二九	二八	二〇	一六
大正十二年三月卒業（第三回）	大正十三年三月卒業（第四回）	二六	二九	二八	二〇	一六	一六
大正十三年甲三月卒業（第四回）	大正十三年乙三月卒業（第五回）	二九	二八	二〇	一六	一六	一三
大正十三年三月卒業（第五回）	大正十四年三月卒業（第六回）	二八	二〇	一六	一六	一三	一七
大正十四年三月卒業（第六回）	昭和二年三月卒業（第七回）	二〇	一六	一六	一三	一七	二六
大正十五年三月卒業（第七回）	昭和三年三月卒業（第八回）	一六	一六	一三	一七	二六	二五
昭和二年三月卒業（第八回）	昭和三年三月卒業（第九回）	一六	一三	一七	二六	二五	一一〇
計		一六五	一四八	一四二	一二六	一一〇	八六
特設豫科（中華民國人）							
大正十五年三月修了（第一回）	昭和二年三月修了（第二回）	七	三	七	一八		
昭和二年三月修了（第二回）	昭和三年三月修了（第三回）	一	七	三	一八		
昭和三年三月修了（第三回）	昭和四年三月修了（第四回）	七	三	一八			
計		一五	一三	二八			

合計　一、四四九　五三　一六〇　一、六六二

◎附屬實科高等女學校

年月	種別	本科卒業者			補修科修了者			小計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
大正六年三月		三〇	四三	七三	一	五	六	三〇	四八	七八
大正七年三月		四〇	四〇	八〇	三	一〇	一三	五三	五〇	一〇三
大正八年三月		三六	三四	七〇	一五	二一	三六	五一	五五	一〇六
大正九年三月		四二	四〇	八二	七	一〇	一七	四九	五〇	九九
大正十年三月		四〇	三七	七七	七	一五	二二	四七	五二	九九
大正十一年三月		三七	四七	八四	一五	一一	二六	五二	五八	一一〇
大正十二年三月		四二	四六	八八	七	二二	二九	四九	六七	一一六
大正十三年三月		四〇	四七	八七	七	一五	二二	四七	六二	一〇九
大正十四年三月		三七	四六	八三	一五	二〇	三五	五二	六六	一一八
大正十五年三月		四七	四一	八八	一一	一四	二五	五八	五五	一一三
昭和二年三月		四六	四一	八七	一一	一三	二四	五七	五四	一一一
昭和三年三月		四一	四一	八二	一五	一七	三二	五六	五八	一一四

昭和四年三月

合計　四七　二二　六九　五二三　一六七　六九〇

◎附屬小學校

年月	種別	尋常小學校			高等小學校			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
明治四十五年三月		一六	六	二二	一九	七	二六	四八	一三	三四
大正二年三月		二九	三五	六四	一〇	一一	二一	三九	四六	八五
大正三年三月		三九	四三	八二	一八	一三	三一	五七	五六	一一三
大正四年三月		五二	三九	九一	二一	一六	三七	七三	五五	一二八
大正五年三月		四一	四一	八二	二〇	一九	三九	六一	六〇	一二一
大正六年三月		四四	四一	八五	一五	一五	三〇	五九	五六	一一五
大正七年三月		二九	四二	七一	一五	二〇	三五	四四	六二	一〇六
大正八年三月		三八	五六	九四	一八	一三	三一	五六	六九	一二五
大正九年三月		四九	四五	九四	一一	一四	二五	六〇	五九	一一九
大正十年三月		五二	五一	一〇三	二三	一二	三五	七五	六三	一三八
大正十一年三月		二二	三六	五八	一八	一七	三五	四〇	五三	九三

大正十二年三月	二二	四七	六九	二七	一三	四〇	一〇九
大正十三年三月	三四	五二	八六	一〇	一二	二二	一〇八
大正十四年三月	三六	五〇	八六	一二	一一	二三	一〇九
大正十五年三月	三一	五四	八五	一〇	一五	二五	一一〇
昭和二年三月	二八	五三	八一	四	八	一二	九三
昭和三年三月	二九	五二	八一	一一	一五	二六	一〇七
昭和四年三月	二八	四五	七三	五	一一	一六	八九
合計	六一九	七八八	一、四〇七	二六五	二四二	五〇七	一、九一四

◎附屬幼稚園

年月	種別	保育修了兒 男	保育修了兒 女	小計
大正二年三月		一五	一四	二九
大正三年三月		二三	二三	四六
大正四年三月		二九	二五	五四
大正五年三月		三五	三一	六六
大正六年三月		三八	二四	六二

大正七年三月	五八	四四	一〇二
大正八年三月	六四	四四	一〇八
大正九年三月	六五	三九	一〇四
大正十年三月	五八	五二	一一〇
大正十一年三月	五九	五二	一一一
大正十二年三月	四七	六三	一一〇
大正十三年三月	五六	五四	一一〇
大正十四年三月	六五	五八	一二三
大正十五年三月	九〇	七四	一六四
昭和二年三月	八一	九〇	一七一
昭和三年三月	九三	七九	一七二
昭和四年三月	八五	八〇	一六五
合計	九六一	八四六	一、八〇七

本校卒業者ノ卒業後ニ於ケル狀況

（昭和四年六月一日調 ×印ハ結婚者人員）

學科	就職	退職	研究科在學	就職セザルモノ	就職未定	死亡	計

	本科										選科		
	國語漢文部		地理歷史部		數物化學部		博物家事部		計		文科學科目ヲ修ムルモノ	理科學科目ヲ修ムルモノ	家事科學科目ヲ修ムルモノ
	內× 四五	三一	內× 一一	八	內× 二三	一三	內× 二三	一八	內× 一〇二	七〇	內× 三一	二	內× 二七	一
	內× 六一	五五	內× 三七	三三	內× 三一	三〇	內× 五三	五〇	內× 一八二	一六八	內× 一一	內× 二	內× 二九	一
本科	內× 一七	內× 一二三	內× 七	內× 五六 四六	內× 八	內× 六二 四七	內× 一二	內× 八八 七六	內× 三二九	內× 二六七 八七	內× 四八	內× 二三	內× 四四 八	內× 一
選科	內× 一四	內× 一一五	內× 一	內× 一三	內× 一五	內× 二六七 八七	內× 四四	內× 三二九	內× 三六 九	內× 七八一 三一〇	內× 三	內× 一	內× 一	內× 一
計	內× 七六 三	內× 二二 九	內× 一四 七	二	內× 一	內× 一一五	內× 一五 八	內× 一 五	內× 八一	內× 一、二二五				
合計	內× 六二六 一六一		內× 四九六 三九〇		內× 二		內× 一五 八		內× 八一 三三	內× 一一五 一九二				

備考　本表ノ外ニ聽講生（朝鮮人）ニシテ家事科修了者一名アリ

◎經費

一、創立費

總額　金四拾八萬五千貳百圓

內譯

一　敷地（二萬二千二百餘坪）　金四　萬　圓　奈良縣ヨリ寄附

一　本校新營費　金貳拾六萬壹千圓　國庫支出

一　附屬高等女學校新營費　金六　萬五千圓　奈良縣ヨリ寄附

一　附屬實科高等女學校
　附屬小學校　新營費　金四萬參千貳百圓　奈良市ヨリ寄附

一 附屬幼稚園（元奈良市立第三尋常小學校朝日分教場校舍） 見積價格 金壹萬貳千圓 奈良市ヨリ寄附

一 設備費 金六萬四千圓 國庫支出

二、經常費

年度＼科目	俸給	校館費	合計
明治四十一年度	八五三、二一円	八七八、八七円	一、七三二、〇八円
明治四十二年度	一七、九一九、二二	一八、二五五、一九	三六、一七四、四一
明治四十三年度	三三、九七八、八〇	三〇、八九四、七一	六四、八七三、五一
明治四十四年度	五五、七〇一、六七	四八、二二六、三三	一〇三、九二八、〇〇
明治四十五 大正元年度	六七、五八七、三九	五五、九二八、四三	一二三、五一五、八二
大正二年度	七〇、二九〇、四三	五三、五一一、五四	一二三、八〇一、九七
大正三年度	六九、七五五、三八	五〇、〇四八、五九	一一九、八〇三、九七

大正四年度	六八、九七八、四七	四六、五五二、三五	一一五、五三〇、八二
大正五年度	七三、四四五、三〇	三九、五七七、二一	一一三、〇二二、五一
大正六年度	七二、七六九、八九	三六、八四一、七七	一〇九、六一一、六六
大正七年度	七七、三八〇、二七	三七、一七一、一〇	一一四、五五一、三七
大正八年度	八七、〇一四、二一	三七、一四四、六五	一二四、一五八、八六 外ニ臨時事件費 六八、〇五五、八二
大正九年度	一一九、〇六四、五五	五三、六三四、五八	一七二、六九九、一三 外ニ臨時事件費 二五、五七五、七四
大正十年度	一四四、四五九、七〇	六二、七六八、九二	二〇七、二二八、六二
大正十一年度	一四六、二六四、七二	七三、九八四、九八	二二〇、二四九、七〇
大正十二年度	一四六、〇〇八、三一	七五、八三九、四〇	二二一、八四七、七一
大正十三年度	一四七、三九八、八四	七八、八二二、七四	二二六、二二一、五八
大正十四年度	一四六、八九九、六一	八三、一五一、三七	二三〇、〇五〇、九八

大正十五 昭和元 年度	一四九、三〇四、九一	八八、五七〇、九四	二三七、八七五、八五
昭和二年度	一四八、二七〇、四四	八五、二七八、三七	二三三、五四八、八一
昭和三年度	一五〇、三八三、四四	八九、二六四、六六	二三九、六四八、一〇
昭和四年度	一五六、五八〇、〇〇	八一、九九三、〇〇	二三八、五七三、〇〇

備考昭和四年度ハ豫算額其他ハ決算額ナリ

◎資産（昭和四年六月一日現在）

一 土地　貳萬貳千貳百九拾參坪八合貳勺　金五拾參萬五千五拾壹圓六拾八錢
二 建物　五千參百四拾參坪六合六勺九才五　金參拾八萬八千八百六圓九錢
三 備品　四萬四千貳百參拾點　金貳拾貳萬八千九拾五圓六錢八厘
四 圖書　五萬七千九百七拾八冊　金八萬八千五百五拾七圓貳拾錢
五 資金　維持資金、現金　金參萬八百貳拾圓七拾四錢五厘
有價證券　額面四萬九千貳百七拾五圓

一、主要建物表

名稱	種類	棟數	坪數	建築費	起工竣工 年月日	備考
本館	木造二階建	一	一四四〇〇	二三、五〇一円六〇四	明治 四一、二、一九 同 四二、一〇、一五	階上講堂、階下事務室
第一號館 第四號館	木造二階建	二	三〇〇〇〇	三七、五七〇二八八	同 四一、四、一 同 四二、一〇、二五	第一號館（階上植物教室等 階下動物教室等）第四號館（階上國語漢文歷史教室 階下家事教室等）
第二號館 第三號館	木造平家建	二	二九〇〇〇	二三、一一八一七六	同 四一、四、一 同 四二、一〇、二五	第二號館化學教室 第三號館物理教室
第五號館	木造平家建	一	一〇一五〇	七、六四九九六〇	同 四三、六、一八 同 四三、一二、二八	家事教室等
第六號館	木造二階建	一	一一五〇〇	一三、七一三一四五	同 四四、五、一四 同 四四、八、三〇	習字、圖畫、數學、裁縫教室等
化學實驗室	鐵筋コンクリート造平家建	一	四五〇〇	八、七六七二八〇	昭和 二、一一、二五 同 三、二、二〇	
割烹實習室	鐵筋コンクリート造平家建	一	三〇〇〇	六、〇四四七八〇	同 二、一一、二五 同 三、二、二〇	
音樂教室	木造平家建	一	四四〇〇	三、四七〇五四五	明治 四四、五、一四 同 四四、八、三〇	
體操教室	木造平家建	一	九八〇〇	七、一七四〇四〇	同 四三、六、一八 同 四三、一二、二八	
園藝附屬室	木造平家建	一	四二〇〇	一、三八一四三〇	同 四三、九、一一 同 四三、一〇、二〇	
温室	鐵骨造平家建	一	二三五〇	六、一五七〇〇〇	昭和 三、一一、二三 同 四、三、一	

校						
手工室	木造平家建	一	二三五〇	八四七八〇〇	明治四三、三、六	同四四、三、一五
電池發動室	木造平家建	一	一五〇〇	七四八〇〇〇	同四四、八、八	同四四、一二、一五
作法教室	木造平家建	一	四三八一	三、四〇一、八六五	同四四、一二、二六	同四四、六、三〇
圖書閱覽室	木造平家建	一	五九〇〇	四、七八四、三八五	同四四、一二、二六	同四四、六、三〇
小使溜所	木造平家建	一	一六二五	一、〇三四、一一四	同四一、三、一	同四三、四、三
倉庫	煉瓦造三階建	一	二〇〇〇	五、九三三、七二二	同四三、一、一	同四三、一、三
倉庫	鐵筋コンクリート造平家建	一	三〇〇	六七九、六三〇	昭和二、一二、一五	同三、二、二〇
自動車庫	木造平家建	一	六〇〇	六九〇〇〇	同四三、一〇、三〇	同三、一二、三
寄宿寮	木造平家建	一四	一、三六四、七五	六六、三一五、九九〇	明治四三、二、二	同四四、六、三〇
本館	木造二階建	一	二七五〇〇	二五、五四〇、九三〇	同四三、五、八	同四四、九、一五
職員室	木造平家建	一	六五〇〇	三、七七七、八七〇	同四三、五、八	同四四、九、一五
體操教室兼講堂	木造平家建	一	七三〇〇	四、三五六、〇〇〇	同四三、五、八	同四四、九、一五

附屬高等學校						
本館	木造二階建	一	三七二五〇	二四、八二六、二〇〇	同四二、九、四	同四四、六、一五
寄宿寮	木造平家建	九	四三五、四七	一六、八九一、二八六	同四二、五、八	同四三、九、一五
小使溜所	木造平家建	一	六〇〇	四八六、一〇〇	明治四三、五、八	同四三、九、一五
洗濯教室	木造平家建	一	二一〇〇	三、〇四四、〇六〇	同四三、八、三〇	同四三、一二、一〇
教室	木造平家建	一	五〇〇〇	二一、七〇〇、〇〇〇	大正二、九、三	同二、一二、二六
音樂教室及音樂練習室	木造平家建	二	三一五〇	一、〇九六、四〇〇	同四三、三、八	同四四、九、一五
體操教室兼講堂	木造平家建	一	七三〇〇	四、一八七、〇〇〇	同四三、九、四	同四四、九、一五
理科教室	木造平家建	一	三八〇〇	二、四一二、五〇〇	大正四、九、一七	同四、一二、一一
家事教室	木造平家建	一	三九五〇	二、一九七、八一〇	同三、四、一二	同五、八、三〇
小使溜所	木造平家建	一	五二五	二六二、五〇〇	明治四三、九、四	同四四、九、一五
本館	木造平家建	一	九〇〇〇	三、九八〇、〇〇〇	同三六、三、一	同三六、一二、五
保育室	木造平家建	二	一四九〇〇	六、二八六、〇〇〇	同三六、三、一	同三六、一二、五

附屬	
本館	木造平家建
保育室	木造平家建

遊戲室職員室

教室職員室其ノ他

教室、會議室其他

幼稚園					
保育室	木造二階建	一	一六〇〇	三、〇六二、五〇〇	昭和 三、一〇、三一
受付及小使溜所	木造平家建	一	二〇〇	八〇〇〇〇	同 三六、三、一
寄宿寮	木造二階建	一	二四〇〇	四、四四〇、〇〇〇	同 三六、二、五
					大正 三、八、三一
					同 一四、一〇、三一

會講室及應接室

二、備品數量價格表

（昭和四年六月一日現在所属部局別調）

部局名	器具機械標本	數量	價格	數量	價格	數量	價格
教務課		七七一	四、六九一、八一五円	—	—	七七一	四、六九一、八一五円
庶務係		六七三	六、九三六、五九〇	三	三、一四一、〇〇〇	六七七	一〇、一七五、九〇
會計係		二、三五一	一五、六四五、九四八	八	六、四七九〇〇	二、三六〇	二二、一八六四八
圖書館		三七二	三、六三二、六二九	—	—	三七二	三、六三二、六二九
寄宿寮		四、四五四	八、九三一〇三〇	—	—	四、四五四	八、九三一〇三〇
作法教室		六七六	一、一八一、八七〇	—	—	四三	六〇七五〇
教育教室		五二	三一二、四〇	二	四八七五四〇	二〇	二五五〇〇
歷史教室		七八	八二九六一〇	—	—	八二六	二、七三二五四〇
地理教室		二二九	七八九三八〇	四四	四六五五〇〇	四二七	八八三二二
數學教室		七八	二二八七〇〇	一四	一八三一五〇	一八	二一七四五〇
物理教室		八四八	三、〇三三、三九七	八六六二七、三九六六四〇		二七	三九六八六〇
化學教室		一五二一	三、二七七、四五七	二四〇	三、三二九一〇〇	四二	三六三〇七〇
手工教室		一九	一一六三六〇	—	—	—	—
植物教室		四五八	一、九〇九、三九九	一二三	二、九八五四五〇	三六八	一、三七七、六九〇
動物生理教室		一、一七一	四、九八五、五四九	一二三	三、六〇七、八五〇	一、一一二	七、六一二、三三〇
鑛物地質教室		七五〇	一、一二八、七六〇	五二	一、二三〇、二八〇	一、〇〇二、八二	一、〇三四
家事教室		三、三六五	七、二二六、七五六	九六	一、四七五、八六〇	二九四	九〇九、六一六
洗濯教室		三七〇	一、一一八、四九〇	一八	七七六、一〇〇	四	二六、九五〇
圖書教室		五〇三	九九五、一〇〇	—	—	一四二	六四一、三四〇

音樂教室	四九	一九一	二二〇	一七	五、二四九	五〇〇	—	—		六六	五、四四〇	七二〇
裁縫教室	九一九	三、三二三	四一四	九四	五、八二二	七七〇	四八二	八九八	三五六	一、四九五	一〇、〇四四	五四〇
園藝教室	五九二	一、六六七	〇四八	一七	九九六	七〇〇	六六	八三	八五〇	六七五	二、七四七	五九八
體操教室	三一九	一、六九四	九六四	四	一、一三四	〇〇〇	—	—		三二三	二、八二八	九六四
薙刀教室	一九九	五五七	三六〇	—	—		—	—		一九九	五五七	三六〇
習字教室	一六六	四四六	五五〇	—	—		五	六一	六五〇	一七一	五〇八	二〇〇
理科共同標本室	二五	六四二	七〇〇	—	—		一四四	三四三	六八〇	一六九	九八六	三八〇
國語漢文參考室	二八	二八八	六六〇	—	—		一	六	〇〇〇	二九	二九四	六六〇
附屬高等女學校	五、三〇三	一二、四二〇	五三九	六五三	九、一七〇	七〇七	一、〇八〇	二、六六六	四五六	七、〇三六	二四、二五七	七〇二
附屬實科高等女學校	二、四六三	六、七二二	八九〇	二二〇	二、五八四	一八〇	一五三	七九三	四三〇	二、八三六	一〇、一〇〇	五〇〇
附屬小學校	三、五〇〇	一一、八一三	九一二	二八二	一一、一三九	三四〇	三六八	九〇二	三九六	四、一五〇	二三、八五五	六四八
附屬幼稚園	二、九六一	八、四二二	七七六	一七	二、九五三	八〇〇	一〇二	二七五	三七〇	三、〇八〇	一一、六五一	九四六

總計	三五、二六三	一二三、一五三	一一三	二、九一〇	九〇、六〇七	三六七	六、〇五七	二二、三三四	五八八	四四、二三〇	二六、〇九五	〇六八

備考　會計係所屬物品中ニハ在庫品ヲ含ム

三、圖書類別表

（昭和四年六月一日現在）

類別＼項目	和漢書 冊數	和漢書 價格	洋書 冊數	洋書 價格
第一門修身社會	九五〇	一、一二五円〇八〇	二〇〇	六〇三円七九〇
第二門家庭	一、〇九三	一、三一四八三〇	二〇五	八一六三九四
第三門教育	一、二九二	二、一二四四三五	九六四	二、九七七三一四
第四門哲學	三、〇七一	一、六六五五三〇	六一七	二、五二八二二五
第五門宗教	一、九五七	一、八七〇七七〇	三〇	九三二五〇
第六門文學	六、一七六	五、七四六五七〇	六五一	一、〇七五三五三
第七門語學	五五〇	七二四〇五〇	一四五	三〇四四九〇
第八門地理	一、〇七八	一、五一八五九〇	二三八	一、三〇〇三六〇

| | | |

第三臨時教員養成所一覧

第三臨時教員養成所一覽

◎沿革略

大正十一年〇四月十日臨時教員養成所規程中ニ改正ヲ加ヘラレ同時ニ告示第三四號ヲ以テ奈良女子高等師範學校内ニ第三臨時教員養成所ヲ設ケ數學科、理科ヲ置キ官制ニ依リ奈良女子高等師範學校長槇山榮次本所ヲ管理ス〇四月三十日文部大臣ノ許可ヲ得テ本所規則及學資支給規則ヲ定ム〇五月十二日地方長官ノ薦擧生理科二十八名數學科三十九名ニ入學ヲ許可ス〇五月十四日授業ヲ開始ス

大正十二年〇四月十日文部大臣ノ認可ヲ得テ本所規則中理科課程ノ一部ヲ改正シ本年入學ノ生徒ニ之ヲ適用ス〇五月七日理科生徒三十名(給費生二十九名、私費生一名)ニ入學ヲ許可ス

大正十三年〇三月十九日文部省告示第百三十六號ヲ以テ國語漢文科、歷史地理科ヲ增置シ四月ヨリ開始ノ旨告示セラル〇三月二十四日卒業證書授與式ヲ擧行ス(數學科卒業者三十四名、理科卒業者二十六名)〇同月三十一日文部大臣ノ認可ヲ得テ本所規則ニ國語漢文科、歷史地理科ニ關スル規定ヲ加フ〇四月二十八日國語漢文科生徒三十八名(給費生二十一名、私費生十七名)歷史地理科生徒二十九名(給費生)ニ入學ヲ許可ス

大正十四年〇三月二十四日卒業證書授與式ヲ擧行ス（理科卒業者三十名）〇五月六日文部省令第十六號ヲ以テ臨時教員養成所規程中改正セラル
大正十五年〇三月二十四日卒業證書授與式ヲ擧行ス國語漢文科卒業者三十八名、歷史地理科卒業者二十九名）〇四月二十日文部大臣ノ認可ヲ得テ本所規則中歷史地理科ノ學科目各學科ノ修業年限及國語漢文科歷史地理科ノ學科課程ヲ改正ス〇五月七日國語漢文科生徒三十四名（給費生十五名、私費生十九名）歷史地理科生徒三十名（給費生十五名、私費生十五名）ニ入學ヲ許可ス（十二月二十五日昭和ト改元ァリ
昭和二年（記事ナシ）
昭和三年〇四月十六日文部大臣ノ認可ヲ得テ本所規則中數學科ノ學科目及其ノ課程表ニ改正ヲ加フ〇五月十一日數學科生徒三十一名（給費生十二名、私費生十九名）ニ入學ヲ許可ス
昭和四年〇三月二十四日卒業證書授與式ヲ擧行ス（國語漢文科卒業者三十二名、歷史地理科卒業者三十名）〇四月五日文部大臣ノ認可ヲ得テ各學科目ノ毎週教授時數變更及學科目中ニ音樂ヲ加設ス〇五月七日歷史地理科生徒二十九名（給費生十四名、私費生十五名）ニ入學ヲ許可ス

◎學年曆

昭和四年

四月一日（月）本所學年始
同月三日（水）神武天皇祭
同月十一日（木）本所第一學期始業
同月二十九日（月）天長節
六月二十五日（火）皇太后陛下御誕辰
七月十日（水）本所第一學期終業
九月十一日（水）本所第二學期始業
秋分日　秋季皇靈祭
十月十七日（木）神嘗祭
十一月三日（日）明治節
同月二十三日（土）新嘗祭
十二月二十四日（火）本所第二學期終業
同月二十五日（水）大正天皇祭

昭和五年
一月一日（水）四方拜
同月三日（金）元始祭
同月八日（水）本所第三學期始業

二　月　十一日（火）紀元節
三　月　六　日（木）皇后陛下御誕辰
春　分　日　春季皇靈祭
三　月二十四日（月）本所第三學期終業

◎臨時教員養成所ニ關スル法令

一、臨時教員養成所官制　明治三十五年三月二十七日　勅令第百號

第一條　臨時教員養成所ハ師範學校中學校及高等女學校ノ教員タルヘキ者ヲ養成スル所トス

第二條　臨時教員養成所ハ文部大臣ノ指定スル帝國大學及直轄諸學校内ニ之ヲ置ク

第三條　臨時教員養成所ハ當該帝國大學總長及直轄諸學校長ヲシテ之ヲ管理セシム

第四條　臨時教員養成所ニ教授及書記ヲ置ク

教授ハ奏任トシ各所ヲ通シ專任六人ヲ以テ定員トス生徒ノ教授ヲ掌ル

書記ハ判任トシ各所ヲ通シ專任三人ヲ以テ定員トス上官ノ命ヲ承ケ庶務ニ從事ス

臨時教員養成所管理者ハ講師ヲ囑託シ授業ヲ擔任セシムルコトヲ得

第五條　臨時教員養成所ノ名稱ハ文部大臣之ヲ定ム

二、臨時教員養成所規程　明治三十五年三月二十九日　文部省令第八號

第一條　臨時教員養成所ニハ國語漢文科、英語科、數學科、博物科、物理化學科、家事裁縫科、體操家事科、理科家事科、歷史地理科、理科、音樂科、體操科ノ一學科若クハ數學科ヲ置ク

第二條　前條各學科ノ修業年限ハ二年乃至三年トス

第三條　國語漢文科ノ學科目ハ倫理、教育、國語、漢文、言語學、歷史、地理、英語（隨意科目）體操トス

第四條　英語科ノ學科目ハ倫理、教育、英語、國語及漢文、言語學、體操トス

第五條　數學科ノ學科目ハ倫理、教育、數學、物理、簿記、英語、體操トス

第六條　博物科ノ學科目ハ修身、教育、動物、植物、生理及衛生、鑛物及地質、英語、體操トス

第七條　物理化學科ノ學科目ハ倫理、教育、物理、化學、數學、圖書及手工、英語、體操トス

第七條ノ二　家事裁縫科ノ學科目ハ修身、教育、家事、裁縫、國語、理科、圖書、體操、

手藝トス

第七條ノ三　體操、家事科ノ學科目ハ修身、教育、家事、體操、國語、理科、音樂トス

第七條ノ四　理科、家事科ノ學科目ハ修身、教育、理科、家事、數學、體操、英語（隨意科目）トス

第七條ノ五　歷史、地理科ノ學科目ハ修身、教育、歷史、地理、法制及經濟、英語、體操トス

第七條ノ六　理科ノ學科目ハ修身、教育、物理、化學、動物、植物、生理及衛生、鑛物及地質、體操、英語（隨意科目）トス

第七條ノ七　音樂科ノ學科目ハ修身、教育、唱歌、器學（オルガン又ハピアノ）、國語、音學通論、和聲論、音樂史、英語（隨意科目）トス

第七條ノ八　體操科ノ學科目ハ修身、教育、體操、柔道又ハ劒道、生理及衛生、英語（隨意科目）トス

第八條　各學科ノ修業年限及學科目ノ每週教授時數ハ管理者之ヲ定メ文部大臣ノ許可ヲ受クヘシ

第九條　特別ノ事情アルトキハ管理者ハ文部大臣ノ認可ヲ受ケ學科目ヲ加除スルコトヲ得

第十條　學年ハ四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル學年ヲ分チテ三學期トシ第一學期ハ四月一日ヨリ八月三十一日マテトシ第二學期ハ九月一日ヨリ十二月三十一日マテトシ第三學期ハ翌年一月一日ヨリ三月三十一日マテトス

第十一條　入學試驗ハ男子ニアリテハ中學校卒業女子ニアリテハ修業年限四箇年ノ高等女學校卒業ノ程度ニ依リ之ヲ行フ但中學校高等女學校及師範學校ノ卒業者ニ限リ時宜ニヨリ試驗ヲ行ハサルコトヲ得

第十一條ノ二　管理者ニ於テ特別ノ必要アリト認メタルトキハ文部大臣ノ認可ヲ受ケ當分ノ内家事科ニ限リ其ノ生徒ノ一部ノ教育ヲ教員無試驗檢定ニ關シ文部大臣ノ許可ヲ受クタル公立又ハ私立ノ學校ニ委託スルコトヲ得

前項委託ニ關スル細則ハ文部大臣ノ認可ヲ受ケ管理者之ヲ定ムヘシ

第十二條　各學年ノ課程ノ修了又ハ全學科ノ卒業ヲ認ムルニハ平素ノ學業及試驗ノ成績ヲ考査シテ之ヲ定ムヘシ但管理者ノ見込ニ因リ其學科ノ試驗ヲ行ハサルコトヲ得

第十三條　管理者ハ全學科ヲ卒業セリト認メタル者ニハ卒業證書ヲ授與スヘシ

管理者ハ前項ノ卒業者ニ對シ教員免許狀ノ授與ヲ文部大臣ニ申請スヘシ

第十四條　管理者ハ成業ノ見込ナシト認メタル者及性行不良ナル者ニハ退學ヲ命スヘシ

第十五條　生徒ハ自己ノ便宜ニ因リ退學スルコトヲ得ス但シ已ムヲ得サル事由ニ因リ管理者ノ許可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニアラス

第十六條　管理者ハ教育上必要ト認メタルトキハ生徒ニ懲戒ヲ加フルコトヲ得

第十七條　臨時教員養成所ニ於テハ授業料ヲ徴收セス

第十八條　臨時教員養成所ニ於テハ入學試驗料ヲ徴收スルコトヲ得

第十九條　特別ノ必要アリト認メタルトキハ生徒ニ學資ヲ補給スルコトアルヘシ

第二十條　削　除

第二十一條　左ノ各號ニ該當スル者ハ在學中補給シタル學資ヲ償還セシム

但シ文部大臣ハ情狀ニ依リ其全部又ハ其一部償還ヲ免除スルコトアルヘシ

一、第十四條ニ依リ退學ヲ命セラレタル者

二、第十五條但書ニ依リ退學シタル者

三、臨時教員養成所卒業者服務規則

高等師範學校等卒業者服務規則　大正十年四月二十六日　文部省令第二十九號

第一條　本令ハ高等師範學校、女子高等師範學校、臨時教員養成所、東京美術學校圖書師範科及東京音樂學校甲種師範科卒業者ニ適用ス

第二條　卒業者ハ卒業證書受得ノ日ヨリ左ノ期間引續キ教育ニ關スル職務ニ從事スル義務ヲ有ス

一、學資ノ支給ヲ受ケタル者ハ修業年限ノ一倍半ニ相當スル期間

二、學資ノ支給ヲ受ケサル者ハ其ノ修業年限ノ二分ノ一ニ相當スル期間

前項ノ期間ハ二學科以上ヲ修メタル場合ニ於テハ通シテ八年ヲ超エス

第三條　卒業者ハ卒業證書受得ノ日ヨリ一年間文部大臣ノ指定ニ從ヒ就職スルノ義務ヲ有ス但シ前條ノ義務一年未滿ナル場合ハ其ノ期間トス

一學科ヲ卒業シタル者ニシテ更ニ他ノ學科ヲ卒業シタルモノニ在リテハ後ノ卒業證書受得ノ日ヨリ一年間前項ノ義務ヲ有ス

第四條　卒業者ニシテ特別ノ事情ニ依リ第二條ノ義務ヲ履行スルコト能ハサルモノハ其ノ理由ヲ具シ道府縣ニ在職スル者ニ在リテハ地方長官其ノ他ノ者ニ在リテハ出身學校長ヲ經テ義務ノ猶豫又ハ免除ヲ文部大臣ニ出願スルコトヲ得

前項ニ依リ出願シタル者アリタルトキハ地方長官又ハ學校長ハ事實ヲ審査シ意見ヲ付シテ願書ヲ進達スヘシ

第二條ノ義務ヲ猶豫又ハ免除シタル場合ニ於テハ第三條ノ義務ハ之ト同時ニ猶豫又ハ免除セラレタルモノトス

第五條　卒業者ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スルモノアリタルトキハ第一條ニ掲ケタル學校ノ學校長ニ於テ文部大臣ノ指揮ヲ受ケ學資ノ支給ヲ受ケタル者ニ對シテハ授業費及在學中支給セラレタル學資、學資ノ支給ヲ受ケサル者ニ對シテハ授業費ヲ償還セシム但シ情狀ニ依リ其全部又ハ一部ノ償還ヲ免除スルコトアルヘシ

一、第二條又ハ第三條ノ義務ヲ履行セサル者
二、服務年限中懲戒免職又ハ免許狀褫奪ノ處分ヲ受ケタル者

第六條　卒業者ニシテ服務年限中研究科專攻科又ハ帝國大學學部等ニ入學セムトスルモノアルトキハ時宜ニ依リ許可スルコトアルヘシ

第七條　卒業者ニシテ第四條ニ依リ其ノ義務ヲ猶豫セラレタルトキ又ハ前條ニ依リ研究科專攻科若クハ帝國大學學部等ニ入學シタルトキハ其ノ猶豫又ハ在學ノ期間ハ服務年數ニ算入セス

四、臨時教員養成所學科名稱等

文部省告示第三百四十四號　（大正十一年四月十日）

文部省告示第百三十六號　（大正十三年三月十九日）

名稱	
第三臨時教員養成所（奈良女子高等師範學校內）	數學科
	理科
	國語漢文科
	歷史地理科

◎本所規則細則類

一、第三臨時教員養成所規則　大正十一年四月三十日制定

第一條　數學科ノ學科目ハ修身、教育、數學、物理、化學、簿記、英語（隨意科目）、音樂（隨意科目）、體操トス

理科ノ學科目ハ修身、教育、物理、化學、動物、植物、生理及衛生、鑛物及地質、英語（隨意科目）、體操トス

國語漢文科ノ學科目ハ修身、教育、國語、漢文、言語學、歷史、地理、英語、體操トス

歷史地理科ノ學科目ハ修身、教育、歷史、地理、國語及漢文、法制及經濟、英語、音樂、體操トス

第二條　前條各學科ノ修業年限各三箇年トス

第三條　學科課程ハ左ノ如シ（理科及國語漢文科ハ現在生徒ナキニ依リ省略）

○數學科

學科目	每週教授時數 第一學年	第二學年	第三學年
修身	一	一	一
教育	二	二	二

○歷史地理科

學科目	第一學年	第二學年	第三學年
修身	一	一	一
教育	二	二	二
歷史	七	八	八
地理	八	七	七
國語及漢文	三	三	三
數學	一一	一一	一一
物理	四	四	四
化學	三	三	三
簿記			
英語	三	三	三
音樂	一	一	一
體操	三	三	三
計	二八	二八	二八

每週教授時數

○法制及經濟科

學科目	第一學年	第二學年	第三學年
英語	三	三	三
音樂	一	一	一
體操	三	三	三
計	二八	二八	二八

每週教授時數

第四條　生徒ノ定員ハ別ニ之ヲ定ム

第五條　生徒ハ左ノ資格ヲ有シ出身學校長ノ薦擧シタル者ニツキ試驗ノ上選拔ス但第三號中出身學校ヲ有セサル者ハ薦擧ヲ要セス

一、操行端正身體健全ニシテ敎員タルニ適當ナリト認ムル者

二、女子師範學校、師範學校女子部、高等女學校卒業者但師範學校又ハ高等女學校生徒ニシテ當該學校ニ於テ當所入學期以前ニ卒業スヘシト認メタル者ハ當該學校ノ卒業者ニ準ス

三、專門學校入學者檢定規程ニ依ル試驗檢定ニ合格シタル者又ハ專門學校入學者檢定規程第八條第一號ニ該當スル者（在學者ニハ前號但書ヲ準用ス）並ニ小學校本科正敎員免許狀所有者

四、年齡二十五未滿ニシテ夫ヲ有セサル者

第六條　出身學校長ノ薦擧書ニハ人物考定竝學業成績書、身體檢查書、入學願書、履歷書及戶籍謄本ヲ添附スルモノトス但シ戶籍謄本ハ直接本所ニ提出スルモ差支ヘナシ

第七條　當所ニ入學スル者ハ父兄若クハ親戚等ノ中ニ就キテ保證人ヲ定メ連署ノ上之ヲ屆書式ヲ示ス必要アルモノハ生徒募集ノ都度之ヲ定ム

出ツヘシ

第八條　生徒在學中左ノ各號ノ一ニ該當スト認メタル者ニハ退學ヲ命ス

一、疾病ニ罹リ勉學ニ堪ヘサル者

二、學業成績不十分ニシテ成業ノ見込ナキ者

三、本所敎育ノ趣旨ニ適セサル者

四、品行修マラサル者

第九條　生徒中一定數ヲ限リ學資トシテ年額金參百圓ヲ支給ス

第十條　生徒在學中自己ノ便宜ニ依リ退學ヲ願フ者ハ給費ヲ受ケタル者ニアリテハ給費及授業費、其ノ他ノ者ニアリテハ授業費ヲ償還スヘシ

前項授業費ハ月額金五圓トス但全月間休業ノ分ハ之ヲ除算ス

第十一條　品行修マラサルカ爲ニ退學ヲ命セラレタル者ニハ前條ヲ準用ス

第十二條　本規則ニ揭ケサル事項ハ奈良女子高等師範學校規則ニ準據スルモノトス

二、第三臨時敎員養成所學資支給規則　（大正十一年四月三十日制定）

第一條　學資ハ生徒ノ志望ニ依リ家庭ノ事情ヲ斟酌シテ相當ト認メタル者ニ之ヲ支給ス

第二條　學資ハ入學ノ月ヨリ退學及卒業ノ月ハ入學ノ日ヨリ退學及卒業ノ日マテ日割ヲ以テ支給ス

第三條　學資ハ月額金貳拾五圓トシ每月下旬之ヲ支給ス

第四條　自己ノ便宜ニ依リ歸鄕外泊等缺席全月ニ亘ルトキハ其ノ月分ヲ支給セス

三、第三臨時敎員養成所寄宿寮規則　（大正十五年四月二十六日改定）

第一條　寄宿寮ハ生徒ヲシテ協同和樂ノ中ニ於テ學業ヲ修習シ德行ヲ練磨シ兼ネテ家事ヲ實習セシムル所トス

第二條　寄宿寮ハ分チテ五舍トシ一舍ヲ以テ一家ニ當ルモノトス

第三條　一舍ノ人員ハ十六人乃至十八人トシ學科學年及出身地方ヲ斟酌シテ之ヲ配當ス

第四條　各舍ニ舍長副舍長各壹人ヲ置ク

舍長ハ舍ニ關スル一切ノ責ニ任ス

副舍長ハ舍長ヲ補佐シ舍長事故アルトキハ之ヲ代表ス

第五條　各舍生徒ハ協同シテ炊事及舍內外ノ清潔整頓其他舍ニ關スル一切ノ事項ヲ處辨スルモノトス

四、第三臨時教員養成所生徒例規（大正十五年四月二十六日制定）

教室

第一條　教室ニ於ケル席順ハ後列ヨリ身長順ニ依ルヘシ

第二條　課業時間以外ニ實驗實習等ノタメ教室ヲ使用セントスルトキハ擔任教官ノ許可ヲ受クヘシ

休業日ニ實驗實習等ノ爲教室ヲ使用セントスルトキハ豫メ擔任教官ニ申出テ其承認證ヲ申受ケ教室使用ノ際之ヲ宿直員ニ差出シテ開室ヲ請ヒ使用終リタルトキハ直ニ其旨宿直員ニ報告スヘシ

第三條　父母祖父母兄弟姉妹等ノ近親死亡シタルトキハ凡ソ日數ヲ限リテ忌引シ其旨届出ツヘシ

第四條　學級每ニ學級當番ヲ置ク學級當番ハ正副各壹名トシ每月交替セシメ副當番ハ翌月ニ於テ正當番トナルモノトス

學級當番ノ氏名ハ教務課ヨリ前月末ニ之ヲ指定ス

第五條　學級當番ノ主要ナル任務ハ凡ソ左ノ如シ

（一）每時限擔任教官ニ生徒出席表ヲ提出スルコト

（二）學級週錄ノ記錄幷ニ統計ヲ作ルコト

（三）修學旅行費積立金ノ取纏メ幷ニ出納ヲ掌ルコト

（四）教室ノ清潔整頓及空氣ノ流通温度等ニ注意シ適宜ノ處置ヲ爲スコト

（五）學校ヨリ命セラレタルコトヲ學級ニ傳フルコト

（六）學級全體ニ關スル諸般ノ斡旋ヲナスコト

副當番ハ正當番ヲ補助シ正當番故障アルトキハ其代理ヲナスモノトス

寮舍

第六條　寮內起居ノ時間ヲ定ムルコト左ノ如シ

事項＼時期	三月一日ヨリ五月末日マデ 九月十日ヨリ十月末日マデ	六月一日ヨリ 九月十日マデ	十一月一日ヨリ 翌年二月末日マデ
晨起	午前五時三十分	午前五時	午前六時
門限	午後七時	午後七時ヨリ 午後九時マデ	午後六時（但日曜日及其ノ他休日ハ午後七時）
一般自修	午後七時ヨリ 午後九時マデ	午後七時ヨリ 午後九時マデ	午後七時ヨリ 午後九時マデ
就褥（消燈）	午後九時三十分乃至午後十時	午後九時十分乃至午後十時	午後十時乃至午後十時三十分

第七條　每日特定時間內ハ全寮一般自修ヲ爲スヘシ
但休業日ノ前日ハ一般自修ノ時間ヲ定メス
第八條　休業日及放課後ハ規定ノ門限マテ外出ヲ許ス
第九條　外出時限外臨時ニ外出ノ必要ヲ生シタルトキ又ハ京都（沿道各驛竝ニ各停留所所在地ヲ含ム）及ヒ奈良縣內諸所（外出セント
スルトキハ其事由ヲ具シ寮務係ノ許可ヲ受クヘシ
第十條　夏季休業中在舍セントスルトキハ其期間ヲ定メ願出ツヘシ
第十一條　生徒疾病ニ罹リタルトキハ各舍ニ備付アル患者申告簿ニ所定ノ事項ヲ記入シ寮
務係ノ檢閱ヲ受クヘシ但病者ニ於テ其手續ヲ爲スコト能ハサル場合ハ同舍ノ者代リテ本
條ノ手續ヲ爲スヘシ
第十二條　生徒疾病ニ罹リタルトキハ醫師ノ診斷ニ由リ其病症ノ種類及輕重ニ從ヒヲ靜養
室ニ入ラシメ或ハ校外ニ於テ療養セシムルコトアルヘシ
第十三條　特別ノ事情アル場合ノ外校ノ內外ヲ問ハス金錢ノ貸借ヲ許サス
第十四條　父母姉妹伯叔父母從姉妹ニ面會ノ場合ニハ面會簿ニ之ヲ記入シ寮務係ノ許可ヲ
得テ寮ノ應接室又ハ本校ノ應接室ニ於テ面會スヘシ
前項以外ノ者ノ場合ニハ本校ノ應接室ニ於テ面會スヘシ
父母姉妹伯叔父母從姉妹ヲ寮舍ニ案內セントスル場合又ハ寮舍ニ宿泊セシメントスル場

合ハ寮務係ノ許可ヲ受クヘシ

集會

第十五條　學科又ハ學級ノ會ヲ開カントスルトキハ學級主任ノ承認ヲ經ルモノトス
第十六條　本校內ニ於テ會ヲ開カントスルトキハ其場所ニツキ敎務課又ハ庶務課ニ打合ス
ヘシ
第十七條　總テ集會ヲ開カントスルトキハ會ノ種類日時場所費用等ヲ記シテ豫メ寮務係ニ
屆出ツヘシ

歸鄕及旅行

第十八條　自己ノ病氣療養又ハ父母等ノ病氣看護ノ爲外泊若クハ歸鄕セントスルトキハ豫
メ日限ヲ定メ自己ノ病氣ニハ校醫ノ診斷書病氣看護ノ場合ニハ主治醫ノ診斷書ヲ添ヘテ
其旨願出ツヘシ但病氣看護ノ場合ハ電報又ハ書面ヲ以テ診斷書ニ代フルコトヲ得
前項但書ノ場合ニハ歸鄕ノ上診斷書ヲ差出スヘシ
第十九條　父母等死亡ノ際歸鄕セントスルトキハ豫メ日限ヲ定メ電報又ハ書面ヲ添ヘテ願
出ツヘシ
第二十條　歸鄕若クハ外泊中ニ自己又ハ父母等ノ病氣ノ爲歸校ヲ延期スル必要アルトキハ
豫メ日限ヲ定メ主治醫ノ診斷書ヲ添ヘ保證人連署ヲ以テ歸校日限內ニ願出ツヘシ
第二十一條　夏季休業中ハ歸鄕セシムルヲ常例トス

第二十二條　春季休業中又ハ多季休業中歸鄉セントスルトキハ其旨願出ツヘシ

第二十三條　休業中在舍セル者ニシテ宿泊旅行セントスルトキ或ハ歸鄉ノ途中旅行セントスルトキハ其理由ヲ具シ保證人連署ヲ以テ願出ツヘシ

第二十四條　受診ノ爲京都市大阪市等ヘ旅行セントスルトキハ其旨願出ツヘシ

第二十五條　休日ニ於テ實地見學ノ爲敎官指導ノ下ニ自費ヲ以テ旅行セントスルトキハ其要項ヲ具シ願出ツヘシ

第二十六條　修學旅行中宿泊地又ハ其隣接町村ニ自家又ハ近親ヲ有スル者修學上差支ナキ限ニ於テ旅行團ヲ離レテ宿泊ヲ爲サントスルトキハ出發前ニ保證人連署ヲ以テ其旨願出ツヘシ

第二十七條　修學旅行ニ際シ病氣ノ爲其旅行ノ全部又ハ一部ヲ缺カントスルトキハ其旨屆出ツヘシ

第二十八條　總テ歸鄉ノ爲出發スル際ニハ出發簿ニ記入シ到着ノ上ハ直ニ保證人連署ヲ以テ歸着屆ヲ差出スヘシ

第二十九條　休業中旅行ノ爲出發スル際ニハ出發簿ニ記入シ到着ノ上ハ直ニ到着屆ヲ差出スヘシ

第三十條　一日旅行ノ場合ニハ口頭ニテ寮務係ニ出發及歸着ヲ屆出ツヘシ

第三十一條　歸鄉外泊若クハ休業中旅行シタル後歸校シタルトキハ直ニ歸校簿ニ記入スヘシ

第三十二條　歸鄉旅行等往復ノ途中病氣其他ノ事故ノ爲期限內ニ到着スルコト能ハサルトキハ直ニ電報ニテ屆出ツヘシ

積立金

第三十三條　生徒ハ修學旅行費ニ充ツル爲每年八月ヲ除キ每月參圓以內積立ツヘシ

第三十四條　修學旅行積立金ハ學級每ニ生徒ノ互選シタル代表者貳名ノ名義ヲ以テ郵便局又ハ確實ナル銀行ニ預ケ入ルヘシ

第三十五條　各學級當番ハ每月當該學級ノ積立金ヲ集メテ郵便局又ハ銀行ニ預入ノ手續ヲ爲スヘシ

第三十六條　各學級ニハ積立金出納簿ヲ備ヘ學級當番預金通帳ト共ニ順次引繼キテ之ヲ整理保管スヘシ

第三十七條　學級當番ハ每月末積立金出納簿及預金通帳ヲ學級主任敎官ニ差出シ其檢閱ヲ受クヘシ

第三十八條　修學旅行ノ際ハ學級當番ニ於テ必要ノ金額ヲ郵便局又ハ銀行ヨリ受取リ修學旅行會計係ニ交付スヘシ

第三十九條　修學旅行費精算ノ結果剩餘金アリタルトキハ修學旅行會計係ヨリ學級當番ニ還付シ學級當番ハ直ニ郵便局又ハ銀行ニ預ケ入ルヘシ

第四十條　歸省又ハ休學等ニヲ積立ヲナス能ハサリシ者ハ歸校ノ後直ニ之ヲ填補スヘシ

第四十一條　修學旅行ニ加ハラサリシ者ニハ其旅行ニ支出シタル壹人分ノ金額ヲ返却スヘシ

第四十二條　學年成績考査又ハ休學ノ結果原學年ニ留リタル者ニハ舊所屬學級ニ於ケル積立金殘額壹人平均額ニ相當スル金額ヲ返却シ新所屬學級ニ於ケル同上壹人平均額ニ相當スル金額ヲ所屬學級積立金ニ納入セシムヘシ

第四十三條　生徒退學又ハ卒業ノ際積立金殘額アルトキハ其壹人平均額ヲ各生徒ニ返却スヘシ

預金及金錢出納

第四十四條　多額ノ金錢ヲ所有スルトキハ之ヲ寮務係ニ預ケ置クカ又ハ郵便局或ハ銀行ニ預ケ置クヘシ

第四十五條　生徒現金ヲ寮務係ニ預入ルルニハ預金出納簿ニ金額氏名差引殘高等ヲ詳記シ捺印ノ上現金ヲ添ヘ金錢出納簿ト共ニ差出シ預入レノ證印ヲ受クヘシ

第四十六條　生徒預金ノ拂戻ヲ要スルトキハ預金出納簿ニ金額氏名及差引殘高等ヲ詳記シ前日マテニ寮務係ニ差出スヘシ

第四十七條　現金ノ拂戻ヲ受クル場合ニハ預金出納簿ノ拂戻欄ト自己ノ金錢出納簿トニ捺印スヘシ

第四十八條　金錢ノ出納ハ明細ニ金錢出納簿ニ記入セシメ隨時寮務係之ヲ檢閲ス

第四十九條　給費ノ支給ヲ受ケタル時ハ給費受領証印簿ニ捺印スヘシ

服裝

第五十條　服裝ハ總テ質素ヲ旨トスヘシ袴ノ色合ハ青紫色ヲ標準トシ新調ノ節ハ之ニ依ルヘシ

第五十一條　課業時間外本校構内ニ於テハ袴ヲ着ケサルコトヲ得其場合ニハ繃子又ハモスリン類ノ廣幅ノ帶ヲ用フヘシ

第五十二條　祝祭日儀式卒業式等ニハ紋付ヲ所持セル者ハ之ヲ着用スヘシ

願及屆

第五十三條　願書及屆書ハ其歸鄉旅行外泊等直接寄宿寮ニ關スルモノハ寮務係ニ其他ノモノハ教務課ニ差出スモノトス

願及屆ハ特ニ示定シタルモノノ外ハ總テ管理者宛ニ認ムルモノト心得ヘシ但電報ノ場合ニハ學校内養成所宛ト爲スヘシ

◎職員

管理者

奈良女子高等師範學校長　槇山榮次

講師（囑託順）

修身　奈良女子高等師範學校教授　眞田幸憲
日本歷史、察務主任　奈良女子高等師範學校教授　佐藤小吉
地理　奈良女子高等師範學校教授　帷子二郎
英語　奈良女子高等師範學校教授　小泉卓歲
體操　奈良女子高等師範學校教諭兼助教授　長田博
教育　奈良女子高等師範學校教授　小川正行
英語　歷史地理科第一學年學級主任、庶務主任　奈良女子高等師範學校教授　西本參拾貳
地理　奈良女子高等師範學校教授兼教諭　冨田芳郎
薙刀　察務係　奈良女子高等師範學校生徒主事補兼助教授　白石タキコ

數學　奈良女子高等師範學校教授　半田正吉
化學　奈良女子高等師範學校教授　清水與三郎
數學　數學科第二學年學級主任　奈良女子高等師範學校教授　小野新太郎
音樂　奈良女子高等師範學校助教授兼教諭　石橋タカ
國語　奈良女子高等師範學校教諭　德田淨
物理　奈良女子高等師範學校教諭　村田德次郎
外國歷史　奈良女子高等師範學校教授　時野谷常三郎
體操　奈良女子高等師範學校助教授兼助教諭　小山田ハナコ
修身　奈良女子高等師範學校教授　本庄精次
漢文　奈良女子高等師範學校教授　水野平次
數學　瀨島巖

事務（囑託順）

敎務主任　奈良女子高等師範學校教授兼生徒主事　高橋章臣
體育主任　奈良女子高等師範學校教授　桑野久任

寮務係　奈良女子高等師範學校教諭兼助教授生徒主事　山川フサ
寮務係　奈良女子高等師範學校助教諭兼生徒主事補　菊山靜
庶務係　奈良女子高等師範學校書記　淺野金藏
敎務係　奈良女子高等師範學校書記　八代喜惣治
庶務係　奈良女子高等師範學校書記　林善作
寮務係　奈良女子高等師範學校雇　佐久間かつ
會計係　奈良女子高等師範學校書記　吉本市松
圖書係　奈良女子高等師範學校雇　森田吉松
庶務係　奈良女子高等師範學校雇　松山繁太郎
會計　奈良女子高等師範學校書記　伊藤佐次郎
敎務係　奈良女子高等師範學校事務囑託　茂利重太郎
圖書係　奈良女子高等師範學校書記　勝井祐太郎
會計係　奈良女子高等師範學校雇　土谷正一
寮務係(雇)　奈良女子高等師範學校雇　松坂源治

敎務係　奈良女子高等師範學校雇　町北與司憲
醫務囑託　杉原榮次郎
眼科檢查醫囑託　杉原直方
　　鳴澤淳

◎生徒

生徒姓名（五十音順）

姓名ノ下段ハ出身學校
○印ハ給費生

第二學年

◎數學科

石井千里（靜岡縣立三島高女）
○加土井チエ（新潟縣立高田高女）
杉森芳枝（福岡縣柳河高女）
田口愛（大阪府女子師範）
○竹俣とめ（石川縣立金澤第一高女）
德弘高（高知縣立高知第一高女）
長勢ゆき（富山縣立魚津高女）
前橋華江（大阪府清水谷高女）
深山きみ（千葉縣女子師範）
吉止寛子（本校附屬高女）
○稻葉俊子（千葉縣立千葉高女）
○河合久子（富山縣女子師範）
角野清子（香川縣立坂出高女）
○竹內きみゑ（靜岡縣濱松高女）
多田靜（奈良縣私立天理高女）
○中島ハルエ（福岡縣三豬高女）
○西村とき子（宮城縣石卷高女）
牧野花子（名古屋市立第二高女）
柳澤增子（東京府立第五高女）
○若林春子（岡山縣就實高女）
大空俊惠（岡山縣岡山高女）
○須貝トモ（新潟縣立村上高女）
高橋シズエ（廣島縣立甲山高女）
武內鈴子（鳥取縣立靜修高女）
戸倉比瑳子（兵庫縣立姬路高女）
○中野冨子（靜岡縣女子師範）
○船越リツヨ（鹿兒島縣立第一高女）
○宮宗みぞ[illegible]（廣島縣立福山高女）
○吉冨春枝（北海道廳立札幌高女）
井上惠美（廣島縣立府中高女）

第一學年

◎歷史地理科

○安藤としこ（岡山縣井原高女）
○今村滿子（愛媛縣女師）
大津カズノ（德島縣立富岡高女）
○梶原悅子（三重縣立鈴鹿高女）
○國吉イツ（山口縣立山口高女）
○重政ヨシコ（廣島縣立福山高女）
高岡正子（兵庫縣立柏原高女）
鳥井戸ミサオ（台灣新竹州立新竹高女）
○西村久子（大阪府私立プール女學校）
○宮崎シヅ（廣島縣立福山高女）
石渡コウ（大連神明高女）
岡和歌（愛媛縣立宇和島高女）
大塚幸（本校附屬高女）
河原畑靜子（福岡縣立大牟田高女）
小池嶋子（群馬縣立桐生高女）
○鈴木ゆき（靜岡縣立靜岡高女）
高柴チエ子（廣島縣立上下高女）
中谷菊枝（奈良縣私立天理高女）
○松澤言子（神奈川縣鎌倉高女）
四ツ井みき江（神戸市立第二高女）
泉山コト（青森縣立八戸高女）
○小城文子（福岡縣久留米高女）
大塚文枝（兵庫縣立姬路高女）
木村滿佐（栃木縣立眞岡高女）
塩見波津枝（京都府立福知山高女）
○角谷か[illegible]江（靜岡縣立誠心高女）
瀧山節子（鳥取縣立鳥取高女）
○中村チエ子（福岡縣立糸島高女）
○水野鍬子（名古屋市立第二高女）

生徒現員表

（昭和四年六月一日調）

學科	生徒數	
數學科第二學年	三〇	内〇 一三
歷史地理科第一學年	二九	内〇 一四
計	五九	内〇 二七

備考 〇印ハ給費生人員ナリ

生徒平均年齢

（昭和四年六月一日調）

學科	最高	最低	平均
數學科第二學年	二〇、一一	一七、二	一八、七
歷史地理科第一學年	二三、一一	一六、三	一八、一

◎卒業者

×印ハ結婚者

（大正十三年三月）

◎數學科

岡山縣立西大寺高等女學校教諭　杉本輝子
「須藤智子」×　新藤夫佐子
京都市同志社女學校教員
「石澤」×　栗津よし江
「高内」×　草野幹枝
伊藤せし
「田口」×　長野茂子
伊藤はる子
宮崎縣都城高等女學校教諭　玉置實
稻垣妙
福井縣立大野高等女學校教諭　照井ハル
大阪府立阿部野高等女學校教諭　岩手縣立盛岡高等女學校教諭　中尾トヨ
井村恕乎
「宇土」×　上野スミコ
北海道廳立函館高等女學校教諭　野澤路子
福岡縣立大牟田高等女學校教諭　奈良縣立櫻井高等女學校教諭　原納キヨ
河原畑ハギ
大阪府私立金蘭會高等女學「龜阪」×　大阪市立實科高等女學校教諭　平井キミノ
校教員
新庄すみ
岡山縣眞備高等女學校教員　愛知縣立丹羽高等女學校「福谷」×　神田みね子
木村嘉子
德島縣立美馬高等女學校教諭　教諭　「福光」×　北浦千代子
草薙淑子
「小阪」×　中西ゐやの　福岡縣立三瀦高等女學校　「松岡」×　熊懷ヲル
北海道廳立岩見澤高等女學「小岡」×　大竹乃夫　教諭
校教諭
三重縣立津高等女學校教諭「小山」　長瀨ふさよ　愛知縣立第二高等女學校教諭　山田さだ
鹿兒島縣立第一高等女學校教諭　坂元アイ

「山田」×　關口ふみ
廣島縣立吳高等女學校教諭　山道正子
北海道廳立札幌高等女學校教諭　山本惠美子

◎理科　（大正十三年三月）

和歌山縣立有田高等女學校教諭　阿部三千榮
北海道廳立苫小牧高等女學校教諭　荒井トシ
大阪府明淨高等女學校教諭　井谷辰榮
兵庫縣神戸成德高等女學校教諭　「尾上」×　乾万壽代
東京淑德高等女學校教諭　柴田ゑす
熊本縣立第一高等女學校教諭　大森富香
長野縣女子師範學校教諭　澤村宇乃榮
福岡縣浮羽高等女學校教諭　杉山すゞよ
福島縣立福島高等女學校教諭　高山アキ
北海道廳立旭川高等女學校教諭　戸田てる
　中野英子
　山脇アイ
滋賀縣立愛知高等女學校教諭　吉野壽賀乃
靜岡縣立三島高等女學校教諭　渡邊よし

香川縣立三豊高等女學校教諭　中村球子
兵庫縣立伊丹高等女學校教諭　西澤利子
　平田勝子
朝鮮大邱公立女子高等普通學校教諭　「船越」×　小澤八重
兵庫縣飾磨高等女學校教諭　古市文子
兵庫縣姬路高等女學校教諭　松尾匡子
熊本縣立第二高等女學校教諭　向井靜枝
岡山縣順正高等女學校教員　森永ハル
奈良縣立高田高等女學校教諭　山下秀子
　山田サツ
「山本」×　中谷直子
福岡縣東鄉實科高等女學校「弓削」×　川畑ユミ
「吉田」×　藤野花枝

◎理科　（大正十四年三月）

千葉縣立木更津高等女學校教諭　熱田貞子
福岡縣立門司高等女學校教諭　有松チヨ
　出田勝代
岩手縣立一戸高等女學校教諭　伊藤キヨ
石川縣町立松任女子實業學校教員　內田富子
愛媛縣立松山高等女學校教諭　小野正子
　河野芳子
廣島市高等女學校教諭　萱原智惠
大分縣組合立竹柴高等女學校教諭　佐伯芳
三重縣立津高等女學校教諭「佐藤」×　岩瀨久代
山口縣私立中村高等女學校教諭　佐村喜代子
秋田縣立大館高等女學校教諭　「城」×　小野スエ
　居樹滿子
「鈴木」×　谷口アキ
　鈴木ちゑ
　高澤悅子
鳥取縣米子市立淑德高等學校教諭　鷹取喜代子
新潟縣三條高等女學校教諭「天野」×　阿部つね
新潟縣新井實科高等女學校教諭　東城春枝
岡山縣立岡山高等女學校教諭　長江壽子
「中川」×　網初枝
大阪府立岸和田高等女學校教諭　中谷好子
　中村守貞
大阪府堺市立高等女學校教諭　長谷川芳子
京都市開智社女學校教員　增田しづゑ
岡山縣町立牛窓高等女學校教諭　丸橋博惠
福岡縣私立龜城高等女學校教員　村部マツ
京都府私立華頂高等女學校教員　山本義子
三重縣立河曲高等女學校教諭　森川たけ

（大正十五年三月）

佐賀縣立小城高等女學校教諭　赤坂ツル
朝鮮平壤公立高等女學校教諭　阿部筆子
愛媛縣立松山城北高等女學校教諭　大江千賀子
山形縣立酒田高等學女校教諭　岡野一枝
佐賀縣立鹿島高等女學校教諭　小川濟子
岡山縣笠間高等女學校教諭　岡本美佐越
高知縣立中村高等女學校教諭　影山歳榮
岡山縣山陽高等女學校教諭　蒲生幸得
岩手縣宮古實科高等女學校教諭　金光政子
川本花
吉川貞
小門龜久子
死亡
香川縣高松市立實科高等女學校教諭　鷲川フミ
朝鮮馬山公立高等女學校教諭　佐々木春子
靜岡縣富士高等女學校教諭　貞松壽美子
岡山縣邑久郡高等女學校教諭　重康春
大阪府私立梅花高等女學校教諭　島村スガ

鳥取縣私立靜修高等女學校教諭　高橋蓮
神戸市私立成徳高等女學校教諭　高見峯子
大阪府私立宣眞高等實踐女學校教員　田口幾久
神戸市私立森高等女學校教諭　谷とし
兵庫縣北條高等女學校教諭　土田清子
岡山縣私立就實高等女學校教諭　中田すみゑ
大阪市私立プール女學校教員　中西春子
「西岡」×　永原要
廣島縣私立進徳高等女學校教諭　御厨カチコ
山形縣立米澤高等女學校教諭　沼崎綾子
高知縣私立高坂高等女學校教諭　橋本靜枝
長谷部績
廣井豊
兵藤香苗
藤岡芳子
鹿兒島縣立末吉高等女學校教諭　前田絹子
大分縣別府高等女學校教諭　牧野不二

兵庫縣立福崎高等女學校教諭　向井雅子
兵庫縣私立成徳高等女學校教諭　山尾辰子

◎歷史地理科（大正十五年三月）

長崎縣立佐世保高等女學校教諭　有松道子
山梨縣谷村實科高等女學校教諭　安養寺照野
富山縣町立福光實科高等女學校教諭　飯田愛
三重縣名張町實科高等女學校教諭　上田世志子
廣島縣松永高等女學校教諭　胡子由喜子
茨城縣龍ヶ崎高等女學校教諭　大平鈴江
×尾見アヤ
石川縣私立金城高等女學校教諭　笠間美代子
大阪府私立梅花高等女等學校教員　小森歌子
奈良縣私立天理高等女學校教員　小柳靜枝
鹿兒島縣私立鶴嶺高等女學校教諭　是永キヨ
福岡縣立嘉穗高等女學校教諭　財津倉
三重縣桑名高等女學校教諭　多羅尾節
大阪府立阿部野高等女學校教諭　津田久榮

新潟縣町立直江津實科高等女學校教諭　鷲野かよ
渡邊ユリ
兵庫縣私立森高等女學校教諭　中村秀
愛知縣犬山高等女學校教諭　中山ほる
山形縣立新庄高等女學校教諭　平山久子
熊本縣立熊本第一高等女學校教諭　藤平はつ
山形縣立山形高等女學校教諭　古川光子
靜岡縣北濱實科高等女學校教諭　松井やす
松下かづ
水谷明子
宮崎サツキ
新潟縣立河原田高等女學校教諭　宮澤周
岐阜縣羽島高等女學校教諭　山上數惠
香川縣立大川高等女學校教諭　山根晴子
山本ゐく
和歌山縣立和歌山高等女學校教諭　湯川貞惠
福岡縣組合立早良高等女學校教諭　由元富美子

◎國語漢文科

（昭和四年三月）

京都市京都高等手藝女學校教諭　赤羽裕子
朝鮮平壤正義高等普通學校教諭　安食壽子
山形縣米澤高等女學校教諭　淺井一子
朝鮮鎭海公立高等女學校教諭　天野ふみゑ
栃木縣栃木高等女學校教諭　磯江鎭榮
廣島縣共立尾ノ道高等女學校教員　植田康子
和歌山縣立粉河高等女學校教諭　上野愛子
兵庫縣神戸市立西灘第三小學校教員　岡村喜代子
大阪府茨木高等女學校教諭　河井道子
福島縣相馬高等女學校教諭　北田ウタ子
大阪府堺市立高等女學校教諭　木下百合子
鹿兒島縣立宮ノ城高等女學校教諭　公森綾子
　　今野ミヨ
　　佐々木スミコ
　　佐々木フチ
　　櫻井艶子
　　島村花子
　　鈴木和枝
　　次田いほ
　　長尾雪子
　　中田まさ
　　長谷川テイ
　　益谷松江
　　松田てい
　　松元千代子
　　松本せき
　　安原よし江
　　山岸ウメ
　　山口律子
　　湯澤琴
　　湯原義子
　　米田美都子

（昭和四年三月）

兵庫縣龜山高等女學校教諭
鹿兒島縣鹿兒島高等女學校教諭
鹿兒島縣立國分高等女學校教諭
兵庫縣上郡高等女學校教諭
長崎縣玉木職業學校教諭
奈良縣立櫻井高等女學校教諭
朝鮮平壤府私立崇義女學校教員

◎歷史地理科

（昭和四年三月）

靜岡縣私立沼津精華高等女學校教員　赤井タカ
　　在本靜子
　　安藤みね
　　上田綾
三重縣桑名高等女學校教諭　死亡
愛知縣安城女子職業學校教諭　宇佐美秀子
福岡縣立浮羽高等女學校教諭　江藤ヒラ
京都市同志社高等女學部教員　岡田トメノ
高知縣立高知第一高等女學校教諭　大谷靜
佐賀縣清和高等女學校教諭　大谷ハツ
鹿兒島縣鶴嶺高等女學校教諭　大橋美をを
　　角谷元
　　貴田美子
　　熊本ヒサヨ
　　栗栖喜美子
　　小山歌
　　鈴木喜久子
　　仙谷眞喜子
　　仙助防芳
　　武田フミ
　　塚本トリエ
　　天井富子
　　野崎きよの
　　前田敏子
　　松隈千代子
　　松本ハマコ
大阪府大阪高等女子職業學校教諭　森田一枝
大阪正和高等女學校教員　森本富愛
香川縣津田高等女學校教諭　横井ツエ
奈良縣育英高等女學校教員　井田千代子
　　井上とし子

卒業者人員調

（昭和四年六月一日調）

卒業	學科	數學科	理科	國語漢文科	歷史地理科	計
大正十三年三月卒業		三	四	二六	一	六〇
大正十四年三月卒業		一		三〇	一	三〇
大正十五年三月卒業		一		三八	二九	六七
昭和四年三月卒業		一		三二	三〇	六二
計		三四		五六	七〇	五九　二一九

卒業者ノ卒業後ニ於ケル狀況

（昭和四年六月一日調）
（×印ハ結婚者人員）

學科	就職	退職	就職未定	死亡	計
數學科	內× 二二 四	內× 二二 九			內× 三四 一三
理科	內× 三九 四四	內× 一七 六			內× 五六 一〇
國語漢文科	內× 四七 一	八	一四	一	內× 七〇
歷史地理科	四五	內× 一五	九	一	內× 六〇
計	內× 一五三 九	內× 四二 一六	二三	二	內× 二一〇 一五

附

錄

一、昭和四年三月本校並第三臨時教員養成所附屬高等女學校、附屬實科高等女學校卒業證書授與式ニ於ケル祝辭及告辭

一、勝田文部大臣祝辭

晩近文化ノ進歩日ニ急ニシテ社會上ニ於ケル女子ノ地位亦漸ク重キヲ加ヘントス諸子ハ生レテ此ノ盛世ニ逢ヒ完全ナル教育ヲ受ケテ今ヤ其ノ業ヲ卒フ諸子ノ喜ヤ想フベク國家ノタメ亦慶賀ニ堪ヘズ然リト雖モ熟ラ現代ノ世相ヲ觀ズレバ急激ナル進歩ニ伴フ餘弊一ニシテ足ラズ毫釐ノ差動モスレバ千里ノ誤ヲ來ラントス諸子ノ中ニハ本科ア リ保姆養成科ア リ附屬高等女學校ア リ附屬實科女學校ア リ臨時教員養成所ア リ其ノ向フ所同ジカラズト雖モ深ク時弊ノアル所ヲ察シテ益々一身ノ修養ニ努メ克ク神州傳統ノ婦德ヲ恪守シテ信念情操兼備ノ女性ヲ涵養スルノ一事ニ至リテハ均シク是レ須臾モ忽セニスベカラザル最大要務タリ殊ニ任ニ教育保育ノ事ニ當ルモノニアリテハ躬行實踐常ニ愛ト熱トヲ以テ其ノ信條トナシ懇切誘導以テ其ノ使命ヲ完ウセンコトヲ切望シテ已マズ本日卒業證書授與ノ典ヲ擧ゲラルルニ當リ一言希望ヲ述ベテ祝辭トス

二、槇山校長告辭

本日卒業證書授與ノ式ヲ擧グルニ際シ各位ノ御臨席ヲ辱ウシマシタコトハ卒業生ヲ始メ私共一同ノ光榮トスル所デアリマス例ニ依リ各位ノ面前ニ於テ本日卒業スル人々ニ對シ一言ノ告辭ヲ爲スコトニ致シマス

本校文科理科家事科及第三臨時教員養成所國語漢文科歷史地理科ヲ卒業シタル諸子、諸子ハコレヨリ全國各地ニ於テ教職ニ就クノデアル。中等學校ノ教師トナルニ必要ナル學力及品性ハ在學四年又ハ三年ノ間ニ於テ既ニ夫々涵養サレタ譯デアルガ、將來ノ思出ト成ルベキ此式場ニ於テ尙一言シテ置キタイコトハ、出デテ教職ニ從事スルニシテモ、諸子ガ生レナガラニシテ與ヘラレテキル女性ノ天質ニ反カズシテ其ノ職務ニ盡スコトデアル。換言スレバ其ノ性ニ忠實ナルコトデアル。男女教員ノ優劣ハ人ノヨク口ニスル所デアルケレドモ、ソレハ一概ニ評シ去ルコトハ出來ナイ。男教員ニ優秀ナル者ガアルト同ジコトニ女教員ニモ亦優秀ナル者ガアル。優劣ハ男女ノ性ニ依テ分レルモノデナイケレドモ、併シ男女各其ノ特色ガアツテソレヲ發揮スル所ニ麗ハシキ天職ガ認メラレルノデアル。女教員ノ特色トスル所ハ純粹ナル柔キ感情ヲ以テ其ノ生徒ニ接シ母性愛ヲ以テ其ノ職務ニ盡スコトデアル。理性ガアリ活氣ガアルコトモ或程度マデハ必要デアルケレドモ、ソレガタメニ生レナガラノ本質ヲ害ハナイヤウニシナケレバナラナイ。コレハ教員トシテ勤メル時バカリデハナイ、

家庭ニ在テハ勿論ノコト世間ニ出テ働ク如何ナル場合ニ在テモ同樣デアルト思ヒマス。

臨時教員養成所ヲ卒業シタル諸子ハ其ノ課程ガ三年ニ延長サレテ後ノ最初ノ卒業生デアル。狹キ範圍ニ就イテ三箇年間專修ヲシタノデアルカラ、其ノ學科ニ就テハ敢テ他ニ讓ラザル實力ガ養ハレタ譯デアル。世間デハ臨時ノ名ニ捕ハレテ誤解シ居ル人モ少クナイヤウデアル。コレハ諸子ニ對シテ氣ノ毒ニ堪ヘザル所デアルガ、ソレニ就テモ一層奮勵シテ其ノ實力ヲ發揮シ今後卒業スル人々ノタメニ有利ナル趨勢ヲ造ルヤウニシテ欲シイモノデアリマス。保姆養成科ヲ卒業シタル諸子、諸子ハ今後幼稚園ノ保姆トシテ幼兒教育ノ任ニ當ルノデアルガ、幼稚園ノ教育ハ婦人ナラデハ不可能デアルト云ウテモ差支ナカルベク而カモ重要ニシテ愉快ナル教育事業デアルカラ十分自重シテ其ノ職務ニ盡サレンコトヲ希望シマス。」

附屬高等女學校竝ニ附屬實科高等女學校ヲ卒業シタル諸子、諸子ハ高等普通教育ヲ受ケテ中以上ノ婦人ト成ルベキ土台ガ出來タ譯デアルガ、併シ更ニ一段ノ修養ヲ積ムデナケレバ決シテ立派ナ婦人ト成ルコトガ出來ナイ。ドウカ日々氣ヲ付ケテ自己ノ性格ノ向上ヲ圖リコレマデ折角受ケタ教育ヲシテ無效ニ終ラシメザルヤウ努メテ貰ヒタイモノデアリマス。

最後ニ卒業生一同ニ對シテ尙一言シタイコトガアル。現時ノ我國ノ家庭ニ在テモ社會ニ在テモ教育アル堅實ナル婦人ノ力ニ俟ツベキコトガ中々多イ。ドウカ教育アリ學問アルノ故ヲ以テ輕佻浮薄ニ流レルト云フヤウナコトナク十分ニ自重シテ各其ノ本分ヲ盡サレンコトヲ希望シマス

二、本校入學志願者心得

一、如何ナル學校デアルカ

入學ヲ志願スル人ハ先ヅ本校ハ如何ナル學校デアルカヲ知ラナケレバナリマセン。本校ハ女子師範學校、師範學校女子部及高等女學校ノ教員ヲ養成スル所デ、生徒ハ卒業ノ後必ズ教職ニ就キ人ノ師表ト成ルノデアリマスカラ、在學中ヨリ學業ニ勵ミ人ヲ教フルニ足ル人格ヲ成スヤウニシナケレバナリマセン。

本校ハ文科、理科、家事科ノ三科ニ分レ、修業年限ハ何レモ四箇年デアリマス。志願者ハ十分ニ考ヘテ最モ己ニ適シタル學科ヲ選ブコトガ必要デアリマス。

文科ノ學科目ハ修身、教育、國語、漢文、歷史、地理、生理、英語、音樂、體操デアリマス。卒業スレバ修身、教育(成績優良ノ者ニ限ル)、國語、習字(成績優良ノ者ニ限ル)、漢文(國語漢文選擇ノ者ニ限ル)、歷史、地理(歷史地理選擇ノ者ニ限ル)、體操(成績優良ノ者ニ限ル)ノ教員タルベキ資格ヲ與ヘラレマス。

理科ノ學科目ハ修身、教育、數學、物理、化學、鑛物及地質、生理及衛生、植物、動物、圖畫、英語、音樂、體操デアリマス。卒業スレバ修身、教育(成績優良ノ者ニ限ル)數學、理科、物理、化學(物理化學ハ該學科目選擇ノ者ニ限ル)、植物、動物、鑛物及地質、生理及衛生(以上植物動物選擇ノ者ニ限ル)、圖畫(成績優良ノ者ニ限ル)、體操(成績優良ノ者

ニ限ル)ノ教員タルベキ資格ヲ與ヘラレマス。

家事科ノ學科目ハ修身、教育、家事、裁縫、理科デアリマス。卒業スレバ修身、教育(成績優良ノ者ニ限ル)、家事、裁縫、體操(成績優良ノ者ニ限ル)ノ教員タルベキ資格ヲ與ヘラレマス。

二、生徒募集

毎年九月中ニ生徒募集廣告ヲ官報ニ掲載スル豫定デアリマス。

三、入學志願者資格

本校ニ入學ヲ志願スル者ハ左記要件ヲ具備シナクテハナリマセン。

一、年齡十六年以上二十二年未滿デアッテ夫ヲ有セザルコト

二、操行端正、身體健全デアッテ教職ニ從事セントスル志操堅確ナル者ナルコト

三、左記各號ノ一ニ該當スル者ナルコト

(一)女子師範學校又ハ師範學校女子部卒業者

(二)高等女學校卒業者

(三)專門學校入學者檢定規程ニ依リ卒業者ニ付一般ノ專門學校入學ニ關シ修業年限四年以上ノ高等女學校卒業者ト同等以上ノ學力ヲ有スル者トシテ文部大臣ノ指定ヲ受ケタル學校卒業者

(四)前記諸學校在學者ニシテ當該學校長ニ於テ現學年內ニ卒業スベシト認メタル者但

シ本校入學期マデニ卒業セサルトキハ其ノ入學出願手續ハ總テ無効トス

(五) 前記(一)(二)(三)(四)ノ外專門學校入學者檢定規程ニ依リ一般ノ專門學校入學ニ關シ無試驗檢定ヲ受クル資格ヲ有スル者

(六) 專門學校入學者檢定規程ニ依ル試驗檢定合格者

四、入學志願手續

一、入學志願者資格三ノ(一)(二)(三)(四)ニ該當スル學校卒業者ニアリテハ當該學校長ノ推薦ヲ要スルコトニナツテ居マスカラ當該學校ニ就キ其ノ手續ヲセネバナリマセン。

前項諸學校長ガ本校入學者ヲ推薦セントスルトキハ推薦書ニ履歷書、學科志望書、學業成績幷人物考定書、身體檢查書、寫眞(最近三ケ月以內ニ撮影セル單身手札形ニシテ臺紙ニ貼付セザルモノ、裏面ニ撮影年月日及志望學科竝姓名ヲ記入スコト)及戶籍謄本ヲ添ヘ本校ヘ送付ニナルノデアリマス。

二、入學志願者資格三ノ(五)(六)ニ該當スル者ニアリテハ入學願書ニ歷歷書、學科志望書、身體檢查書、寫眞(前項ニ同ジ)及戶籍謄本ヲ添ヘ直接本校ニ出願スレバ宜イノデアリマス。

學科志望書ニハ文科、理科、家事科ノ內ニ就イテ入學後學修セントスル學科ヲ記入シナサイ但シ第二志望トシテ他ノ二學科ノ內其ノ一學科ヲ記入スルコトハ差支アリマセン、一旦選定シタル志望學科ハ之ヲ變更スルコトハ出來マセン。

三、入學志願者ニシテ現ニ敎職其ノ他官公職ニ在ル者又ハ服務義務ヲ有スル者ニ在リテハ前記書類ノ外所屬長官ノ承認書ヲ要シマス。

入學志願者ハ推薦書(又ハ入學願書)ト共ニ入學檢定料トシテ金參圓ヲ現金又ハ郵便爲替ヲ以テ本校ニ納メネバナリマセン。

五、受驗證票及受驗者心得

本校ハ前記入學出願手續一、二、三ノ手續ヲ完了シタル者ニ對シ受驗證票及受驗者心得書ヲ交付スベキニ付之ヲ受取リタルトキハ直チニ其旨屆出ナサイ、其屆書ニハ姓名ノ上ニ受驗證票ト同一ノ受驗番號ヲ記入スルコトニナツテアリマス。

六、入學者選拔

一、入學者ヲ選拔スルタメ學科試驗、身體檢查及口頭試問ヲ致シマス。

(一) 學科試驗

(1) 試驗學科目 國語(解釋、文法、作文)、英語(解釋、簡易ナル國文英譯)、數學(算術、代數、幾何)ノ三科目トス但シ必要ト認ムルトキハ他ノ學科目ヲ加ヘルコトガアリマス。

(2) 試驗期日 每年十二月下旬

(3) 試驗場 奈良女子高等師範學校
東京女子高等師範學校

前記試驗場ノ外沖繩縣、朝鮮總督府、樺太廳、關東廳各管內及青島居留地ニアリテハ、入學志願者ノ便宜ノタメ特ニ其官廳ニ依賴シ其所在地ニ於テ試驗シマス。

入學志願者ハ前記ノ內自己ノ希望スル受驗地ヲ選定シ之ヲ履歷書ニ朱書シナケレバナリマセン、一旦選定シタル受驗地ハ之ヲ變更スルコトハ出來マセン。

受驗者ハ試驗期日ノ前日午前九時ヨリ午後四時マデノ間ニ自己ノ選定シタル試驗場ニ出頭シ諸事問合セナサイ、其ノ際受驗地ニ於ケル自己ノ宿所ヲ屆出ナサイ。

(二)、身體檢查

(1) 第一次身體檢查ハ奈良女子高等師範學校又ハ東京女子高等師範學校ニ於ケル受驗者ニ對シテハ試驗最終日ノ翌日ヨリ其ノ受驗地ニテ之ヲ施行シマス、奈良女子高等師範學校及東京女子高等師範學校以外ノ試驗場ニ於ケル受驗者ニ對シテハ毎年四月上旬第二次身體檢查ノ際同時ニ之ヲ行ヒマス。

(2) 第二次身體檢查ハ毎年四月上旬入學候補者ニ對シ本校ニ於テ之ヲ行ヒマス、但奈良女子高等師範學校及東京女子高等師範學校以外ノ試驗場ニ於テ受驗セル入學候補者ニ對シテハ同時ニ第一次身體檢查ヲ併セ行ヒマス。

(3) 受驗者ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ選拔セズ。

一、身體虛弱ナル者

二、精神機能ニ障碍アル者

三、急治ノ見込ナキ重症「トラホーム」ヲ患フル者又ハ眼鏡ヲ以テ〇、五以上ニ矯正シ得ザル視力障碍ヲ有スル者

四、高度ノ色神障碍ヲ有スル者

五、著シキ聽力障碍ヲ有スル者

六、高度ノ脊柱彎曲、著シキ畸形又ハ運動障碍ヲ有スル者

七、肺其ノ他ノ機關ニ結核性疾患アル者

八、癩ヲ患フル者

九、重症心臟疾患ヲ患フル者

一〇、惡性腫瘍、腎臟疾患、糖尿病又ハ重症貧血ニ罹リ急治ノ見込ナキ者

一一、花柳病又ハ重症「ヘルニア」ヲ患フル者

一二、其ノ他修學上ニ妨アル持久性疾患又ハ異常アル者若クハ他ニ感染ノ虞アル疾患アル者

(三) 口頭試問

毎年四月上旬(第二次身體檢查ト同時)入學候補者ニ對シ本校ニ於テ之ヲ行ヒマス。

(四) 入學候補者選拔

學科試驗ノ成績、第一次身體檢查(奈良及東京兩女子高等師範學校以外ノ試驗場ニ

於ヲ受驗セルモノニ就ヲハ出身學校長又ハ本人ヨリ提出セル身體檢查書調查）ノ結果及其ノ他ノ參考書類ヲ審按シテ入學候補者ヲ選拔シ每年一月中ニ之ヲ本人ニ通知シマス。

(五) 入學者決定

第二次身體檢查及口頭試問ノ成績ニ依リ入學ノ許否ヲ決定シマス。

七、入學及寄宿

入學者ニハ四月初旬入學式ヲ行ヒ即日寄宿寮ニ入ラシメマス、寄宿寮ハ新舊生徒十二名乃至十六名ヲ以ヲ一舍ヲ組織シ家庭ノヤウニシテ生活セシメル制度ニ成ツテ居リマス。机、庖厨具、蚊帳ハ學校ヨリ貸與シマスガ夜具ハ各自携帶シナケレバナリマセン。

八、學費

生徒ハ總ヲ自費生デアッテ生徒一人ノ要スル學資ハ食費、衣服費、學用品費、舍費、雜費ヲ合セテ四拾圓以內デアリマス。（本科生ハ授業料ヲ要シマセン）

九、保證人（奈良市及其附近在住者タルヲ要セズ）

入學ヲ許サレタル者ハ本人身上ニ關シ一切ノ事件ヲ引受ケルニ足ルベキ父兄若クハ親戚ノ中ニ就キテ保證人ヲ定メ連署ヲ以ヲ屆出ナケレバナリマセン。

十、服務義務

本校入學者ハ卒業後高等師範學校等卒業者服務規則ニ依ヲ定メラレタル期間教育ニ關スル職務ニ從事スル義務ガアルコトヲ心得ヲ居ネバナリマセン。

十一、選科

選科入學志願者心得ハ別ニ定メテアリマス。

書式「注意」（用紙ハ總テ美濃紙版又ハ半紙版ノモノヲ縱二ツ折ニシテ用フルコト）

（一人別ニ添附ヲ要ス）

推薦書

原籍 族稱

戶主（何某何女或ハ姉妹等）

志望學科 何科

姓名

年月日生

第二志望學科 何科（第二志望ナキ者ハ「志望セス」ト記載スルコト）

右ハ當校何年何月卒業ノ者（目下當校第何學年在學明年三月末マデニ卒業スベシト認メタル者）ニシテ將來敎員タルニ適當ノ者ト認メマスカラ頭書ニ依リ貴校生徒ニ御選拔相成度御指定ノ別紙書類相添ヘ推薦致シマス

年月日

何々學校長 何 某㊞

奈良女子高等師範學校長 氏名殿

入學願書

（學校長ヨリ推薦セラルル者ニアリテハ入學願書ヲ要セズ）

原籍 族 部

現住所（自家所在地）

戸主（何某何女或ハ姉妹等）

志望學科 何科

第二志望學科 何科 （第二志望ナキモノハ「志望セズ」ト記載スルコト）

右者女子師範學校高等女學校等ノ教員志望ニ付頭書學科ニ入學ノ儀御許可下サレ度此段御願致シマス

年 月 日

本人 姓 名 ㊞

現住所

本人ノ父或ハ兄等（本人トノ續柄）

保證人 姓 名 ㊞

奈良女子高等師範學校長 氏 名殿

履歴書

受驗地（何所）（朱書スルコト、奈良又ハ東京或ハ京城等其地名ヲ記入スルコト）

本籍、道廳府縣郡市區町村大字番地

現住所、道廳府縣郡市區町村大字番地寄留或ハ何某方同居等（自家所在地）

道廳府縣華士族戸主何某何女或ハ姉妹等

現居所、（受信宛所）

戸主 職業 何

父 職業 何

母 職業 何

一、學業

何年何月高等小學校第何學年修了又ハ修業年限何箇年ノ課程卒業

何年何月ヨリ何年何月マデ何所何某ニ就キ又ハ何學校ニ入リ何學科修業

何年何月（何府縣師範學校、何々女學校）ニ入リ何學年ニ編入セラレ何年何月本科（修業年限何年）卒業或ハ何學年修業中何年何月何々ニ付何々女學校ニ轉學何學年ニ編入

何 某

年 月 日生

セラレ何年何月本科（修業年限何年）卒業或ハ何學年修業中何年何月何々ニ付半途退學更ニ何年何月何々女學校ニ入ノ何學年ニ編入セラレ何年何月本科（修業年限何年）卒業何年何月何々女學校何科入學何年何月修了又ハ退學或ハ現今在學何年何月ヨリ何年何月マデ何所何某ニ就キ何學科修業

一、職　業

何年何月何日道廳府縣ニ於テ訓導拜命何郡市町村何學校ニ奉職何年何月何日依願退職或ハ現今在勤等

何年何月何日何官職拜命或ハ何業ニ從事何年何月何日依願免官或ハ現今在職從事等

一、賞　罰

何年何月何所ニ於テ何々ニ付何賞ヲ受ク何罰ヲ受ク等

年　月　日

右

何

某㊞

學科志望書

志望學科　第一　何科目何

第二　何科又ハ「志望セス」　撰擇科目何

姓名

志望ノ理由	備考
	各科トモ第三學年以後ニ於テハ選擇科目ハ何レカ其ノ一ヲ選擇スルコトニナリマスカラ志望學科ノ欄、選擇科目ノ下ニ其選擇スル科目ヲ記入スルコト。記入シナイ者ハ學校ノ指定スル科目ヲ修メネバナリマセン

人物考定幷學業成績書

族籍姓名

人物考定

（記載様式ハ定メサルニ由リ適宜記述セラレタシ）

學業成績

學年	修身	教育	國語	漢文	歷史	地理	數學	理科 博物 物理及化學	圖畫	家事	裁縫	音樂	體操	英語	平均成績順位
第一學年															各學年生徒及第者何人中ニ於ケル學業成績順位 人中 番
第二學年															人中 番
第三學年															人中 番
第四學年															人中 番
第五學年															人中 番
最終學年成績學級平均點															
補習科															

備考

本校在學中ノ人物考定及學業成績前書ノ通ニ候也

昭和　年　月　日

何々學校長　何　某　印

注意（最終學年成績學級平均欄ニハ該學級ニ於ケル生徒全員ノ成績ヲ平均シタルモノヲ記入サレタシ）

身體檢査書

| | | |

三、選科生入學志願者心得

一、選科生ハ別ニ募集シナイデ入學ヲ願出ヅル者アレバ本校ニ於テ入學試驗ヲ行ヒ合格者中ヨリ選拔ノ上入學ヲ許スコトニナツテアリマス。故ニ入學志願者ハ其年三月二十日マデニ本校規則第二十五條ニ規定シテアル通リ入學出願書類ヲ本校ニ提出スレバ本校ハ該願書受理ノ上入學試驗ニ關スル心得ヲ本人ニ通知スルコトニナツテアリマス。但シ設備其ノ他ノ都合ニテ選科生ノ入學ヲ許シ難キ場合ニハ入學願書ハ之ヲ受理シナイデ本人ニ却下シマス。

二、入學試驗ハ四月四日五日ノ兩日本校ニ於テ行フコトニナツテアリマスガ本校ノ都合デ多少變更シナイトモ限リマセン。

入學試驗ノ學科目ハ文科、理科、家事科ヲ通ジ國語(解釋、文法)、英語(解釋簡易ナル國文英譯)數學(算術、代數、幾何)ノ三科目ニ就キ試驗スルコトニナツテアリマス。但シ必要ト認ムルトキハ上記三科目ノ外ニ他ノ學科目ヲ加ヘテ試驗スルコトモアリマス。

試驗ハ修業年限四箇年ノ高等女學校卒業程度ヲ標準トシテアリマス。

三、選科生ハ文科或ハ理科又ハ家事科ノ學科目中其ノ一科目又ハ數科目ヲ選修スルコトニナツテアリマスガ數科目トアルハ同學科內ノ學科目ニ限ルノデ他學科ノ學科目ヲ兼修スルコトハ出來マセン(例ヘバ文科ノ學科目ト理科又ハ家事科ノ學科目トヲ兼修スル如キコトハ出來マセン)。

四、選科生ニハ卒業後高等師範學校等卒業者服務規則ニ依ル服務義務ハアリマセン。

五、文科、理科、家事科ノ各本科卒業者ニハ本科入學志願者心得(一)ニ記述シアル如ク或ル學科目ノ中等學校敎員タルヘキ資格ヲ與ヘラレルノデアリマスガ選科生ニシテ本科卒業者ニ與ヘラルベキ某學科目ノ中等學校敎員タルヘキ資格ヲ得ンコトヲ望ム者ニハ該學科目ヲ選修スル外ニ該學科目ノ學習上ニ必要ナル補助學科目ヲ兼修シタル者ニ限リ該資格ヲ與ヘラル、コトニナツテアリマス。

中等學校敎員タルベキ資格ヲ與ヘラルル學科目及兼修ヲ要スル學科目左ノ如シ。

○文科ノ學科目ヲ選修スル者

中等學校敎員タルベキ資格ヲ與ヘラルル學科目	兼修ヲ要スル學科目	備考
修身		
歷史	生理	成績優良ノ者ニ限ル
國語	漢文、歷史	歷史ハ第二學年マデノ課程
習字		成績優良ノ者ニ限ル

漢文	國語		
歷史	國語、漢文、英語、地理	漢文ハ第二學年マデノ課程	
地理	英語		
體操		成績優良ノ者ニ限ル	

○理科ノ學科目ヲ選修スル者

中等學校教員タルベキ資格ヲ與ヘラルベキ學科目	兼修ヲ要スル學科目	備考	
修身			
教育		成績優良ノ者ニ限ル	
理科	數學		
數學	物理、英語		
物理	數學、化學		

中等學校教員タルベキ資格ヲ與ヘラルベキ學科目	兼修ヲ要スル學科目	備考	
修身			
教育		成績優良ノ者ニ限ル	
數學	物理、化學、植物、動物ハ何レモ第二學年迄ノ課程ヲ修メ第三學年以上ニ於テ更ニ選擇科目（數學又ハ物理化學又ハ植物動物）ヲ學習スルヲ要ス		
物理	物理ハ第二學年マデノ課程		

化學	物理、數學、鑛物及地質		
植物、動物、生理及衛生	物理、化學	植物、動物、鑛物及地質、生理及衛生ノ四學科目ハ單獨ニ各一學科目ノ教員タル資格ヲ與ヘラレザルモノトス○物理化學ハ何レモ第二學年マデノ課程	
圖畫			
體操		成績優良且ツ理科教員タル資格ヲ與ヘラルベキ者ニ限ル	

○家事科ノ學科目ヲ選修スル者

中等學校教員タルベキ資格ヲ與ヘラルベキ學科目	兼修ヲ要スル學科目	備考	
修身			
教育		成績優良ノ者ニ限ル	
家事	理科、經濟、圖書		
裁縫	家事ノ内衣類整理、經濟		
體操		成績優良ノ者ニ限ル	

六、本校寄宿寮ハ選科生ヲ收容スル餘裕ガアリマセンカラ選科生ハ自宅又ハ親戚知人等本人身上ヲ引受ケ十分ニ保護監督ノ出來ル家庭ヨリ通學セネバナリマセン、故ニ願書提出ノ際入學願書ニ自宅ヨリ通學スル者ニアリテハ「自宅ヨリ通學シマス」ト記載シ、又親戚知人等ノ家庭ヨリ通學スル者ニアリテハ「何郡市町村何某（知人ナラバ其ノ關係、親戚ナラバ其續柄ヲ記載スルコト）方ヨリ通學シマス」ト記載シナケレバナリマセン、適當ノ寄宿所ナキ者ニハ入學ヲ許シマセン。

七、書式

入學願書　（用紙ハ美濃全紙版ノモノヲ用ヒ縱二ツ折ニスルコト）

本籍　族稱

現住地（自家所在地）

現住所（自己現住地）

戸主（戸主ニアラザル者ハ「戸主某何女姉妹等」）

選修學科目　修身、教育、何々
何々、何々、何々

選擇科目（第三學年以上ニ於テ選擇科目ヲ選修セン）（トスル者ハ該學科目ヲ記載スルコト）

何々

姓　名

年　月　日生

右者御校何科（文科或ハ理科又ハ家事科）選科生トシテ頒書ノ學科目ヲ學修致シタキニツキ入學ノ儀御許シ下サレ度此段御願致シマス

追テ入學御許可ノ上ハ自宅（或ハ何府縣郡市區町村親戚「續柄ヲ記スコト」又ハ知人「關係ヲ記スコト」何某方）ヨリ通學致シマス

年　月　日

本人　姓　名　㊞

現住所

本人ノ父（或ハ母兄姉等本人トノ續柄）　保證人　姓　名　㊞

奈良女子高等師範學校長　氏　名殿

一、履歷書書式　本科志願者ニ同ジ但シ受驗地ノ記載ヲ要セズ

一、學業成績竝人物考定書書式　本科志願者ニ同ジ

一、身體檢查書書式　本科志願者ニ同ジ

四、保姆養成科入學志願者心得

一、目　的

保姆養成科ハ幼稚園或ハ託兒所ノ保姆タラントスル者ニ對シ幼兒保育ニ關スル理論ヲ授ケ且實際上ノ熟練ヲ得シムルヲ以テ目的トス

二、生徒募集及入學

毎年二月初旬生徒募集廣告ヲ官報ニ掲載シ三月下旬入學試驗、身體檢查及口頭試問ヲ行ナヒ其ノ月中ニ入學セシムヘキ者ヲ決定シ四月初旬入學セシム

三、入學出願手續

入學志願者ハ本校所定ノ書式ニ依リ入學願書及履歷書ヲ認メ出身學校長ノ證明シタル學業成績幷人物考定書（出身學校長ノ親展書トシテ添附スルコト、保姆養成科規則第四條ノ第四號及第五號ニ該當スル者ヲ除ク）戸籍謄本及入學檢定料ヲ添ヘ出願期間內ニ本校ニ提出スヘシ

四、入學者選拔

入學者ヲ選拔スル爲學科試驗、身體檢查及口頭試問ヲ行ナフ

(一)　學科試驗

(1)　試驗學科目。國語、圖畫、音樂、（唱歌及器樂、但シ器樂ハ「オルガン」、「ピアノ」、「ヴアイオリン」）ノ內其ノ一ヲ選ハシメ試驗ス

(2)　試驗期日。三月下旬

(3)　試驗場所。本校內

(二)　身體檢查及口頭試問

學科試驗終了ノ當日又ハ其ノ翌日之ヲ施行ス

學科試驗ノ成績身體檢查及口頭試問ノ結果幷ニ參考書類ヲ審案シテ三月中ニ入學セシムヘキ者ヲ選拔シ之ヲ官報ニ掲載シ且ツ本人ニ通知ス

五、通學並ニ寄宿

本人ノ事情ニヨリ自家又ハ保證人若クハ確實ナル家庭ヨリ通學シ又ハ本校寄宿寮ニ寄宿スルコトヲ得寄宿寮ニ於テハ机、庖厨具、蚊帳等ヲ學校ヨリ貸與ス但寢具ハ各自携帶スルヲ要ス

六、學　資

學資ハ全部自費ニシテ寄宿寮生徒ニアリテハ食費、衣服費、學用品費、舍費、雜費ヲ合セ平均一ケ月參拾五圓以內ノ見込ナリ外ニ授業料ヲ要ス

七、卒業後ノ資格。

卒業者ニハ本校ニ於テ保姆免許狀ヲ授與セサルモ卒業者ハ幼稚園令施行規則ニ依リ無試驗檢定ヲ受クル資格アリ故ニ地方長官ニ出願スレハ保姆免許狀ノ授與ヲ受クルコトヲ得

（書式）

入學願書

私儀幼稚園保姆志望ニ付御校保姆養成科ニ入學ヲ御許シ下サレ度此段御願致シマス

追テ入學御許可ノ上ハ自宅（或ハ親戚何町村何某方）ヨリ通學致シマス（或ハ御校寄宿寮ニ寄宿ヲ御願致シマス）

年　月　日

本籍　族稱

現住所　職業

戸主（何某何女姉妹等）　氏　名　印

現住所

本人ノ父（或ハ母兄姉等本人トノ續柄）

保證人　氏　名　印

奈良女子高等師範學校長　氏　名殿

履歴書

本籍道廳府縣市郡區町村大字番地
現住所道廳府縣市郡區町村大字番地寄留或ハ何某方同居等
廳府縣華士族戸主（何某何女或ハ姉妹等）

戸主職業　何　氏　名

父　職業　何　年　月　日　生

母　職業　何

一學業

何年何月高等小學校第何學年修了又ハ修業年限何箇年ノ課程卒業

何年何月ヨリ何年何月マデ何所何某ニ就キ又ハ何學校ニ入リ何學科修業

何年何月（何府縣師範學校又ハ何高等女學校）ニ入リ何學年ニ編入セラレ何年何月本科（修業年限何箇年）卒業或ハ何年何月何々ニ付何高等女學校ニ轉學何學年ニ編入セラレ何年何月本科（修業年限何箇年）卒業或ハ何年何月何々ニ付半途退學更ニ何年何月何高等女學校ニ入リ何學年ニ編入セラレ何年何月本科（修業年限何箇年）卒業

何年何月何高等女學校何科入學何年何月修了又ハ退學或ハ現今在學

何年何月ヨリ何年何月マデ何所何某ニ就キ何學科修業

一職業

何年何月何日道府縣廳ニ於テ訓導拜命何市郡區町村何學校ニ在勤何年何月何

日依願退職或ハ現今在勤等
何年何月何日何官職拜命或ハ何業ニ從事何年何月何日依願免官或ハ現今在職
從事等
一賞　罰
何年何月何所ニ於テ何々ニ付何賞ヲ受ク或ハ何罰ヲ受ク等
年　月　日　右　氏　名　印

人物考定學業成績書

族籍姓名

人物考定（記載樣式ハ定メサルニ由リ適宜記述セラレタシ）

學業成績

學年	修身	教育	國語	漢文	歷史	地理	數學	理科 博物 物理及化學	圖畫	家事	裁縫	業務	音樂	體操	英語		平均成績 各學年生徒及第者何人中ニ於ケル學業成績順位
第一學年																	人中 番
第二學年																	人中 番
第三學年																	人中 番
第四學年																	人中 番
第五學年																	人中 番
最終學年成績學級平均點																	
補習科																	
備考																	

本校在學中ノ人物考定及學業成績前書ノ通ニ候也
昭和　年　月　日　何々學校長　何　某　印

注意（一）最終學年成績學級平均欄ニハ該學級ニ於ケル生徒全員ノ成績ヲ平均シタルモノヲ記入サレタシ

身體檢査書

| | | |

五、奈良女子高等師範學校々友會規則

第一章　目的

第一條　本會ハ會員各其ノ個性ヲ發揮シテ理想トスル所ニ到達シ且會員相互ニ助力シテ校風ヲ作興スルヲ以テ目的トス

第二章　會員

第二條　本會ハ生徒ヲ以テ通常會員トシ教官ヲ以テ特別會員トナス舊教官ハ之ヲ客員ニ推シ卒業生ハ之ヲ會友トナス

第三條　通常會員ハ會費トシテ毎月金五拾錢ヅツヲ納ムルモノトス

第三章　處務

第四條　本會ノ事務ヲ處理スル爲メ總務部、學藝部及運動部ヲ置ク

一、總務部ニ左ノ係ヲ置キ事務ヲ分擔セシム

庶務係

一、備品原簿ノ整理保管

二、役員選擧ニ關スルコト

三、總會、評議會、相談會、

四、校友會ノ名ニ於テスル對外事務ニ關スルコト

會計係

一、金錢ノ出納ニ關スルコト

二、金錢出納簿、預金帳及領收證ノ整理保管

三、豫算決算ニ關スルコト

一、學藝部ニ左ノ係ヲ置キ事務ヲ分擔セシム

講演音樂係　講演會、談論會及音樂會ニ關スルコト

圖書係　圖書ニ關スルコト

雜誌係　雜誌發行ニ關スルコト

一、運動部ニ左ノ係ヲ置キ事務ヲ分擔セシム

競技係

弓道係

薙刀係

行進遊戲係

遠足係

運動會其ノ他運動全般ニ關スル事務ハ各係ノ合同處理トス

第五條　各部ニ於テハ備品簿ノ整理保管並ニ重要事件ノ記錄ヲナス

各係ニ於テハ會計豫算ノコト、事務ノ起案、物品ノ購入、整理、保管、修理、賣却及會

員ヘ報告ヲナス

第六條　本會ニ左ノ役員ヲ置ク

會　長（校　長）　會務ヲ統裁ス

副會長（首席教授）　會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ之ヲ代理ス

部　長（特別會員）　各部ニ分屬シテ其ノ部ノ事務ヲ管理ス

理　事（通常會員）　各係ニ分屬シテ其ノ係ノ事務ヲ總括ス

委　員（通常會員）　各係ニ分屬シテ其ノ係ノ事務ヲ處理ス

第七條　部長ハ各部別々ニ其部ノ理事及委員ニテ推薦シタル特別會員中ヨリ會長之ヲ委嘱ス

理事及委員ノ選出竝所屬ハ左表ノ如シ

◎理　事（三十三名）

總務部

庶務係　文科理科及家事科四年ヨリ各一名

會計係　同

學藝部

講演音樂係　文科理科及家事科四年ヨリ各一名

圖書係　文科理科及家事科四年ヨリ各一名

雜誌係　文科理科及家事科四年ヨリ各二名

運動部

競技係　文科理科及家事科四年ヨリ各一名

弓道係　同

薙刀係　同

行進遊戲係　同

遠足係　同

◎委　員（凡四十名）

總務部

庶務係　文科理科及家事科三年以下各學年ヨリ各一名

會計係　同

學藝部

講演音樂係　文科理科及家事科三年以下各學年ヨリ各一名

圖書係　同

雜誌係　同

運動部

競技係　文科理科及家事科三年以下各學年ヨリ各一名

弓道係　同
薙刀係　同
行進遊戯係　同
遠足係　同

但シ各部委員ハ通學生及臨敎各科ヨリ各一名ヲ選出スルモノトス

第八條　部長理事及委員ノ任期ハ一ケ年トシ毎年十二月委嘱改選ス
但理事ハ一月ヨリ三月マデハ各科三年生ヨリ選出スルモノトス新一年ノ役員ハ五月選出ス

第四章　會議

第九條　毎年一回總會ヲ開キ左ノ事項ヲ議ス
但シ必要ノ場合ニハ臨時總會ヲ開クコトアルヘシ
一、豫算決算ノ報告
一、規則ノ改正ニ關スル件
一、其ノ他重要ナル事項

第十條　毎年一回全役員ヨリ成ル評議會ヲ開キ左ノ事項ヲ議ス
但シ必要ノ場合ニハ臨時之ヲ開クコトアルヘシ
一、豫算決算ニ關スル件

一、豫算外支出ニ關スル件
一、規則改正ニ關スル件
一、年中行事
一、其ノ他重要ナル事項

第十一條　必要ニ應シ理事及委員ヨリ成ル相談　ヲ開キ臨時ノ事件ニツキヲ協議ス

第五章　會計

第十二條　通常會員ノ會費特別會員ノ寄贈金及預金ノ利子ヲ以ヲ經常收入トシ毎年普通ノ事項ノ爲メ要スル費用ヲ經常支出トス

第十三條　會計年度ハ一月ヨリ十二月マデトス

第十四條　理事ハ毎年一月二十五日マデニ其ノ前年度ノ收入支出決算書ヲ調製シ會長ノ檢閲ヲ經ヲ會員ニ報告ス

第十五條　毎期經費ノ剩餘金及別段ノ指定ナキ寄附金ハ之ヲ豫備費トス豫備費ハ評議會ヲ經ルニアラザレバ使用スルコトヲ得ズ

第六章　附則

第十六條　本規則ヲ改正スル必要アルトキハ評議會ノ審議ヲ經テ總會ノ議ニ附シ三分ノ二以上ノ同意ヲ得ヲ校長ノ許可ヲ受クルモノトス

六、附屬高等女學校校友會規則

第一章　目的

第一條　奈良女子高等師範學校附屬高等女學校校友會ハ會員相互ノ智德ヲ磨キ身體ヲ強メ趣味ヲ養ヒ會ヲ交誼ヲ厚ウスルヲ以テ目的トス

第二章　會員

第二條　本會ハ生徒ヲ以テ通常會員トシ職員ヲ以テ特別會員トシ本校竝附屬小學校職員ヲ客員ニ推ス

第三條　通常會員ハ會費トシテ毎月(八月ヲ除ク)(金五拾錢)ヅツヲ納ムルモノトス

第三章　事業

第四條　本會ノ事業ヲ行フ爲メ左ノ五部ヲ置グ

一、學藝部　講演談話、學藝品展覽、音樂演奏等ニ關スルコトヲ掌ル

一、圖書部　圖書講讀ニ關スルコトヲ掌ル

一、運動部　運動、遊戲、遠足等ニ關スルコトヲ掌ル

一、交誼部　娛樂、祝賀、送別、弔慰、義捐等ニ關スルコトヲ掌ル

一、事務部　庶務、會計ニ關スルコトヲ掌ル

第四章　役員及其任務

第五條　本會ニ左ノ役員ヲ置ク

一　總裁　一名
一　會長　一名
一　副會長　一名
一　部長　五名
一　理事　若干名
一　常務委員　若干名
一　委員　若干名

第六條　總裁ニハ學校長、會長ニハ主事、副會長ニハ首席教諭ヲ推シ部長及理事ハ特別會員中ヨリ會長之ヲ委囑シ委員ハ通常會員中ヨリ之ヲ互選シ常務委員ハ委員中ヨリ之ヲ互選シタルモノヽ內ニヲキ會長之ヲ委囑ス

第七條　部長、理事、常務委員、委員ノ任期ハ之ヲ一ケ年トシ毎年四月之ヲ委囑シ又ハ改

第八條　總裁ハ會務ヲ總理ス

會長ハ會務ヲ幹理ス

副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ之ヲ代理ス

部長ハ會長ノ指揮ヲ受ケ部內ノ事務ヲ掌ル

理事、常務委員、委員ハ各部ニ屬シ部內ノ事務ヲ掌ル

第九條　特別ノ必要アルトキハ會長ハ特別會員中ヨリ臨時ニ理事ヲ委囑シ部長ハ通常會員中ヨリ臨時ニ委員ヲ委囑スルコトアルヘシ

第十條　會長、副會長、部長、理事、常務委員ハ評議會ヲ組織シ會長議長トナリ左ノ事項ヲ議定ス

一、收入支出豫算ニ關スル件

一、豫算外支出ニ關スル件

一、規則改正ノ件

一、其他ノ重大ナル事項

第十一條　部長ハ必要ニ應シ其部ニ屬スル理事、常務委員ヲ召集シテ協議會ヲ開クコトヲ得

第五章　會計

第十二條　各部長ハ每年四月其部ニ屬スル收入支出豫算案ヲ調製シテ事務部ニ差出シ事務部長ハ之ヲ審査シテ總豫算案ヲ調製シテ評議會ノ決議ヲ經テ總裁ノ許可ヲ受ケ會員ニ報告スヘシ

豫算外臨時支出ヲ要スルトキハ評議會ノ決議ヲ經テ之ヲ支出シ會員ニ報告スヘシ急ヲ要スル場合ニ於テハ事務部長指揮ヲ會長ニ受ケテ之ヲ支出シ事後評議會ノ承諾ヲ受ケ會員ニ報告スヘシ

第十三條　事務部長ハ每年三月下旬迄ニ其年度內ノ收入支出決算書ヲ調製シ會長及總裁ノ檢閱ヲ經テ會員ニ報告スヘシ

第六章　諸帳簿

第十四條　本會ニハ左ノ帳簿ヲ備フ

一、本會記錄及各部記錄

一、會計簿

一、備品簿

第十五條　諸帳簿ハ記入ノ都度會長ノ檢閱ヲ受クヘシ

第七章　雜則

第十六條　本會ニ寄附ヲ申込ムモノアルトキハ梗長ノ許可ヲ受ケテ之ヲ受理スルコトアル

ヘシ

第十七條　本會ノ集會ニハ會員ノ家族其他本會ニ緣故アル人々ヲ招待スルコトアルヘシ

第十八條　此規則ヲ改正スル必要アルトキハ評議會ノ審議ヲ經會員三分ノ二以上ノ同意ヲ以テ改正案ヲ作リ校長ノ許可ヲ受クヘシ

第十九條　豫算外臨時支出ヲ要スル場合ニ於テハ評議會ノ決議ニ依リ臨時會費ヲ徵收スルコトアルヘシ

第二十條　各部長ハ其部ニ屬スル事業施行ニ關スル細則ヲ作リ會長ノ許可ヲ受クヘシ

第二十一條　本會ニ客員及特別會員一同ヨリ毎月金若干ノ寄附ヲ受ケ校外會員ハ卒業ノ際記念トシテ一人金壹圓ヅツヲ寄附スルモノトス

七、附屬實科高等女學校皐月會規則

第一章　目的

第一條　奈良女子高等師範學校附屬實科高等女學校皐月會ハ會員相互ノ智德ヲ磨キ身體ヲ強ノ趣味ヲ養ヒ交誼ヲ厚クシ校風ノ發揚ニ資スルヲ以テ其ノ目的トス

第二章　會員

第二條　本會ハ生徒ヲ以テ通常會員トシ卒業生ヲ以テ校友會員トシ職員ヲ以テ特別會員トシ本校、附屬高等女學校附屬小學校及附屬幼稚園職員ヲ客員ニ推ス

第三條　通常會員ハ會費毎月（八月ヲ除ク）金六拾錢ヅツヲ納メ校友會員ハ卒業ノトキ金壹圓其ノ後五ケ年間毎年五拾錢ヅツヲ納ムルモノトス但シ一時ニ納ムルトキハ金參圓トス

第三章　部及其ノ事業

第四條　本會ノ事業ヲ行フ爲メ總務部ヲ置キ又通常會員ヲ以テ組織スル集會部、圖書部、運動部、購買部及校友會員ヲ以テ組織スル校友部ヲ置ク各部ニ於テ掌理スヘキ事項左ノ如シ

一、總務部　各部ノ事務ヲ總括シ會報ノ編輯、總會、庶務、會計ニ關スル事項

一、集會部　講演、談話、學藝品ノ展覽、音樂演奏等ニ關スル事項

一、圖書部　圖書ノ購入管理及閱覽ニ關スル事項

一、運動部　運動、遊戲、旅行ニ關スル事項

一、購買部　物品ノ仕入、保管及販賣ニ關スル事項

一、校友部　相互ノ親睦及母校トノ連絡ニ關スル事項

第五條　各部ノ細則ハ別ニ之ヲ定ム

第四章　役員及其ノ任務

第六條　本會ニ左ノ役員ヲ置ク

一　總　裁　一　名
一　會　長　一　名
一　副會長　一　名
一　部　長　六　名
一　理　事　若干名
一　委　員　若干名

第七條　總裁ニハ校長、會長ニハ主事、副會長ニハ首席敎諭ヲ推シ部長及理事ハ特別會員中會長之ヲ委囑シ委員ハ第四條ノ部別ニ應シ通常會員中ヨリ委員ヲ選擧スルニハ學年別ニ之ヲ行フモノトス但シ通常會員ハ校友會員ニ於テ互選スルモノトス

部長、理事及委員ハ其ノ任期一ケ年トシ毎年四月之ヲ委囑ス

第八條　役員ノ任務ハ左ノ如シ

總裁ハ會務ヲ總理ス

會長ハ本會一切ノ事務ヲ掌理シ總會ノ節ハ議長タルモノトス

副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アル時ハ之ヲ代理ス

部長ハ會長ノ指揮ヲ承ケ部內ノ事務ヲ掌ル

理事及委員ハ各部ニ分囑シ部長ノ指揮ヲ承ケ部內ノ事務ヲ掌ル

第九條　特別ノ必要アル時ハ會長ハ臨時ニ委員ヲ委囑シ各部ノ事務ヲ處理セシムルコトアルヘシ

第五章　會　議

第十條　每年一回總會ヲ開催シ左ノ事項ヲ行フ但シ時宜ニヨリ臨時ニ總會ヲ開クコトアルヘシ

一、會務ノ報告
一、規則ノ改正
一、其ノ他重大ナル事項

第十一條　會長、副會長、部長、理事及委員ハ評議會ヲ組織シ左ノ事項ヲ議定ス

一、收入、支出豫算ニ關スル件
一、豫算外支出ニ關スル件
一、規則修正ニ關スル件
一、集會ニ關スル件
一、其ノ他重大ナル事件

第十二條　部長ハ必要ニ應シ會長ノ許可ヲ得テ其ノ部ニ屬スル理事及委員ヲ召集シテ協議

會ヲ開クコトヲ得

協議會ノ結果ハ總務部ヲ經テ會長ニ申告スルモノトス

第六章　會計

第十三條　部長ハ毎年四月其ノ部ニ屬スル收入支出豫算案ヲ調製シテ總務部ニ差出シ總務部長ハ之ヲ審査シテ總豫算案ヲ調製シ評議會ノ決議ヲ經テ總裁ノ許可ヲ受ケ會員ニ報告スヘシ

豫算外臨時支出ヲ要スル時ハ評議會ノ決議ヲ經テ之ヲ支出シ會員ニ報告スヘシ但シ急ヲ要スル場合ニ於テハ總務部長ハ會長ノ指揮ヲ受ケテ之ヲ支出シ評議會ノ事後承諾ヲ受ケ會員ニ報告スヘシ

第十四條　總務部長ハ毎年四月上旬迄ニ前年度內ノ收入支出決算書ヲ調製シ會長及總裁ノ檢閱ヲ受クヘシ

該決算書ハ總會ノ席上ニテ之ヲ會員ニ報告スヘシ

第七章　帳簿

第十五條　本會ニハ左ノ帳簿ヲ備フ

一、本會記錄

一、會計簿

一、備品簿

一、各部記錄

處理ニ便スル爲メ必要ニ應シ各部ニ於テ各帳簿以外ニ補助帳簿ヲ調製スルコトヲ得

第十六條　諸帳簿ハ記入ノ都度會長ノ檢閱ヲ受クヘシ

第八章　雜則

第十七條　本會ニ寄附ヲ申込ムモノアル時ハ校長ノ許可ヲ受ケテ之ヲ受理スルコトアルヘシ

第十八條　豫算外臨時支出ヲ要スル場合ニ於テハ評議會ノ決議ニ依リ臨時會費ヲ徵收スルコトアルヘシ

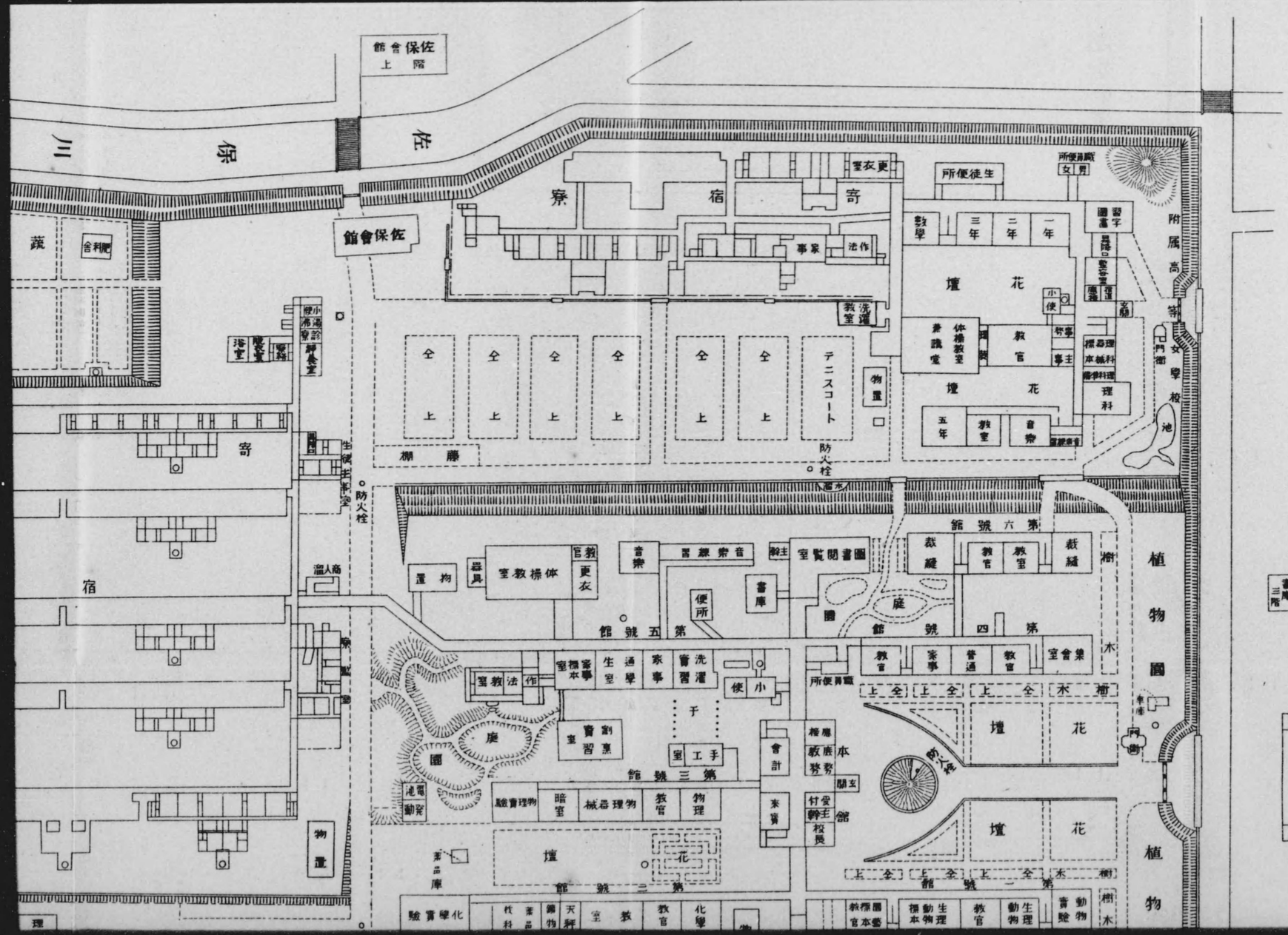
第十九條　本規則ヲ改正スル必要アル時ハ評議會ノ審議ヲ經テ總集會ノ議ニ附シ出席會員三分ノ二以上ノ同意ヲ經テ改正案ヲ作リ校長ノ許可ヲ受クヘシ

第九章　附則

第二十條　奈良市立實科高等女學校卒業生ハ本人ノ希望ニヨリ本會校友會員タルコトヲ得ルモノトス

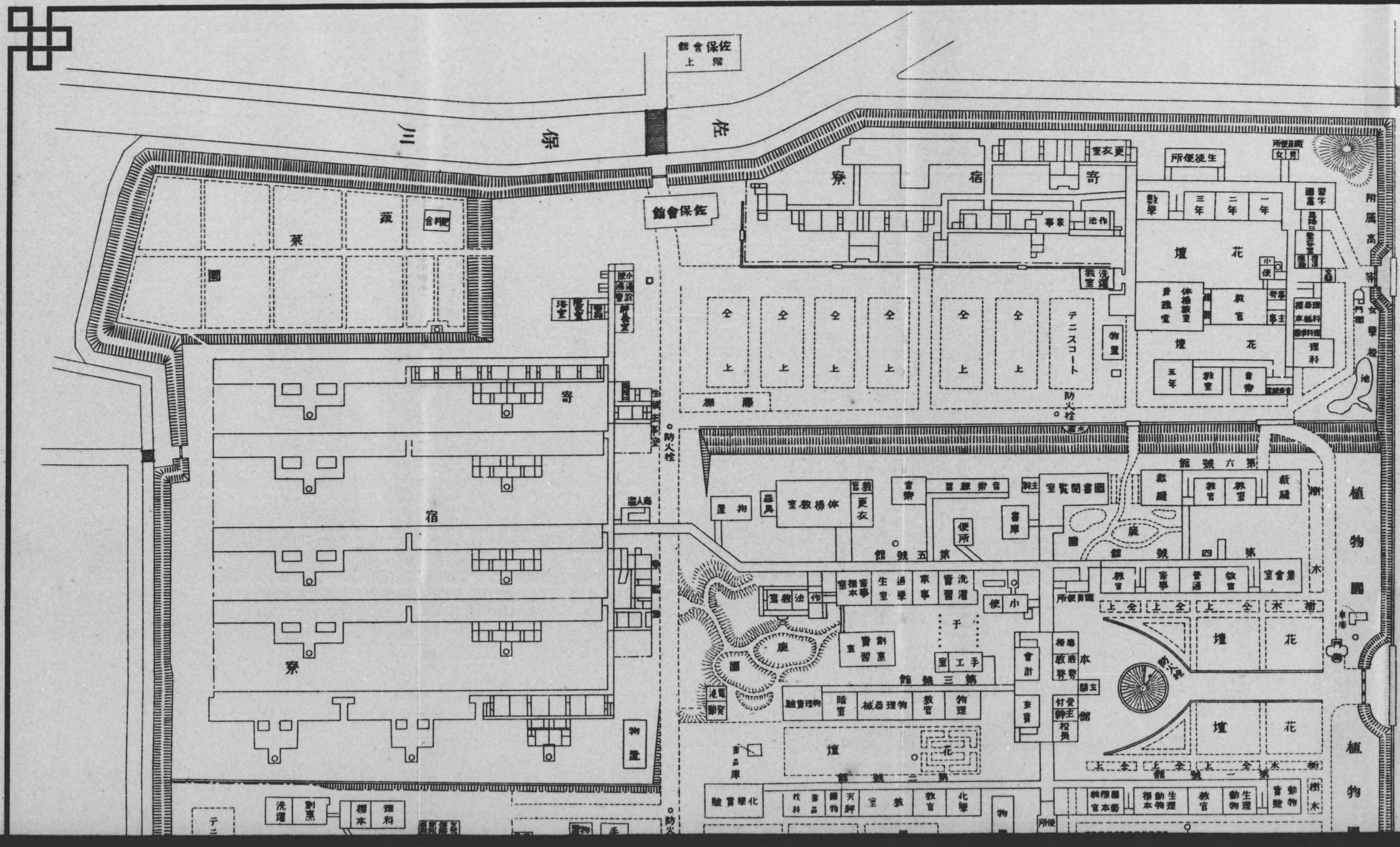
第二十一條奈良市立實科高等女學校卓月會ノ財産全部ハ同會ノ希望ニヨリ本會ニ引繼キ本規則ニヨリ任意ニ之ヲ處分シ得ルモノトス

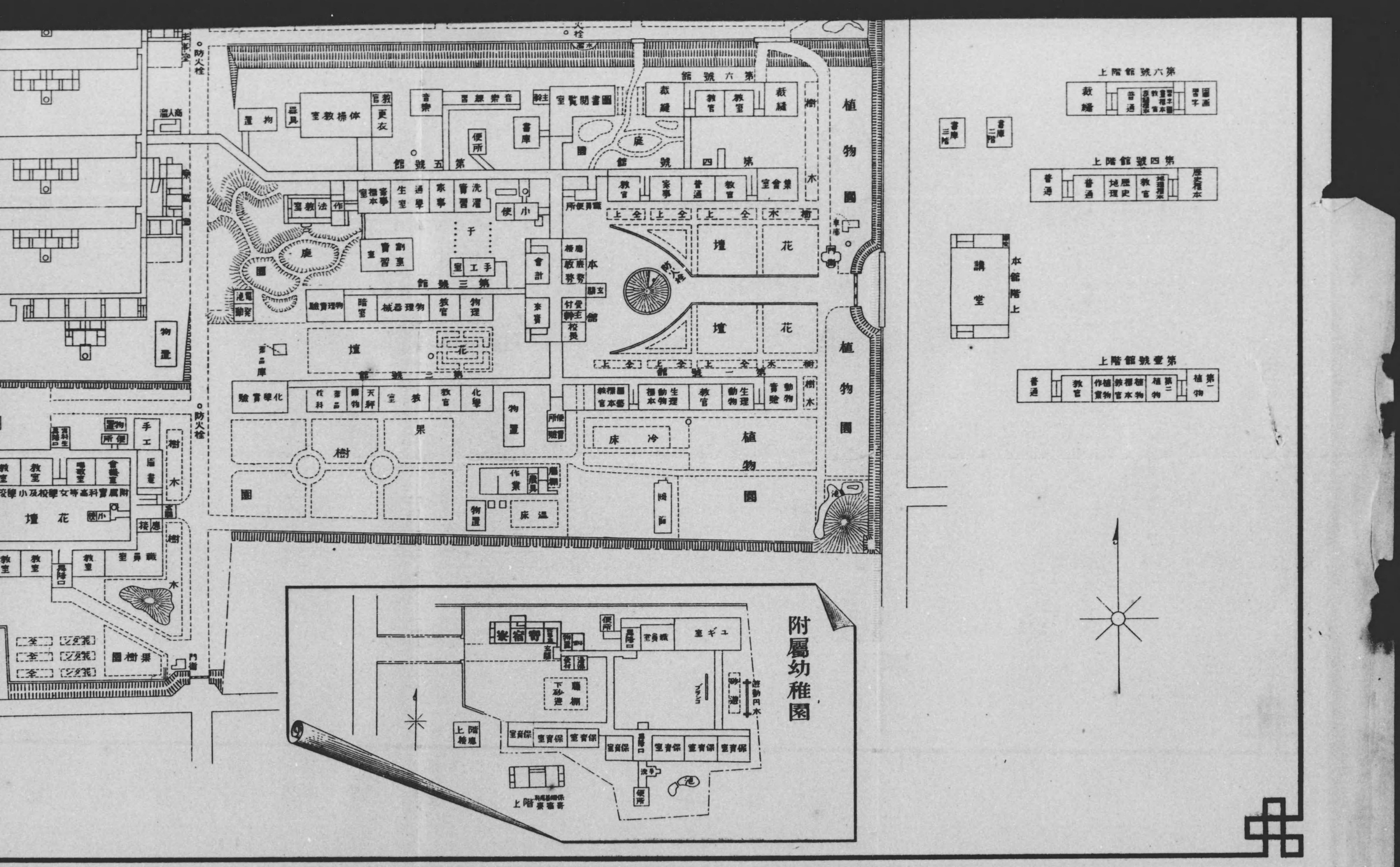
奈良女子高等師範學校平面圖



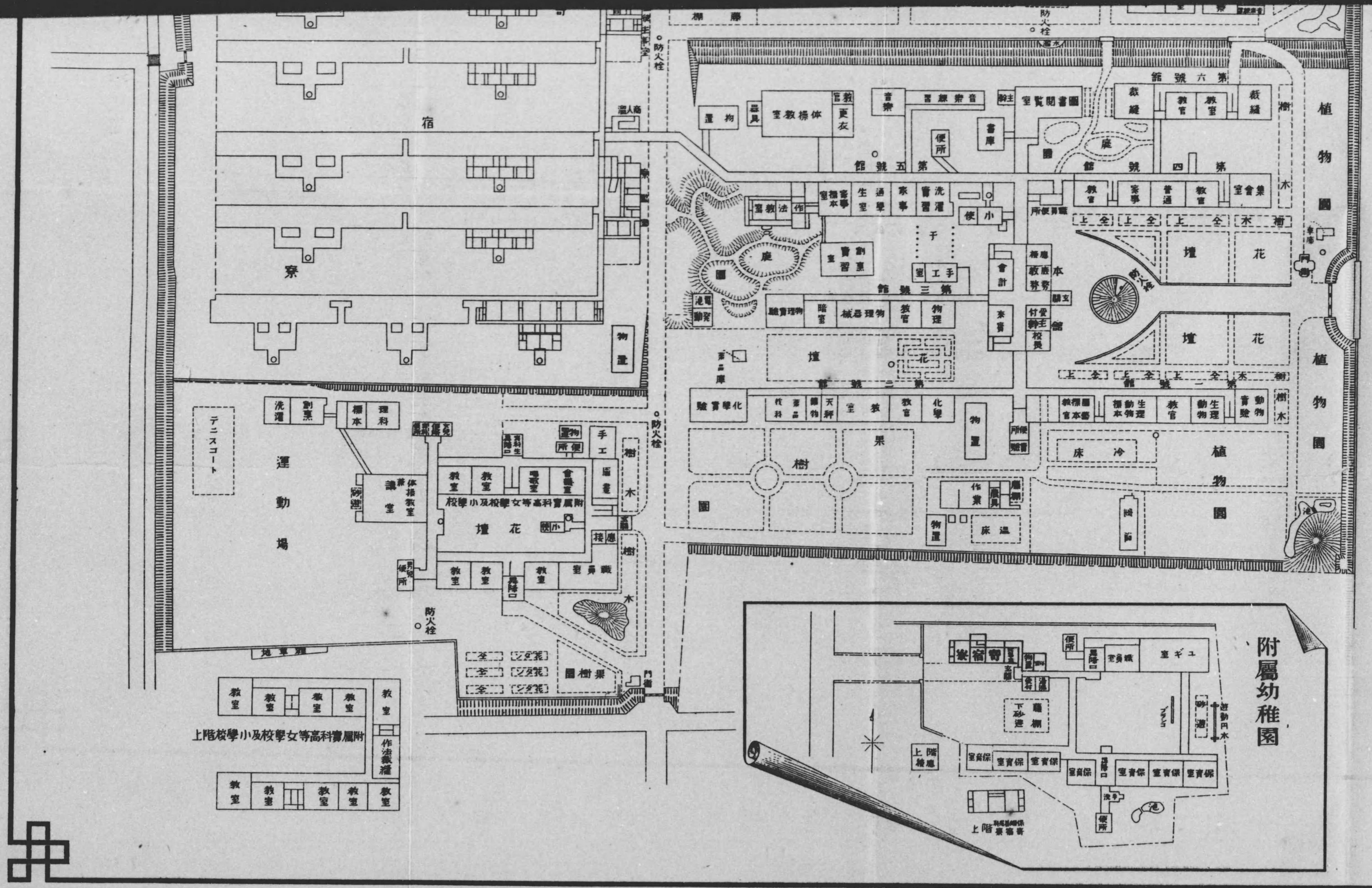
奈良女子高等師範學校平面圖

(縮尺壹千貳百分之壹)





植物園
植物園
植物園
第六號館
第五號館
第四號館
第三號館
第二號館
第一號館
第六號館階上
第四號館階上
第壹號館階上
本館階上
講堂
附屬幼稚園



植物園
植物園
植物園
第六號館
第五號館
第四號館
第三號館
第二號館
第一號館
宿寮
運動場
テニスコート
附屬實科高等女學校及小學校
附屬實科高等女學校及小學校階上
附屬幼稚園

昭和四年十月二十五日印刷
昭和四年十月三十日發行

（非賣品）

奈良女子高等師範學校

奈良市南半田中町一九、二〇番地

印刷者　田中和市

奈良市南半田中町一九、二〇番地

印刷所　關西印刷株式會社

電話東貳四三九番

特 274
404